雑誌 45423-84
ISBN4-06-101184-7
C0379 P640E (2)
講談社 定価640円
(本体621円)

取材先の奥羽山脈は栗駒山にて、矢口プロのスタッフ全員と矢口先生。

男の真のやさしさとは何だろう。ボクはこう思う。一本の川の流れのようなものだと。……上流が荒々しく、天然のミネラルを多量にふくんだ水。そんな水が、やがて下流にいたって、やさしい流れになる。これが、真の男のやさしさだと、ボクは思う。

（「あとがき」より）

（カバーデザイン／日本ベリエールアートセンター）

KCSP 184

釣りキチ三平

第12集 ライギョ釣り編

矢口高雄

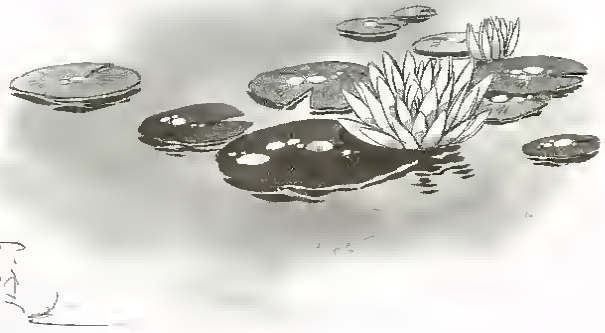
講談社

P640 ★★

釣りキチ三平

第12集　ライギョ釣り編

矢口高雄



釣りキチ三平〈第12集〉ライギョ釣り編

もくじ

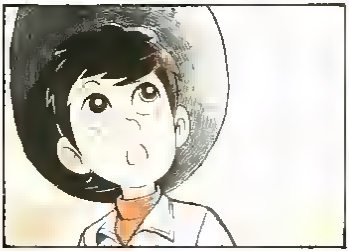
三ツ又池のギャングの巻……6
三角瀞の主の巻……58
ペンペン釣りとボカン釣りの巻……136
手形沼の指切り魚の巻……166
ライギョVSミサゴの巻……217
三平式珍ドウ作戦の巻……294
あとがき……332

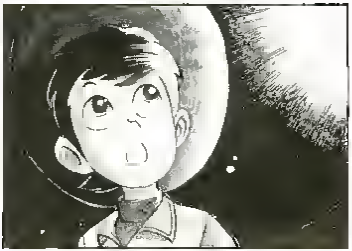
釣りキチ三平
第12集
ライギョ釣り編
矢口高雄

今日も
今日あるが
それが大自然の
掟である

だとすれば
鈎人って一体
何だろう……

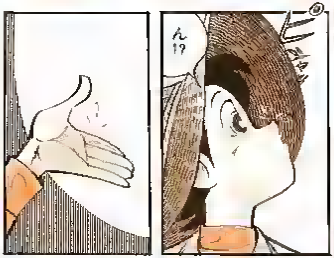
三ツ又池のギャング団の巻





14
ゴロゴロゴロ……

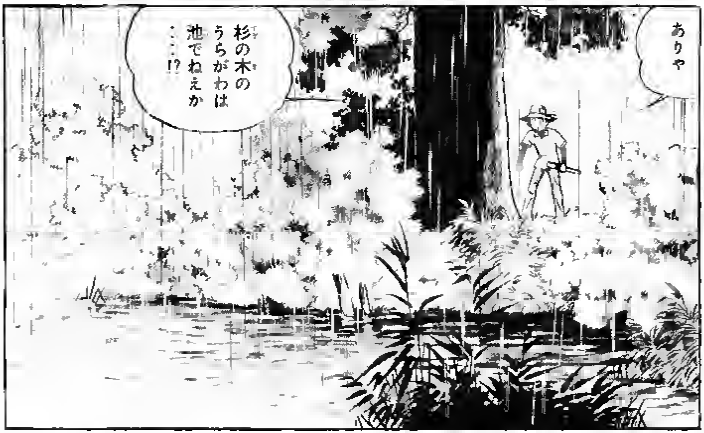
やっぱし
きょうは
くるんじゃ
なかったか

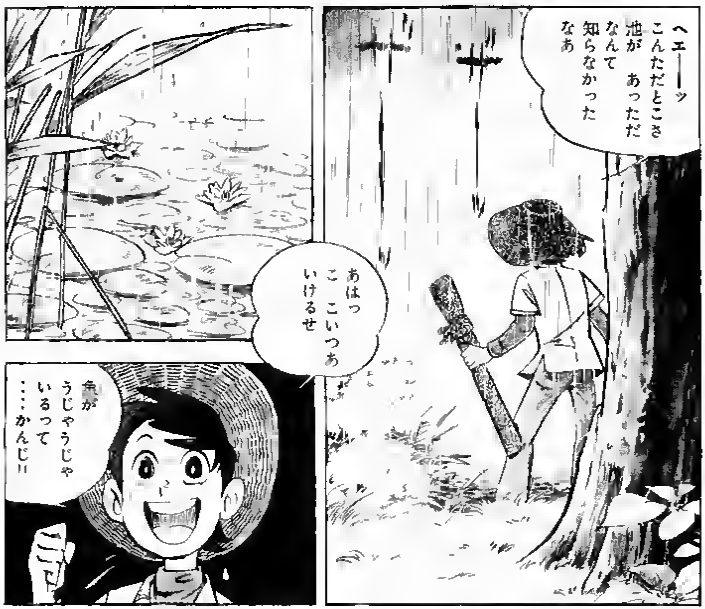

ん!?

クソォーッ
もう　ふって
きっがった
おんもしろく
ねえなあ!!

フエ――ッ
まいった
まいった
これじゃあ
しばらく
雨やどりして
時間をまつしか
ねえな……
とうとう
ほんぶりに
なって
きやがったか

ハ
ハ
ハ
チェッ
雨あしが
ますます
強くなって
きやがる
クソオ!!
あったまさ
きちゃうなあ
もう!!


ありゃ
杉の木の
うらがわは
池でねえか
……!?


ヘエ――ッ
こんだとこさ
池があっただ
なんて
知らなかった
なあ
あはっ
こいつあ
いけるせ
魚が
うじゃうじゃ
いるって
……かんじ!!

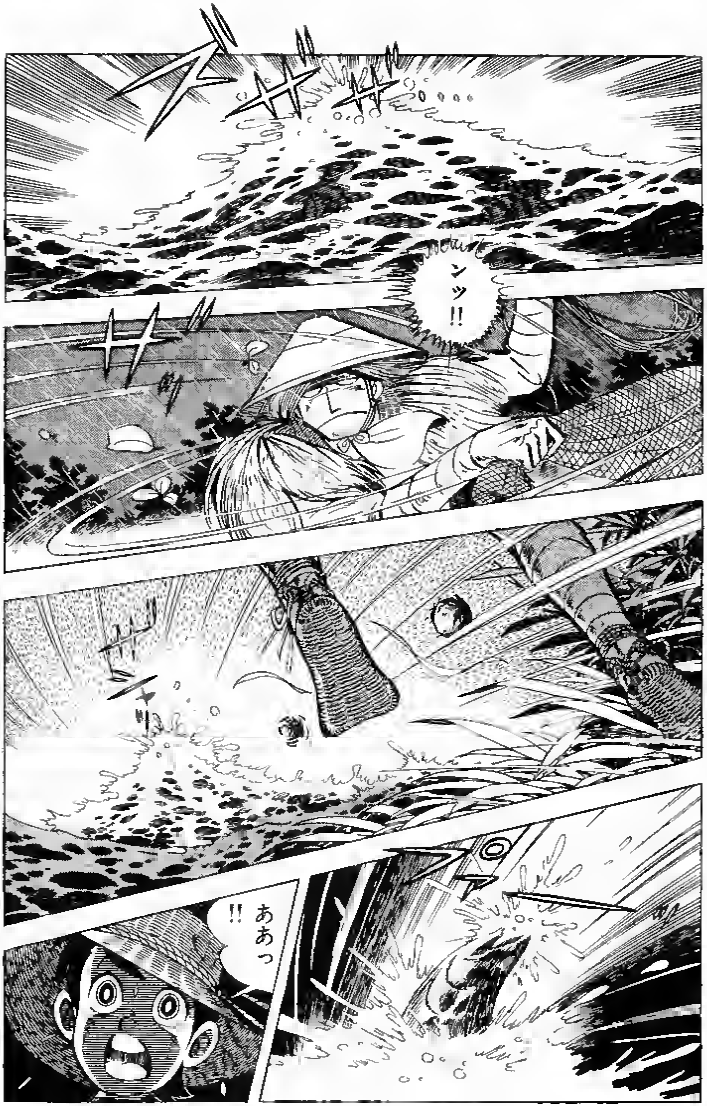
ウッ
ガルルルル

タロー
しずかに
せい!!
クオーン
クオーン
フフフ
出るぞ
出るぞ
……

なにか出るんですか……
ヒヤ
ヒヤ
ヒヤ

しずかにしろてフフフ……

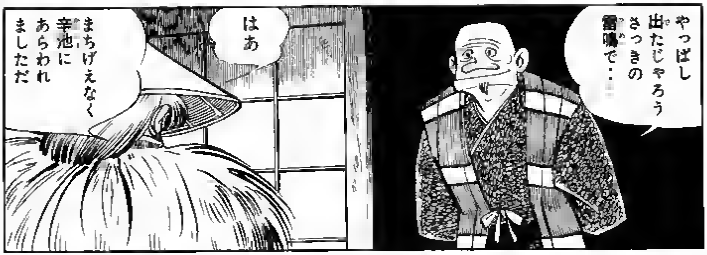
ガラガラ

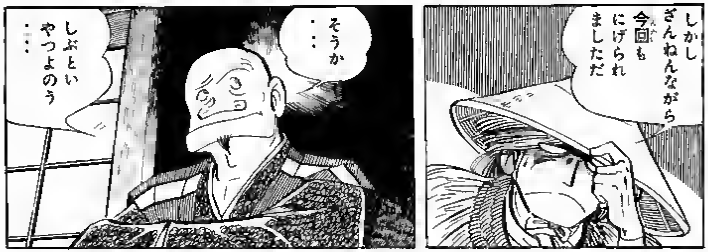

ンッ!!
あぁっ!!

おおっ
クッ

しっぱいしたけえ…
おしかったなやおじさん
それにしてもすんげえやつだったなや
いってぇなんだべ
ギャングじゃよ
三ツ又池の……
ギャング……!?

きょうみてえな
オカダチ(雷鳴)の
はげしい日にだけ
姿を見せる
ふしぎなやつ
よオ……
ふだんは
いってえ どこさ
ひそんでいるの
やら……
オソト
その竿で
釣ろうなんて
気イおこした
ところで
ムダだぞ
もっとも
釣ろうたって
釣れる
シロモノじゃあ
ねえわさ
フフフフ


やっぱし出たじゃろうさっきの雷鳴で・・・
はあ
まちげえなく辛池にあらわれましただ


しかしざんねんながら今回もにげられましただ
そうか・・・
しぶといやつよのう・・・

ン!?
その子は……!?
ケッへへ 辛池で あった ガキ でしてな
どうしても 和尚に あいてえと いって きかねえ もんだから
和尚さん!! はじめて お目に かかります
おらあ 三平!! 三平三平 ちゅうだ
ホホウ 三平くんとな …… なかなか 元気な子 じゃな
して 愚僧に 用事とは……?
ギャング退治に おらも ひとくち くわえて もらい てえと 思ってな
きみが……?
クーー クックックック こういう とてつもねえ ことを ぬかす ガキでして

ハハハハ
わたしは
わかい時分から
魚釣りには
目のないほう
でしてな
まあ
いってみれば
スーパー
釣りキチであり
ウルトラ釣りバカ
とでも
もうし
ましょうかな
・・・・

木魚を
たたいてると
それが
いつのまにか
魚に見えて
くるって
くらい
釣りずき
なんじゃ
なあ・・・

カーッ
おかしい
なや
和尚さんが
釣りキチ
だなんて

おや・・・?
どうして
おかしい
のかな
わたしが
釣りキチ
なのが・・・

んだって
むかしっから
お坊さんは
お魚や
お肉を
食わねえって
いうでねえか

ハハハハ
三平くんは
わたしの
ことを
ナマグサ
ボウズだと
いいたいん
じゃろ
そんな
けっこう
けっこう
ナマグサ
ボウズで
けっこうじゃ
これを
ごらん
餓鬼供養塔
餓鬼供養塔
餓鬼供養塔
いやしくも
猫僧は
仏門にあって
殺生禁断を
説く身
あまたの釣りキチ
によって釣られて
いくフナたちの
霊を安んずる
ために
香をたき
花を手向けて
おるのじゃ

わたしが甘池・辛池・渋池からなる三ツ又池にヘラブナを放流したのは三年前のことじゃった

甘池

渋池

かんがい用水路

辛池

一本杉

ところが……

放流して一年後にためし釣りをしてみようということになって

ちかごろ釣り場も魚もへるいっぽうでたのしい釣りがさっぱりできなくなっている

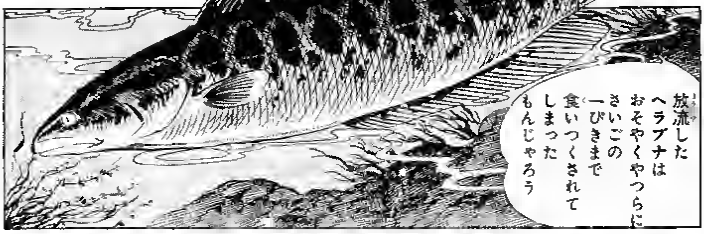
わたしは……

以前よりおとなも子どももたのしく釣れる釣り場がほしいと思っていたので

あの三ツ又池にはなけなしのお金をはたいて放流したんじゃ……

期待に胸をふくらませながら竿をおろしてみたのだが
甘池にも
辛池にも
!?
!?
止池にも
放流したはずのヘラの姿が一ぴきとしてなかったのじゃ
やっぱしあいつの!!ギャングのしわざだったのけえ

そうじゃ
あの 三ツ又池には
いつのころからは
わからないが
〝ライギョ〟が
すみついて
いたのじゃ
ライギョは
魚のギャングの
異名をとり
小魚や カエル
ザリガニなどを
ことごとく
エサにしてしまう
獰猛きわまり
ない やつでのう


放流した
ヘラブナは
おそやくやつらに
さいごの
一ぴきまで
食いつくされて
しまった
もんじゃろう

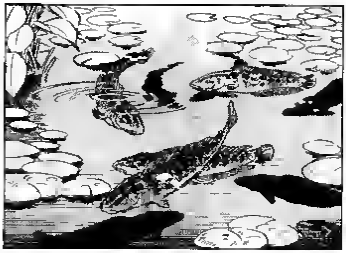
それから わたしは
釣り仲間や 土地の
魚師をあつめて
三ツ又池のギャングを
徹底的に退治する
作戦を 開始
したのじゃ

釣り師は
釣って
釣って
釣りまくり

川魚漁師は
投網 巻き網
刺し網を
駆使して
つかまえた
のじゃ

ああっ

ごらんなさい
この池には
そのとき
つかまえた
すべての
ライギョが
すんでいる
のじゃ



和尚さん
!!
どうして
こんなだことを
してるだ

じゃが
あらゆる手を
つくしても なお
つかまえることの
できない
ギャングが
一ぴき!!
のこって
しまった
のだ!!

御仏の
ご慈悲じゃ
どんなに
わるいことを
する魚でも
霊のある
生きものには
かわりない
からな…

体長が一メートルはゆうにこえる

それだけに悪食の大食漢!!

!

ふだんはどこにひそんでいるのかさっぱりわからないが

甘池 辛池 渋池の三ツ又池を自由自在におよぎまわるらしく

雷鳴がとどろく日には かならず一本杉の辛池に出現するかわった習慣があることがわかった

あいつが…!! あのギャングがいるために三ツ又池はおたまじゃくし一ぴきすらすめない池になってしまった

ウーム

和尚!!
なんでえヤスさんか
おらあ もうがまん できねえだ これをつかわせてくれ
こいつでやつのドテッ腹をグサリとやらなきゃあ気が おさまらねえっ!!
バカモンおめえ それでも 投網の名人か!!
投網の名人なら名人らしく誇りをもて誇りを!!
いかにあいつが悪者だろうとも御仏の前ではみんな公平じゃ
ムダな殺生はゆるさん!!

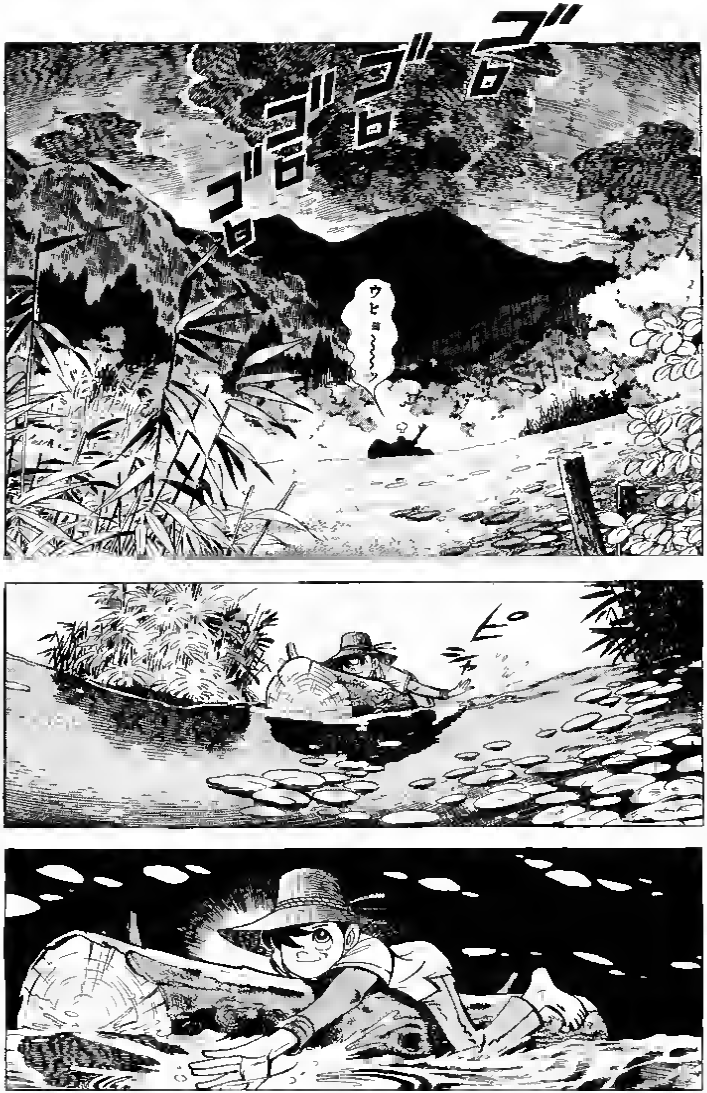
あいつはやはり釣りあげるか網でとるか
いずれにせよ生かしたままつかまえてこの池にうつすんじゃ
そうすれば三ソ又池はたのしい釣り場になる
おもしれえ
こいつはおんもしれえや
和尚さん!!
ギャング退治はおらにまかしてくれっ!!
イヨーッ!!

しかし三平くん
この投網の名人といわれるヤスさんですら何回となく失敗してるんだよ!
どんな方法でつかまえるつもりかね
もちろん釣るのさ!!
ガハハハハバカこけ!
釣り師のれんじゅうが何人かかっても釣りあげることができなかったんだぜ
いやあ
ちょっくらしかけをすればかならず釣れるだ
いまの三ツ又池はあいつのためにオタマジャクシ一ぴきだってすんでいねえということ
これが第一のねらいどころだべ
……それにカミナリの鳴る日!!

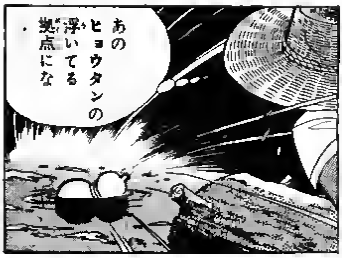
カミナリは
稲の穂が出そろい
開花する時期
（七月下旬から
八月上旬）に
もっともおおい
ピカ
閃光を
稲妻とよぶのは
このためで
ある…
ガラガラ
ガラガラ
青年の
ことながら
この時期は
カミナリが
おおいのう
いやあ…
ギャングが
でるにゃあ
おあつらえ
むきの　天候
ですわ
ウーン
それにしても
あの三平という
少年は
どんな方法で
生けどる
気じゃろう！

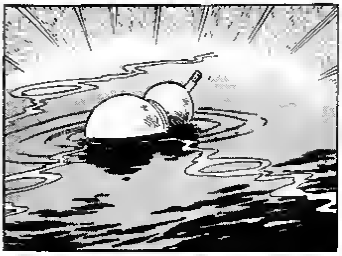
なあに ちょっくら 釣りの心得は あるみてえ だが
ヤレヤレ
しょせんは ガキの ままごと あそびで ねえか
しかし ヤスさん
子どもだからと いって あなどっては いかん・・・ わたしら おとなが わすれてしまって いることを やらかす ことも ある
なんに つかう気かは しらんが 旗竿を かしてくれと いってきた
あの 祝日に 国旗を かかげる 竹竿けえ・・
ガハハハ まさか そいつを 釣り竿に する気じゃ あるめえな

ン!?
さ 三平くん!?


ゴゴゴゴゴゴゴゴ
ウヒョ〜〜〜
ヒ〜

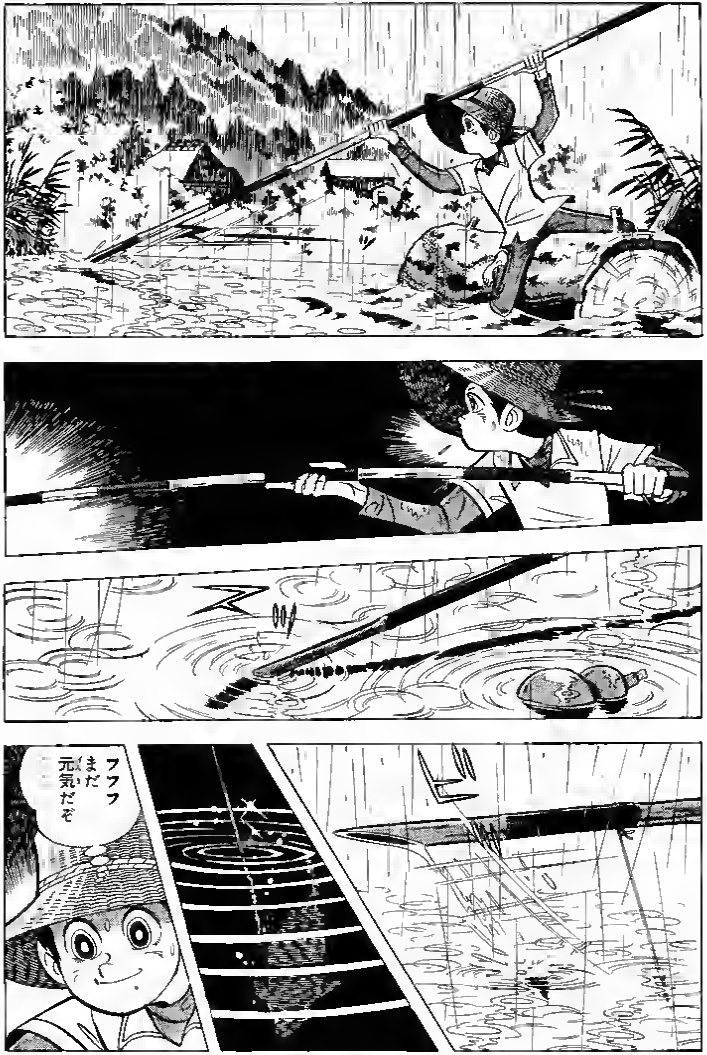
な なんだい あれは 丸太に なんか のって？
ウ～～～ン それに 釣りを するにしては 釣り竿を もってねえ
あんな 旗竿なんか もって なにする つもり だろう
とうとう ふって きやがった


あの
ヒョウタンの
浮いてる
地点にな



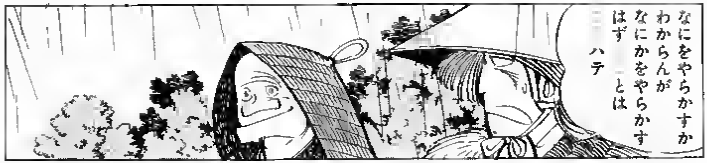
フフフ
そろそろ
おっぱじめる
か……!!

思ってたとおり
ふりだしたな……
カミナリは
ふりはじめが
いちばん
はげしいから
ヤツは
もうすぐ
あらわれる
はずだ

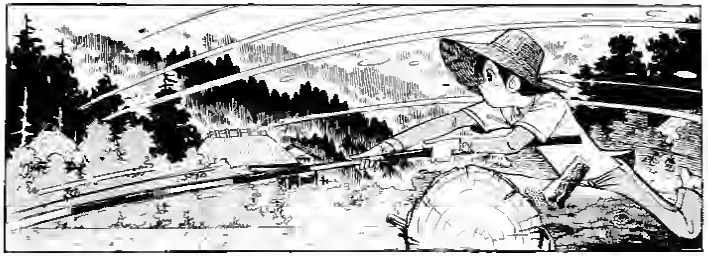

フフフ
まだ
元気だぞ

和尚
あいつぁ
なにを
やらかして
いるだ？
真竿
で
水面を
こづいている
みてえだ
けど・・・

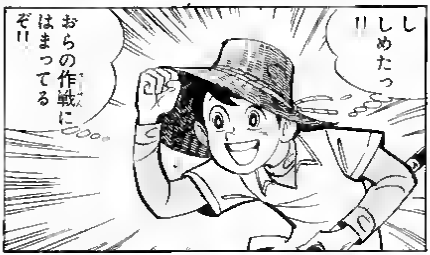
さーて
いったい
なにを
やらかす
つもりかは
わからんが
あの子は
きっと
なにかを
やらかす
はずだ


なにをやらかすか
わからんが
なにかをやらかす
はず
ハテ
とは

わたしは あの子を
はじめて見たとき
この子は
なにかを
やる目をしている
と 直感
したんじゃ！
あの目は
釣りキチの
目じゃ！
わしも
釣りキチだから
よくわかる
きっと
なにかを
やる!!

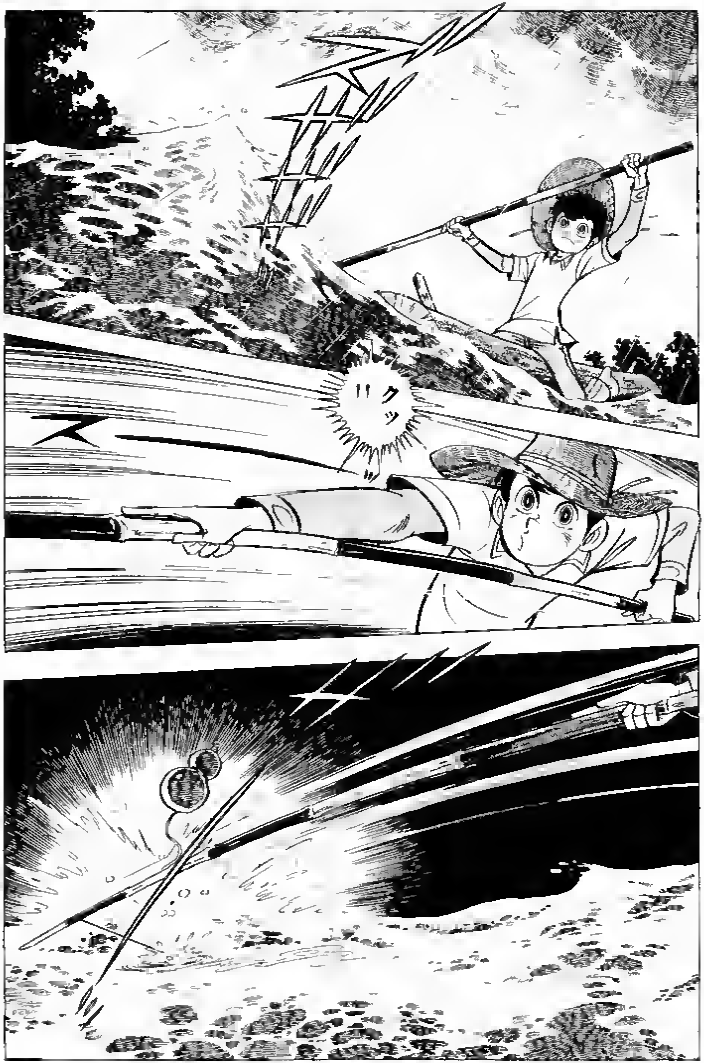


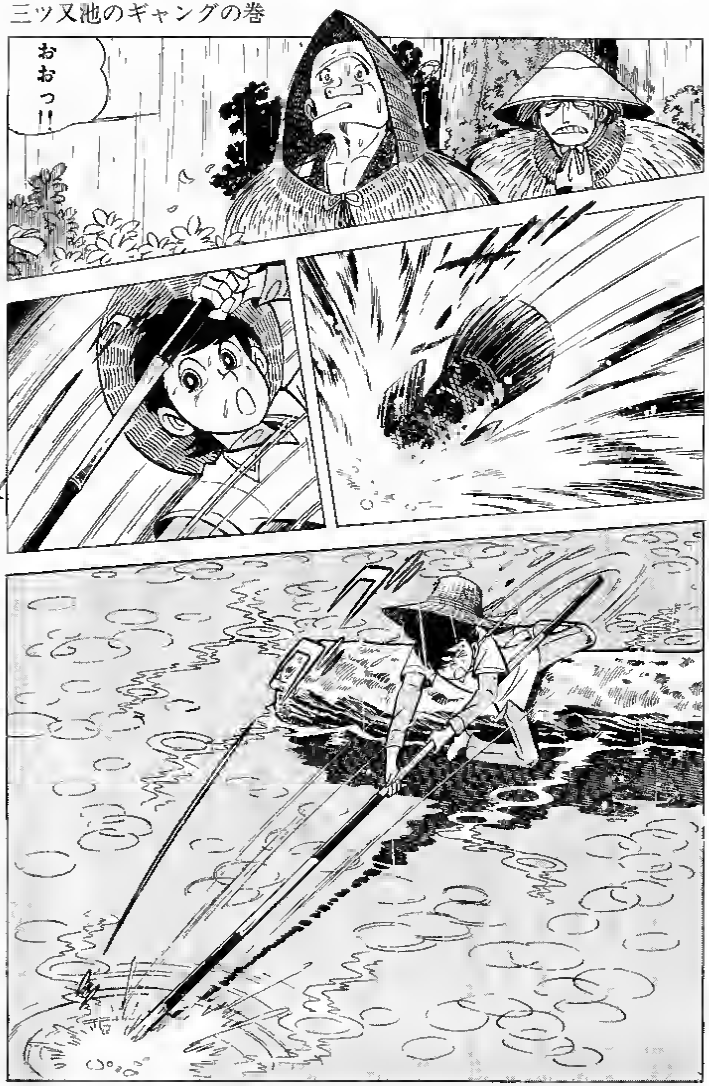
ウッ!!


しまった!!
おらの作戦にはまってるぞ!!

フフフ
あとはカミナリが鳴るだけで

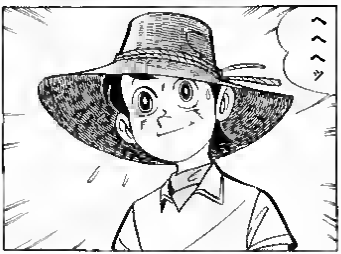
鳴れっ!!
鳴ってくれっ!!
ウオッ!!


!! クッ


おおっ!!

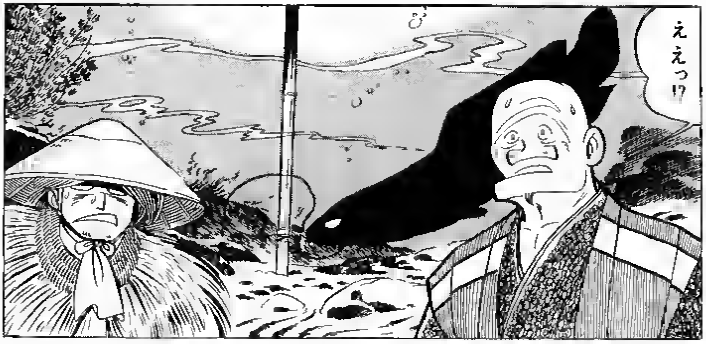
な なんだ
なんだ!!
ありゃあ
いってえ
どうなって
いるだ!?
ウウッ
ひゃっ
ほ――っ
!!
さすが
大ものの
ギャングだなっ!!
いくぞっ
!!

トワ――ッ!!


へへへッ

三平くん
いったい
どうした
んだ？

ギャングは
あの 蓮芋の
下に かかって
るだ
芋は 池の底き
思いっきり
突きさしておいたから
どんなにもがいても
にげることは
できねえだ


ええっ!?

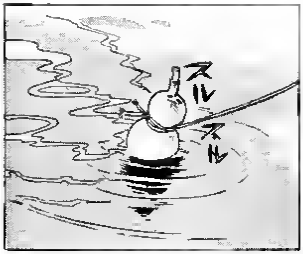
す するってえと
あの旗竿には
釣りの仕かけが
してあったのか

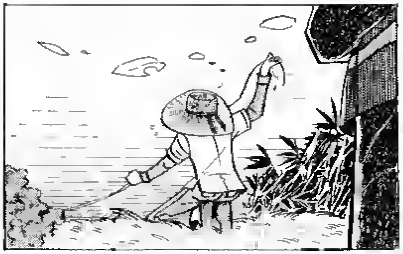
そうさ 相手が
相手だけに
ふつうの
仕かけでは
もたねえと
思って

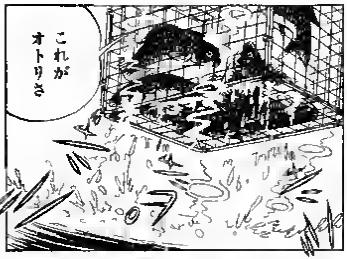
旗竿の先に
ナイロン五号を
三本よりにして
ハリも
針金をまげて
つくった 手製の
ものをつけ
エサには
生きたヘラブナを
つけて およがせて
おいたのさ

しかし たった
それだけの
仕かけで
よくもかかった
もんだなあ!?

いやあ
もうひとつ やつを
おびきだす
オトリを仕かけて
おいたんだ


スルスル




これが
オトリさ

ああっ
金網の中に
ヘラブナが
十ぴきほど
はいってる!!

この二ツ又池の
ギャングのために
オタマジャクシ
一ぴきすらも
すめない池に
なってしまった
ということは
ぎゃくに
ギャングにとって
エサがねえちゅう
ことだべ

エサがなきゃあ腹べこだ…
そんなとこさヘラブナを放流したらたちまちよってくるべと思ったのさ…
ウーム
これは理屈じゃな
やつは水底にひそんでいるヘラブナを見つけよだれをながしながら突進してきたが
せっかくのエサが金網にかこまれてたべようにもたべられずイライラしてきた…
ピカ〃〃
そんなときひょいと上を見るとかっこうのエサがおよいでいるではないか!!

ホラ 見ろ
ヤスさん
!!
子ども
子どもと
あなとっちゃあ
いかんと
わたしが
いったろう
われわれ おとなは
いけどりすることに
気をとられ
やつをおびきだす
という かんじんの
ことを わすれとった
んじゃあ

こうしちゃあ
いられねえ
われわれも
協力して
早いとこ
あいつを
ひきあげ
なくっちゃあ
!!

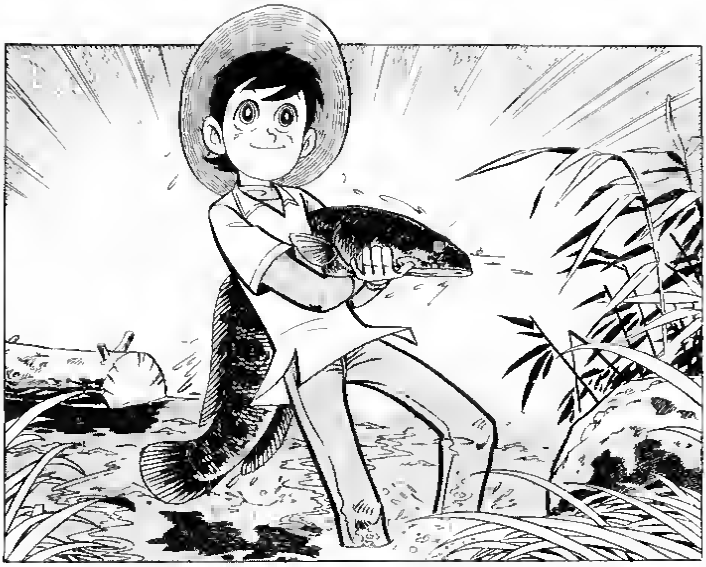
和尚さん
その
ひつようは
ねえだ
いま あわてて
とりこもうとすれば
かえってあばれられて
ばらすおそれがある

あしたの
夜明けあたりが
ちょうど
とりこみどきに
なるはずだ
それまで
そっとして
おらに
まかして
くれや!

あ
あしたの
朝だとお
な
なんちゅう
こっちゃあ

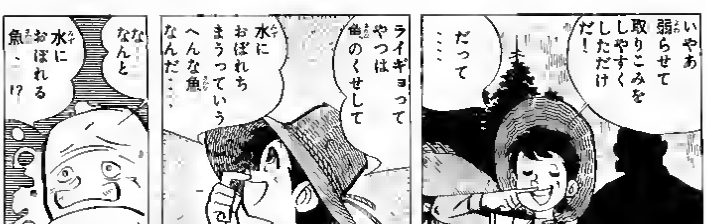
釣りにおける
「取りこみ」は
いわば さいごのツメ
とんなベテランの
釣り師であっても
この一瞬には
最大の神経を
集中するものだ

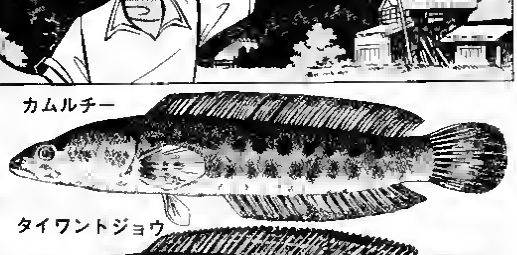
フフフ
やっぱし
思った
とおり
くたびれて
よれよれに
なってらあ
……
おおっ
!!
さ
三平くん
!!



それにしても
三平くん
魚が魚たけに
取りこみに
慎重を期した
ことは わかるが

ハリにかけた
まんま 一晩も
池の底に
ほったらかして
おいたのは
いったい
どんな理由
かね？





"魚のギャング"の異名をとるこの魚は、朝鮮からきたものをカムルチー、台湾からきたものをタイワンドジョウとよぶが、通称この両種をして、ライギョとよんでいる。

この仲間のいちじるしい特徴としては、空気呼吸をすることである。この空気呼吸は、かれらにとって、ぜったいにかかすことのできない習性で、水中にどんなに酸素がふくまれていても、（エラ呼吸するふつうの魚ならば、じゅうぶん生きていける条件の中でも）水中にしずめておくと、呼吸ができなくなり、死んでしまう。つまり、水にすむ魚でありながら、水におぼれてしまうという、奇妙な魚である。

三ツ又池のギャングの巻　おわり

■ヘンな魚

ライギョ（雷魚）というよび名は、たぶんその魚体や斑紋がグロテスクなことからつけられたものだろう。きっと、かみなりのきらいな人が名づけたにちがいない。まあ、これはボクのかってな解釈なのだが、この魚のおもしろい点は、空気呼吸をすることである。つまり、水中にくらしていながら、ときどき水面に顔をだしては、我々とおなじ空気をすってくらしているというわけである。

にたような習慣の魚にドジョウがいる。これも空気呼吸をする。水槽に飼ってみるとよくわかるが、入れかわり立ちかわり水面にうきあがっては、空気をすいこんで、もとへもどる。こんな水槽の口を、ラップなどで密閉したらどうなるか？一晩もしないうちに、ドジョウは全部死んでしまう。つまり、ドジョウもライギョも、魚でありながら、水の中でおぼれ死んでしまうのである。

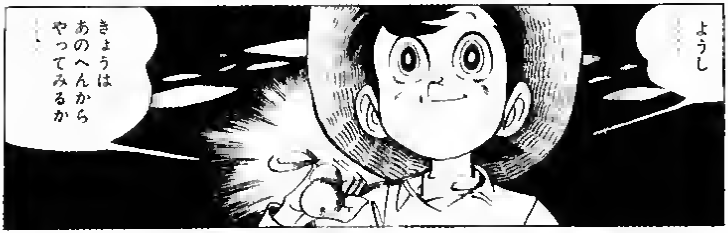
ヘンな魚もいるものだネ……。

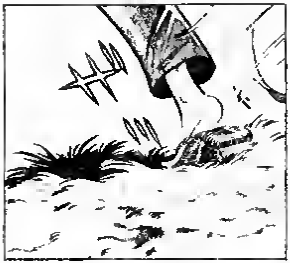
三角瀞の主の巻（かくとろぬしまき）

うだるような
日中の暑さ……

……だが
この川原に
ユウスゲの花が
ひらく　日暮れには

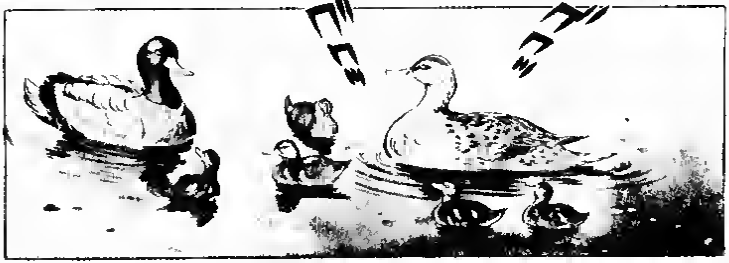
涼風が
ふきぬけて
暑さも
わすれるほど
だ……


ようし……
きょうは あのへんから やってみるか……



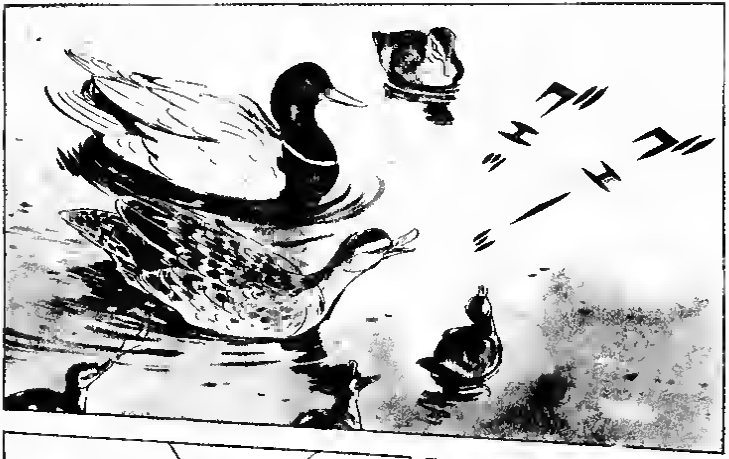
ドキ

な
なんだべ
まさか
いまごろ
カモがわたって
きてるわけは
ねえし……
ぐ？
ぜっ


ミニ
ミニ

ホッホ――ッ!!

ガー ガー
かえろ!
おうちさ
かーえろ!!
日がくれるから
か――えろ!!
日がく――れて
暗くなれば
山から山姥
おりてきて
とって食うから
か――えろ!!


ブルルル

か――えろ
かえろ
おうちさ
かえろ
ホッホ――ッ！
おんもしれぇ
ワラシだ
なや・・・
フライパン
たたいて
アヒルを
よぶなんて
・・・
クェ――
クェ――
コミ
コミ

ナポ
クエッ
クエッ

ユラ
ムラ

!?
ン!?
クエ――ッ!!

ピヨピヨ
たちゅけ
て～～～っ！
ああっ!?

ああっ!?
アヒルのヒヨコが水ん中さ消えた……

ウワ〜〜〜ン!!
ピヨピヨいない〜〜〜っ
ピヨピヨ食われた〜〜〜っ!!
ンッ!?

クワ――ッ
グワ――ッ!!

さ　さがして
る……
親アヒルが
ヒヨコの
消えた
あたりを…
い　いってえ
なにがおきた
というだ…
ウッ!!

ウッ
いかん
！
こんどは
親アヒルが
ひきずり
こまれてるっ!!
よ――し
いちか
ばちかだっ
!!

おおっ
!?

ファ――ッ
うめえこと
おらの投げた
オモリが
からだに
ふれたんで
びっくらこいて
親アヒルを
はなしたに
ちけえねえが
いってえ
なんだべ……
ンワ
こりゃあ
チーコ
な――に
泣いてるだ
アヒルを
むかえに
いったまんま
なんぼたっても
かえって
こねえから
心配して
きてみたが
なんか
あったの
けえ……

ウワ〜〜ン！
ピヨピヨ
いな〜〜い
ピヨピヨ
いな〜〜い
なんじゃと
チーコ
泣きながら
しゃべるんて
さっぱり
わからねぇ

よーし
オド（父さん）が
きたから
もう心配は
ねえ
ちゃーんと
わけを
いってみろ
ウワ〜〜ン
ピヨピヨ
食われ
た〜〜っ
な なに
食われた
だとお!?

ん んだっ
!!
たったいま
そこのトロ場で
アヒルのヒヨコが
なにものかに
水ん中さ
ひきずりこま
れちまっただ
なんじゃ
とお
……!?

そんだ
バカな
……

ワワ
ワワ

なーるほど
たしかに
五羽いたはずの
ヒヨコが
四羽になっとる
しかし
野良猫にでも
さらわれた
ちゅうならば
話はわかるが
水ん中さ ひきずり
こまれたちゅうのは
どうも…

また うまれて
きもねえ
ヒヨコだから
泳ぎになれて
ねえて
おぼれたんじゃ
ねえかな……

そ そんな
おらばっかしじゃなく
この子たって
ちゃーんと
見てるんだよ！
それに
アヒルが 水さ
おぼれるなんて
それこそ
おっかしな話だべ
うんにゃ
むかしの
ことわざにも
猿も木から
おちる
河童の川流れ
ちゅうのが
あるだ ギヒヒ
とにかく
おめえたちは
日中の暑さで
頭のぐええが
ちょっくらおかしく
なったんしゃ
ねえのけえ
まあ
アヒルの
一羽や二羽
いなくなった
ところで
とうってことも
ねえ
それよか
もうすぐ
暗くなるから
おめえも
はやいとこ 家さ
かえったほうが
ええぞ
クゝゝゝソ
信じて
くれねえの
けえ!!
ギヒヒヒ
おんもしれえ
ガキしゃな
信しるも
なにも おめえ
この三角瀞に
ワニかサメが
すんとるって
いうのなら
なっとくも
いくがな
さあ
チーコ
アヒルつれて
かえろう!!

ちょ
ちょっと
まってけれ
おらあ
うっかりして
たが…
ひきすり
こまれたのは
ヒヨコ
ばっかしし
ねえだ
あの
親アヒルも
やられ
かけただ
ああっ
み 見てけれ
あの足を
水カキが
さけて
血が出てる
ねえか!
ウ〜〜〜ム
そういえば
鉄砲撃ちの
留吉のやつが
毎年 この三角瀞に
わたってくるカモが
ここんとこ
めっきりへったと
いってたし…
釣りにくる
れんじゅうの
話では
一メートルくれえの
えたいの知れねえ
主がすんどる
なんちゅう
うわさをしとった

一メートル
あまりの
えたいの
知れねえ
主!?
それ
それだっ
!!
そ
そうけえ
この
三角瀞には
主がいたの
けえ…
フフフ
そうけえ
そうだったの
けえ
よ〜〜〜し
チーコちゃん
ピヨピヨの
かたきは
とって
やるぜっ
!
あんちゃん
!!
ま——
かしと
けって!!

相手が
魚だってことが
わかれば
こっちのもん
だ――い
ウッヒョ～～～ッ

腕がなるう……
ホイッ!!
ドーン
お おいだいじょうぶけえ?
おんもしれえガキじゃて
ク～～～ッ三角瀬の主かあ

ホホウ…
三角瀞の
えたいの
知れねえ
主とな
…!

そ
そうなんたよ
じいちゃん
すんごいの
なんのって
一メートルも
あるだ
モグッ

なにしろよォ
アヒルのヒヨコを
パクッと
ひとのみだ
もんなあ
うめえな
きょうの
スイカは
……
三平ー
よく
食うなあ
おめえは
フフフ……
そんで
かんじんの
姿は 見たの
けえ？
なーに
いってるだ
じいちゃん
おらの話
ちゃーんと
きいてんの
けえ
姿を
見たんなら
えたいの知れねえ
主なんて話は
ねえへ
日中の
暑さで
頭がおかしく
なったと
ちがうか
ケヘッ
そういえば
そうじゃな
とにかく
その主が
いるために
カモなんかの
わたり鳥さえ
おそれをなして
あんまし
こなくなったと
いう話も
あるくれえ
なんだ

なるほど
あの三角瀞
ちゅうのは
ず――っと
まえに……
田んぼさ
水をひく目的で
堰堤をつくった
ために 三角形の
トロ場(水面が
鏡のように静止して
波たたないところ)に
なったもんじゃが
……
川の上流
中洲
三角瀞
魚道
堰堤
まさか
あのトロさ
そんなでけえ
怪魚がいるとは
思えねえがなあ
じいちゃんまで
うたがってる
のけえ
おらあ
この目で
ちゃーんと
見ただよ
いやいや
べつに
うたがってる
わけじゃ
ねえが
淡水魚で
一メートルも
でかくなる魚とは
いってえ
なんじゃろうか
かんがえ
とるんじゃ
な――る
ほどII
なーに感心
してるだ
いまさら
釣ること ばっ
かし かんがえて
頭がおかしく
なっとるのは
おめえのほうじゃ
ねえのけえ

釣りの第一条件はなにはともあれまず対象魚をしっかりと見きわめることしゃあなかったかな

わかったよじいちゃん

カーッやっぱしおらあ興奮してたんだなや

かんじんのことをころっとわすれてただなんて……

ということになればいってえあいつの

三角瀬の主の正体とはなんだべ

うむ……

かんがえられることは三つあるが

そのひとつはカワウソ説しゃな……

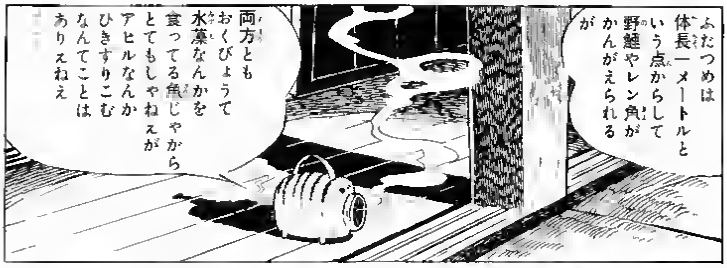
カワウソは川や湖沼などにすむイタチ科の肉食水生獣で

たべ物は水中の魚やカエル貝類などのほか

ときには水鳥や野ネズミなんかも食うとされてるからアヒルのヒヨコをひきずりこむということもじゅうぶんにかんがえられる

しかし現在の日本では四国のほんの一部にしか生息が確認されていない特別天然記念物の保護獣だけに

このあたりにゃあ一ぴきもいねえからカワウソ説はますなかろう


ふたつめは
体長一メートルと
いう点からして
野鯉やレン魚が
かんがえられる
が
両方とも
おくびょうで
水藻なんかを
食ってる魚じゃから
とてもしゃねえが
アヒルなんか
ひきずりこむ
なんてことは
ありえねえ

さいごに かんがえられることは
あの三角諦の
自然条件が
トロ場特有の
泥底であること
から
ドジョウや
ナマズの
すみかとしては
絶好の
場所しゃ…

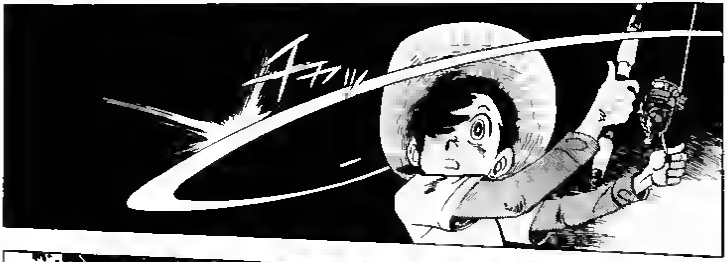
かりに
ナマズの
でっけえ
やつだと
しても
ナマズちゅう
やつは
最大級でも
せいぜい五十センチ
じゃからのう

じいちゃん
そんなら
なんにも
あてはまる
魚が
いねえじゃ
ねえか!!

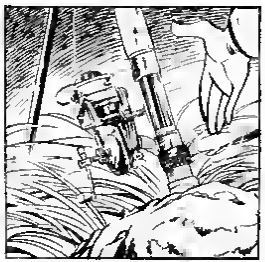
ウ〜〜〜ン

ウ〜〜〜ン
三角瀞の主の
正体かあ……
三平
まーだ
おきてるの
けえ……
コロ
……
さあさあ
プツプツ
いってねえて
はやく
ねろって…
そうじゃ
おめえ
だいぶスイカを
食ったから
小便してから
ねたほうが
ええぞ……

ン!!
4
4
4
き三平おめえ
やれやれあいつめ……
もうねてられねえってわけかいフフフフ……

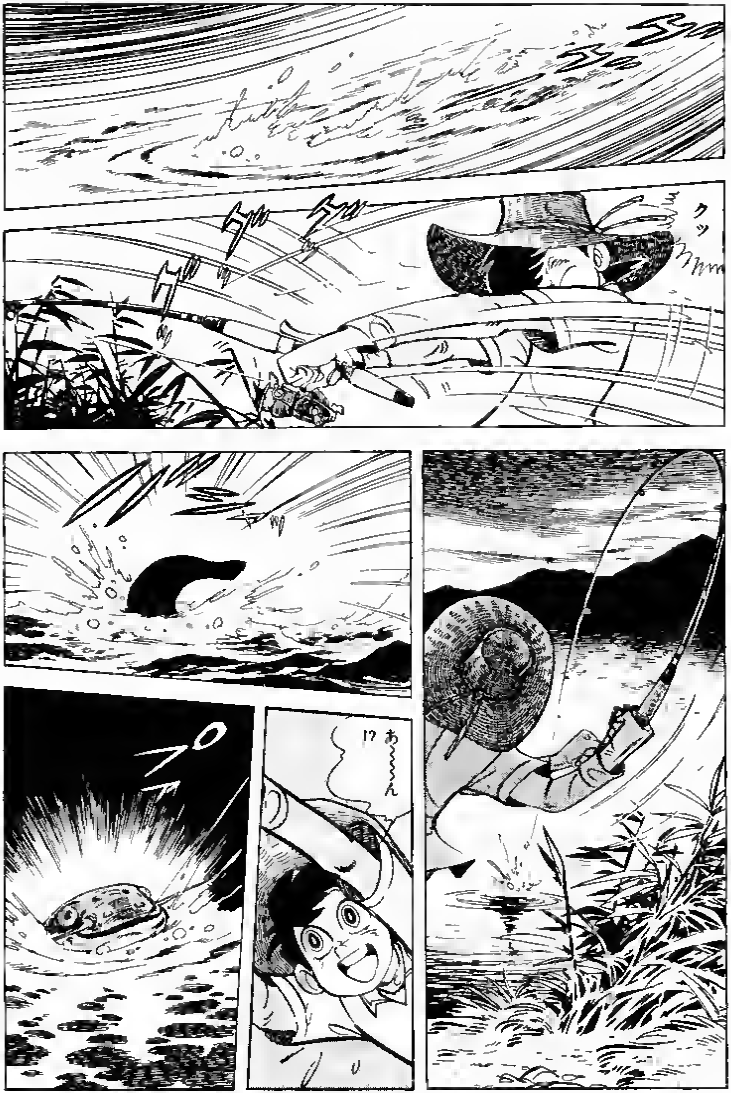

ヤッル

よ――しとなにが出るかわからねえがとにかく朝夕のまずめをねらって
徹底的にさぐりをいれてみるしか手はあるめえ……

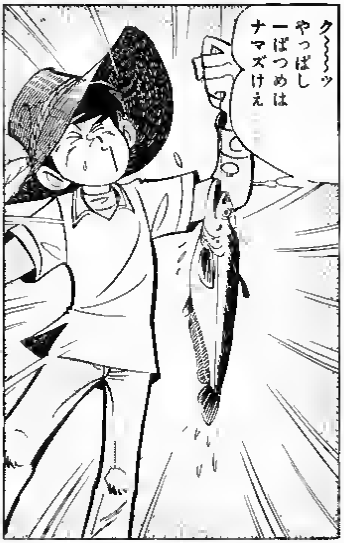


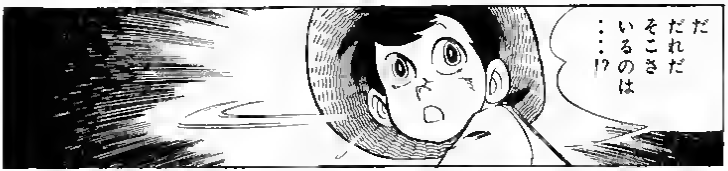
そ それに
しても
なんちゅう
すんごい
やつだ
あの
アヒルの
ヒヨコの
ためにも
チーコ
ちゃんの
ためにも
きっと
正体を
あばいて
みせる
!!
ヒョッ!!

ンッ!!
ウッヒョ〜〜〜ッ
ミナオッ
ミちオ
ミナオ


ゴゴゴ
ゴゴゴ
クッ
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ポチャ
!? あぁぁん

そう
かんたんに
主が
釣れるわけが
ねえなや


ク～～～ッ
やっぱし
一ぱつめは
ナマズけえ


だ
だれだ
そこさ
いるのは
……!?

ああ
おめえは
チーコ
ちゃん!!

三平
あんちゃん
ピヨピヨ
かたき
はやく
とれ!!

とぉ
どうしただ
まだ朝の
五時を
ちょっくら
まわった
ばっかしだ
ちゅうに
うちの
ひとたちは
おめえが
ここさ
きたことを
知ってるのけえ

やくそく!!
ビヨビヨの
かたき
はやく
とれっ!!

そ
そりゃあ
もちろんだ
ども…
こまった
なっ…
…

三平
あんちゃん
やくそく
だべっ!!
ピョピョの
かたき
はやく
とれっ!!

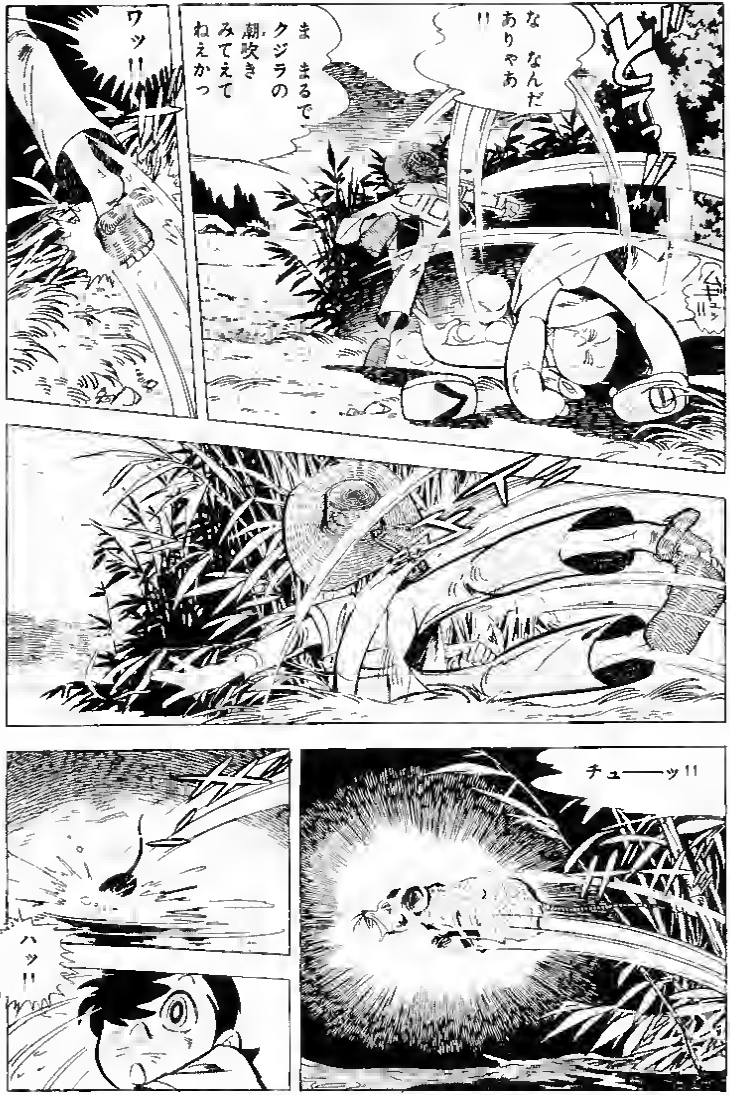
カ――ッ
しっかし
気のつええ
女ワラシ(子ども)
だなや
チーコちゃんって

わかった
わかった
かならず
とって
やるから

ああっ
!!

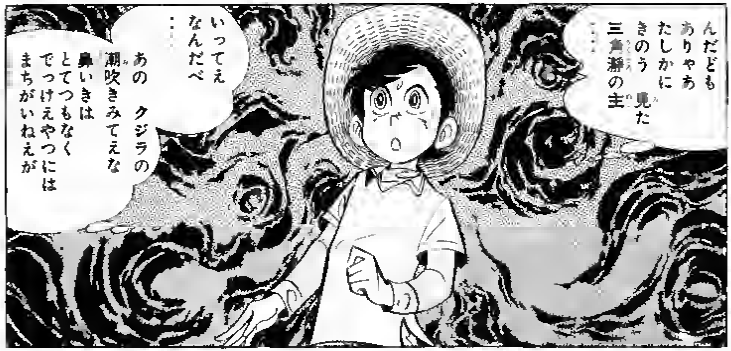
キャ〜〜〜ッ
三平あんちゃん
あれ
あれ〜〜〜っ!!
ン!?

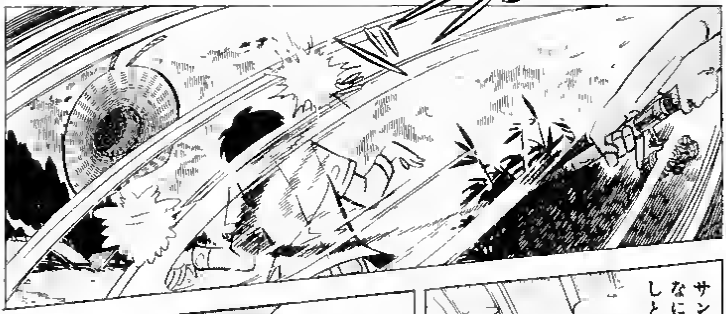
ああっ!?
ああっ!!


ワッ!!
まるでクジラの潮吹きみてえてねえかっ
な なんだありゃあ!!
チュ――ッ!!
ハッ!!

ハリャッ
野ネズミ
おらが
ぶっころんだ
青さ
びっくらこいて
水さとびこんだ
のだな
……

それにしても
この薹の
茎めっ!!
かんじんの
ときに
足さ なんか
ひっからみ
やがって
エ――イ!!
もう
とこさいったか
見えやしねえ
ア～～～ッ


んだども
ありゃあ
たしかに
きのう 見た
三角瀞の主
……
いってえ
なんだべ
……
あの クジラの
潮吹きみてえな
鼻いきは
とてつもなく
でっけえやつには
まちがいねえが

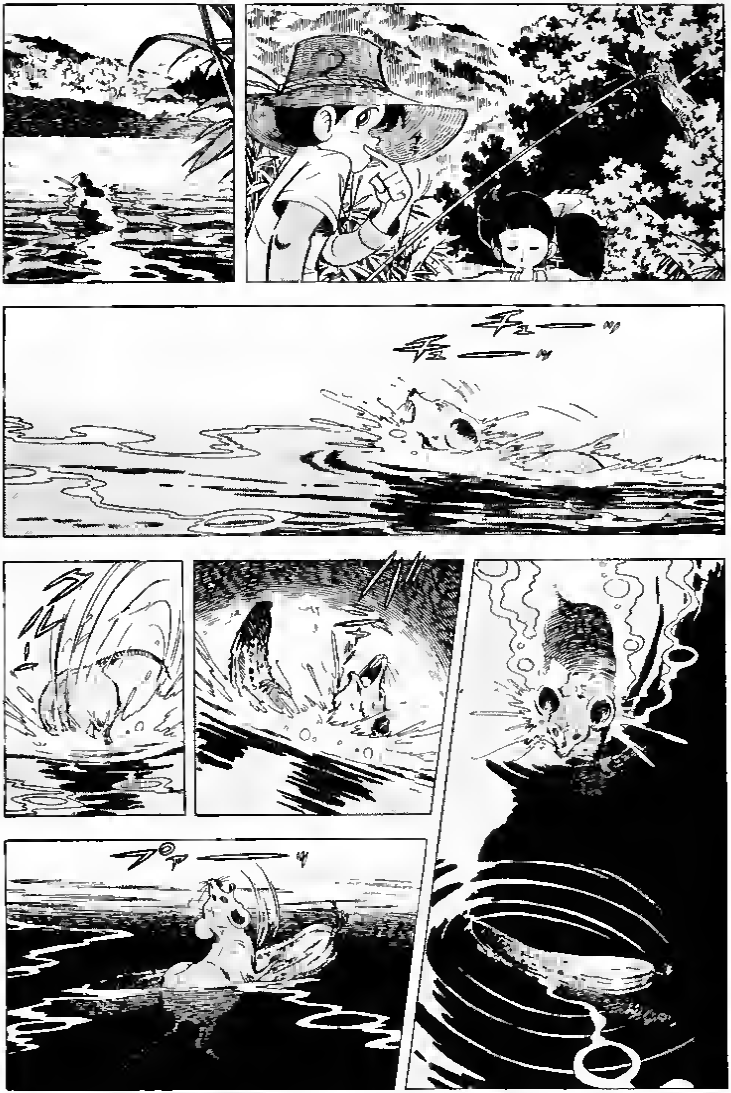


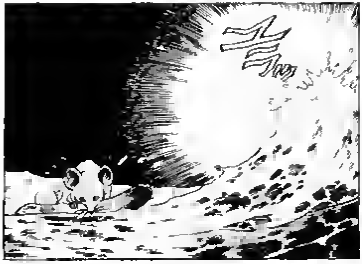
サンペ――っ
なに　ぼやぼや
しとる
ホレッ
はやく
釣れ――っ!!

カ～～ッ
なんちゅう
おてんばな
ワラシだ
!!
魚ちゅう
もんはな――っ
バシャノとはねた
とこさやれば
釣れるという
もんでねえだ
～～～っ!!

やくそく
!!
ピヨピヨの
かたき
とれっ!!

ま――た
それだ
わかった
わかった
よオ!!





ファ〜〜ッ
やれやれ
早おき
したんで
ちょっくら
ねむくなって
きただ…

!?

キャ〜〜〜ッ

シッ!!

ああ……
ドドドド
ドン

ゴゴゴ

こ
こんどは
野ネズミを
のみこみ
おった
……
な
なんちゅう
すごい
やつ……

ヒュー

オドー（父親）
アバー（母親）
――っ!!
あや～～～っ
チーコ
!!
おっ
はよォ～～～っ
!!
ガーガー
ピヨピヨ
おはよォ

ハア
朝ますめに
おらが
釣ってる
とこさ

やっぱし
三角赫
だったのけえ

やっぱし
そうけえ
……
朝おきて
みたら
チーコのやつが
いねえんで
あわくって
あっちこっち
さがしまわった
んじゃが……

いっそのこと
男ワラシに
生まれて
くれたら
よかったに
ケヘヘヘ
ゴリッ
イ〜〜〜ッ

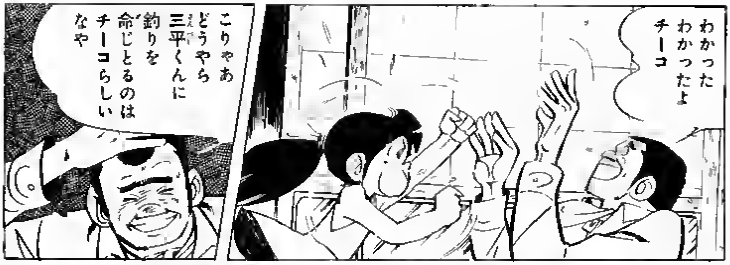
まーったく
こいつときたら
女の子の
くせして
お人形なんか
まるっきり
見むきも
しねえで
アヒルや
ベコ(牛)
なんかと
あそんで
けつかる
ケヘヘヘ

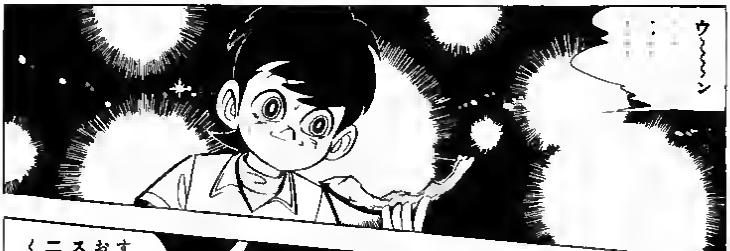
たーんと
あがって
たもれ

ほんとに
まあまあ
すみません
でした
すっかり
ごめいわくを
かけちまって
朝から
スイカなんかで
もうしわけ
ねえけんど

うわあ
スイカ
……
おらあ
しこたま
ノドが
かわいてただ
いただき
ま～～～す
おう
なんぼでも
食え
スイカで
よかったら
おやすい
ご用じゃて
ガハハハハ
どうでえ
モグ
う
うめえ
水っけが
たっぷりで
あまさも
最高
そうけえ
ことしは 天候が
順調だったんで
なかなか
いいスイカが
とれた
じゃが もう
スイカの季節も
そろそろ
おわりじゃな
ハア
そうスか
それに
しても
うめえや
おい
三平くん
そんただ
あわてねえ
でも
スイカは
にげて
いかんぞ
もっと
ゆっくり
食えい
ホホホ

わしの家はスイカづくりをしとるからスイカなんて売るほどあるし…
ウラナリなんかペコに食わしとるってハハハハ
んもー
ヘエ～～～ッペコに…
こんただうめえもんを
な――にいってるだ
ペコだってわしらの生活をささえる牛乳をタップリ出してもらわんといかんからな
そりゃあそうとおめえたいした釣りキチじゃのう…
こーんただ朝っぱらから釣りさいくなんて…
そんでやっぱしその三角辭の主ってやつを釣るつもりけえ…
やめとけやめとけアヒルを食う主なんていねえて
オド!!サンペあんちゃんピョピョのかたきとる!!
かならずとるやくそく!!

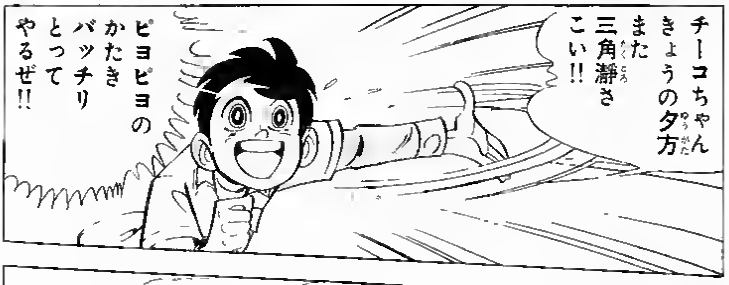

わかった
わかったよ
チーコ
こりゃあ
どうやら
三平くんに
釣りを
命じとるのは
チーコらしい
なや

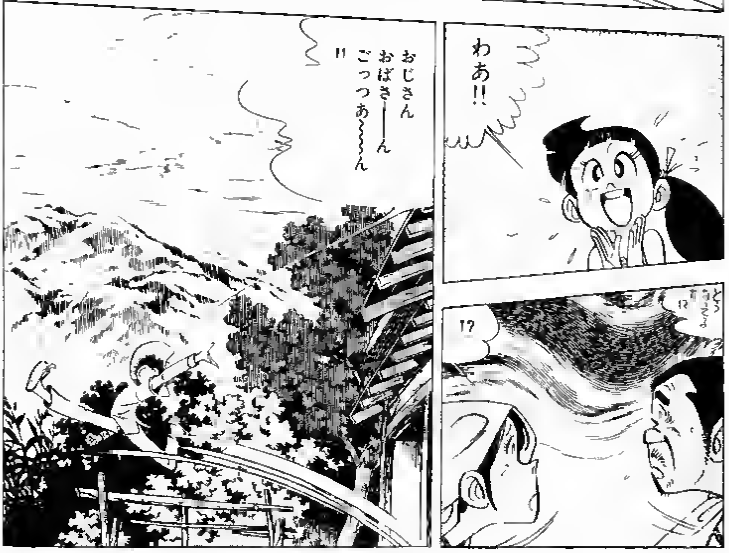

ウ〜〜〜ン
・
・
・

ど どうしただ
三平くん
スイカの
皮なんか
とりだして
おじさん
!!
すまねえが
おらに
スイカを
二 三個
くださ——い

ハハハハ
なーんてえ
そんただ
ことけえ
おやすい
ご用じゃ
おめえが
食いてえと
いうんなら
二 三個とは
いわず
リヤカーさ
一台でも
もってけ!!

いやあ
おらが
食うんじゃ
ねえだ
な……
なんじゃ
とお


チーコちゃん
きょうの夕方
また
三角瀞さ
こい!!
ピヨピヨの
かたき
バッチリ
とって
やるぜ!!


わあ!!
おじさん
おばさーーん
ごっつぁ〜〜〜ん
!!
どうぞ
!?
!?

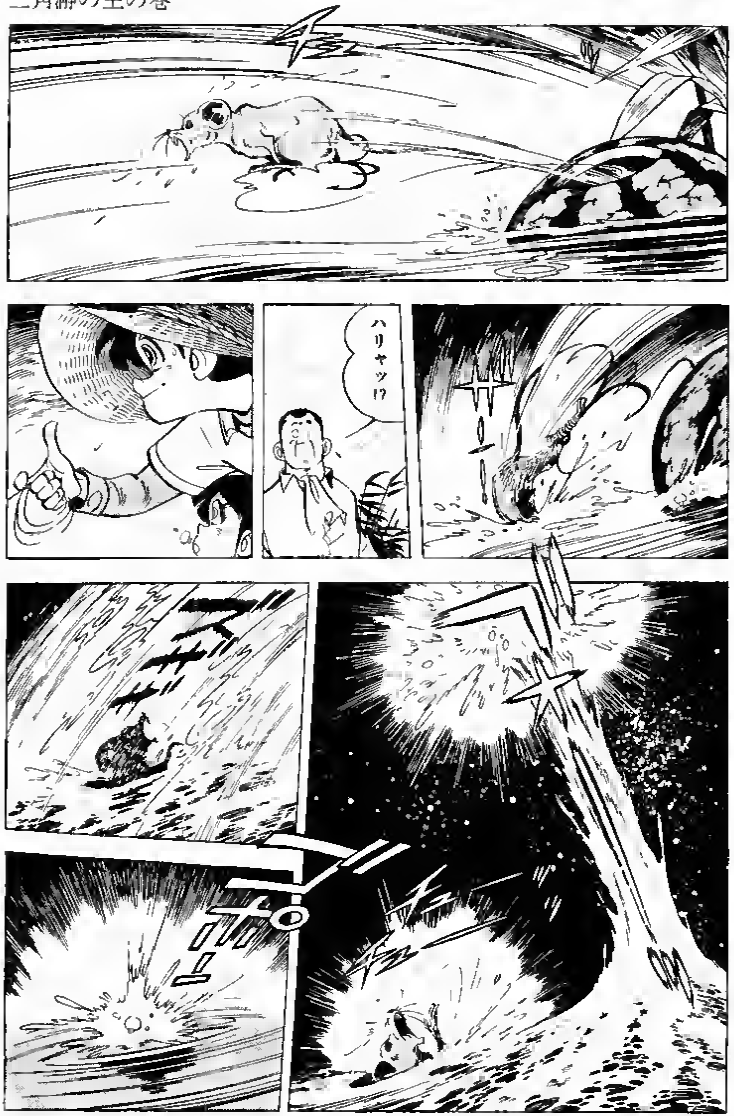
ドウドウ
ハイハイ

日がくれたっ!!
いくぞっチーコちゃん!!

よ――し
しかけて
おいたとおり
うめえこと
いってるだ
三角形の主がえたいの知れねえやつだけに
まともなしかけじゃあまず むりだとかんがえたんだが……
うまくいったらおなぐさみってところだな……

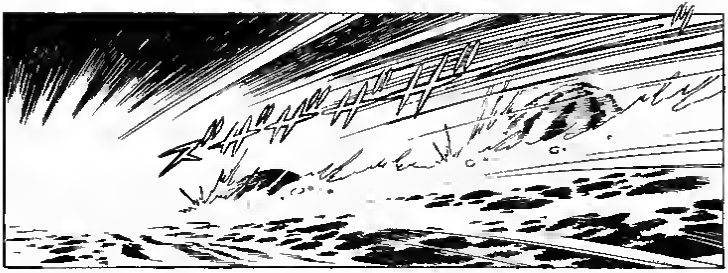
おっ
もう
すっかり
くれとる
んモ～
お――い
チーコ
そろそろ
かえる
ぞ～～～っ
シ――ッ!!
ありゃあっ
あんただ
とこさ
やれやれ
しようがねえ
ちょっくら
まつと
するか
ブーン

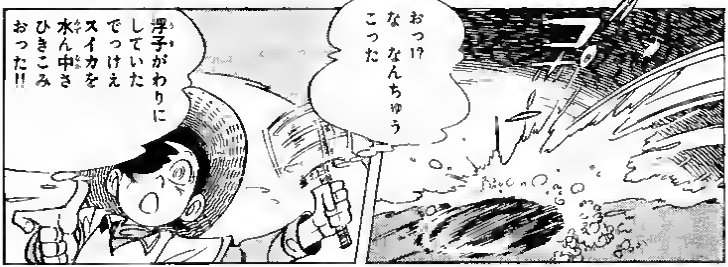
ウッ!!
きたっ!!
チーコちゃんどいてろっ!!
思ったとおりだがこんただはやくあらわれるとは…
たのむぞうめえことをいってくれ
パカ


ハリャッ!?

いまだっ!!
そりゃぁぁぁっ!!

ガラガラガラ
やった
やった――っ！
かかった
ぞ――っ!!
わあ!!
ああ……
それ
ひけ――っ
なんぼでも
ひいて
いきやが
れ～～～っ
ウッヒョ～～～ッ

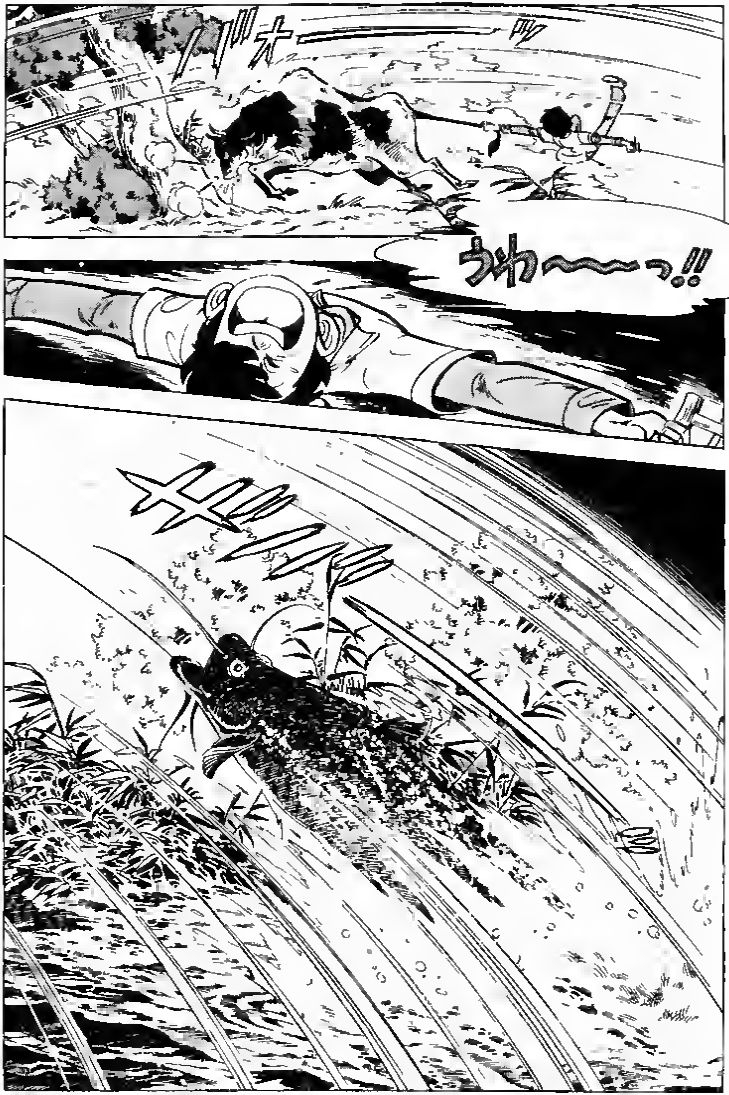



浮子がわりにしていたでっけえスイカを水ん中さひきこみおった!!
おっ!?
な なんちゅうこった

ふつうの魚だったらなんぼでかくてもスイカ一個しずめるほどの力をもってるとも思えねえが
平気で三個もひきずりこんでいく……

うわ〜〜っ!!
あうっ!!
キャ〜〜〜ッ
サンペ
サンペ
〜〜〜ッ
おぶぐぐぐっ!!
な
なんでえ
こいつぁ
お
おい
三平(さんぺい)くん
どうした
だっ!!

主だ〜〜っ
三角瀞の主が
かかった
だ〜〜っ
な
なんと
!!
ウガ〜〜ッ
だ　だめだ〜〜っ
うわ〜〜っ
!!


ハアオ〜〜
うわ〜〜っ!!

キャ〜〜ッ!!
あう……
……ウォッ
……
うわ〜〜っ
ムグ〜〜ッ
どうしただ
三平……

な――にいってるだおめえがネズミなんかつかまえて出ていったから
心配してきてみたんじゃねえか

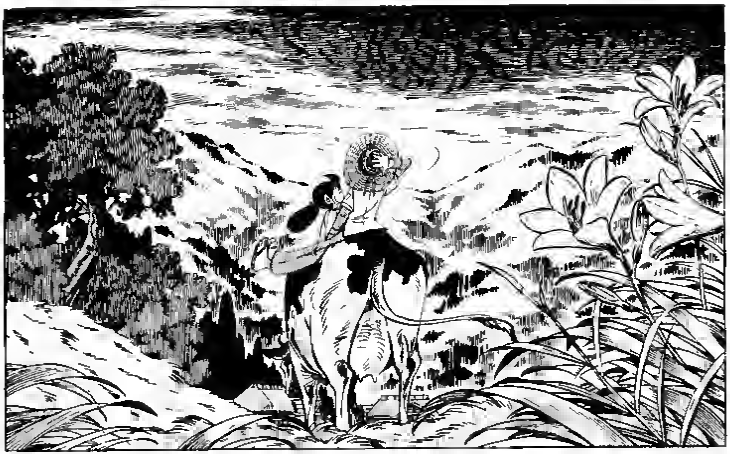
じいちゃんなんでこんただとこさ

サンペーあんちゃ――んあんがとぉあんがとぉ～～～っ
ピヨピヨのかたきあんがとオ～～～ッ!!

おおっ!!三平こ…これは……!?
三角瀞の主だべ……

ゆうに一メートルをこえる大ナマズ……!!
なるほどこんなやつじゃったらアヒルをひとのみにするかもしれん!!
エーーイ!!
ピョピョのかたきぃぃぃっ!!
三平くんどうもありがとう
へへへ……

キャッ!!
あっ
チーコ
ちゃん!!
サンペ
あんちゃーーん
!!
チーコ
ちゃ〜〜〜ん
!!



ビワコオオナマズ

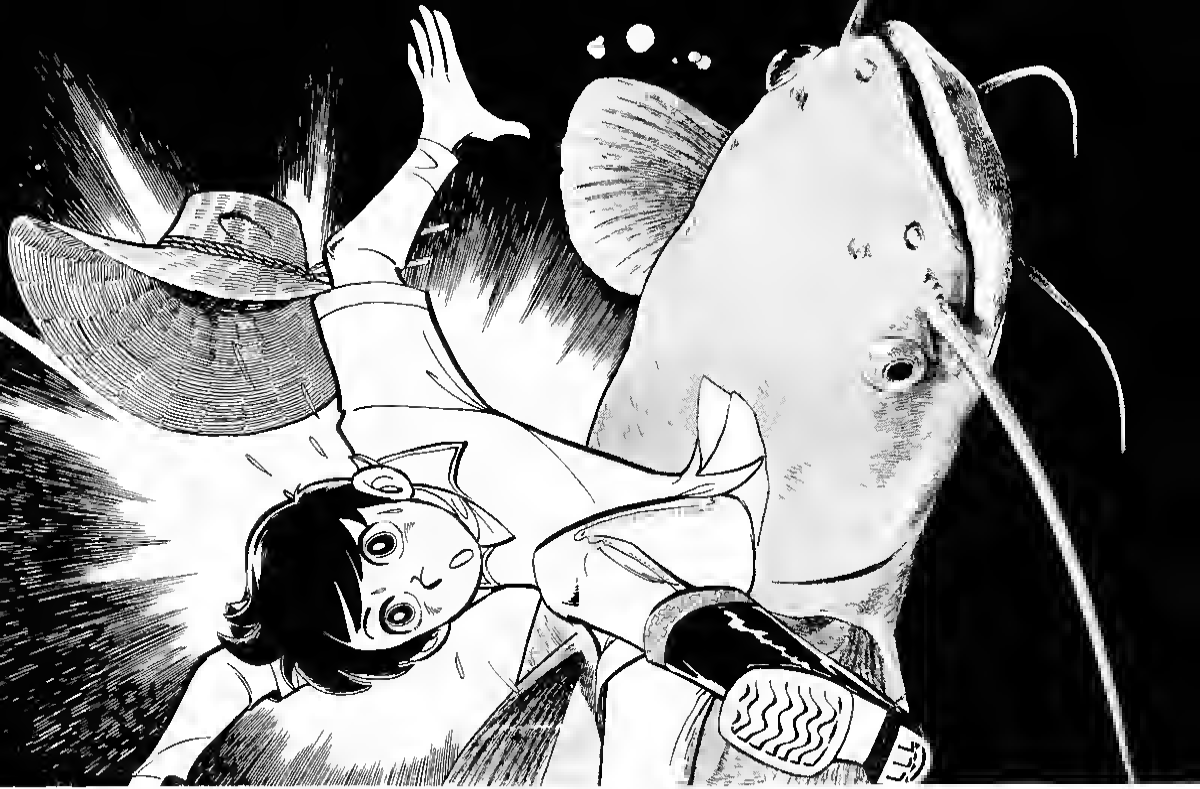
水草のしげった　どろ底の小川や　沼　池に生息し　魚類　甲殻類　貝類などをこのむ
ナマズは一般に　3年で50センチていどに成長するといわれる　しかし　おなじナマズの
なかまで　琵琶湖特産の　ビワコオオナマズは　5～6年で1メートルをこえるものもあ
るというから　本編の大ナマズは　おそらく琵琶湖産稚魚などを放流するさい　それにま
じって　三角瀞にすむようになった　ビワコオオナマズではないだろうか

■ナマズ釣り

ボクが銀行員として最初につとめた町（秋田県羽後町西馬音内）は、町の中央を川が流れていた。その川が町はずれまで流れたあたりで、もう一本の川と合流して、合流点に広い三角州をつくっていた。この三角州は、通称三角河原とよばれ、大きなトロ場になっていて、ナマズのよく釣れるポイントで、何度かよったか知れない。

ナマズは夜行性なので、昼間はあまり釣れない。昼間はおもにフナをねらい、夕方、帰りしなにナマズ用の仕掛けを仕掛けるのである。竿はいらない。あってもよいが、誰かにもっていかれそうでつかわなかった。大型のドバミミズを一匹がけにし、オモリはナツメ型の遊動式。それをポイントにぶちこんで、ラインのはじを岸辺の柳の木にむすんでおくだけ。こんな仕掛けを三、四本ぶちこみ、一晩おいて、翌朝あげにいくのである。

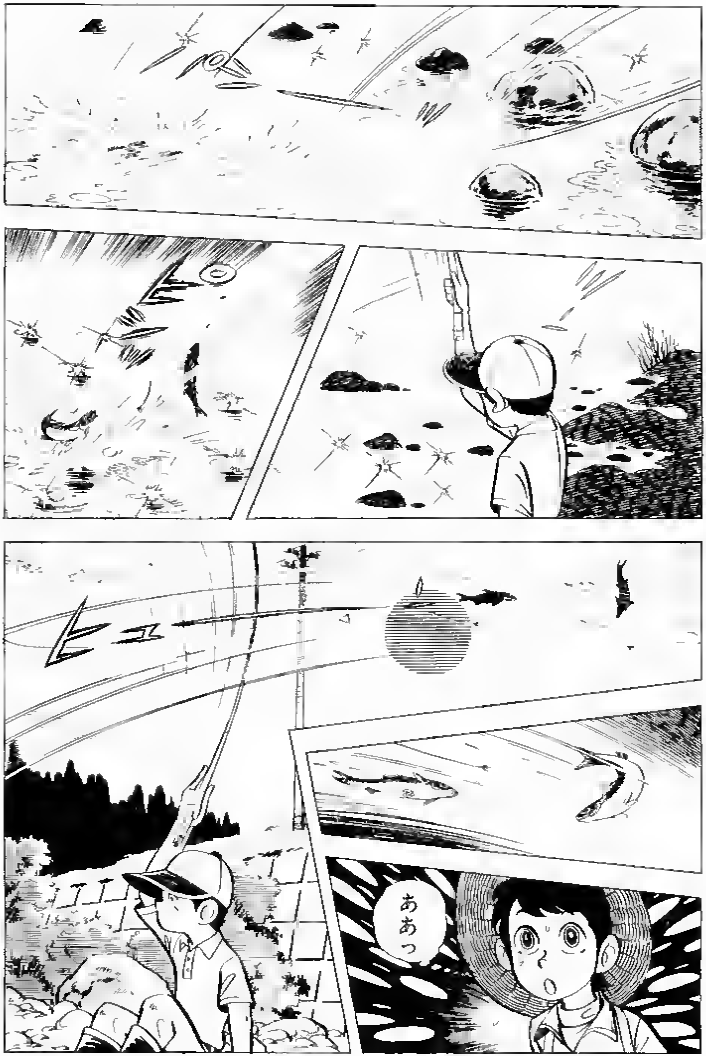
五十センチ級を二本釣ったときは、バンザイだった。



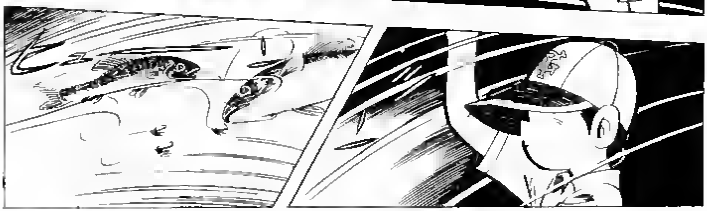
特別読み切り版
釣りスピン
『ポンポン釣りとポカン釣り』の巻

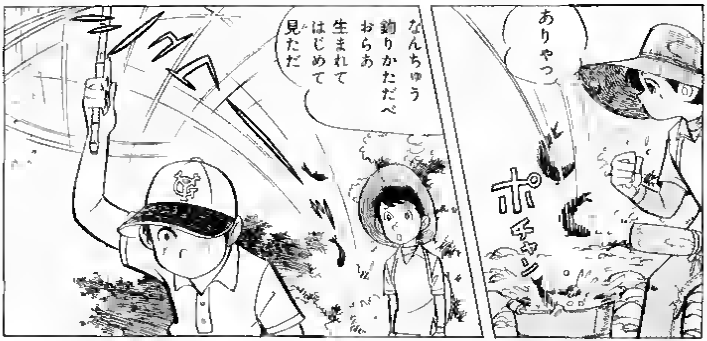
おらが 藏くんという
釣りキチ少年に
あったのは
三角川原の
釣り場での
ことだ
三角川原
ちゅうのは
A川とB川の
合流点さ できた
三角状の川原の
ことなんだか…
!?
ヒュワ

だれだべえ
テンカラ（毛バリ）のハネ釣りけえ
ハヤかなんか釣ってるんだなあ…
ヒュウ

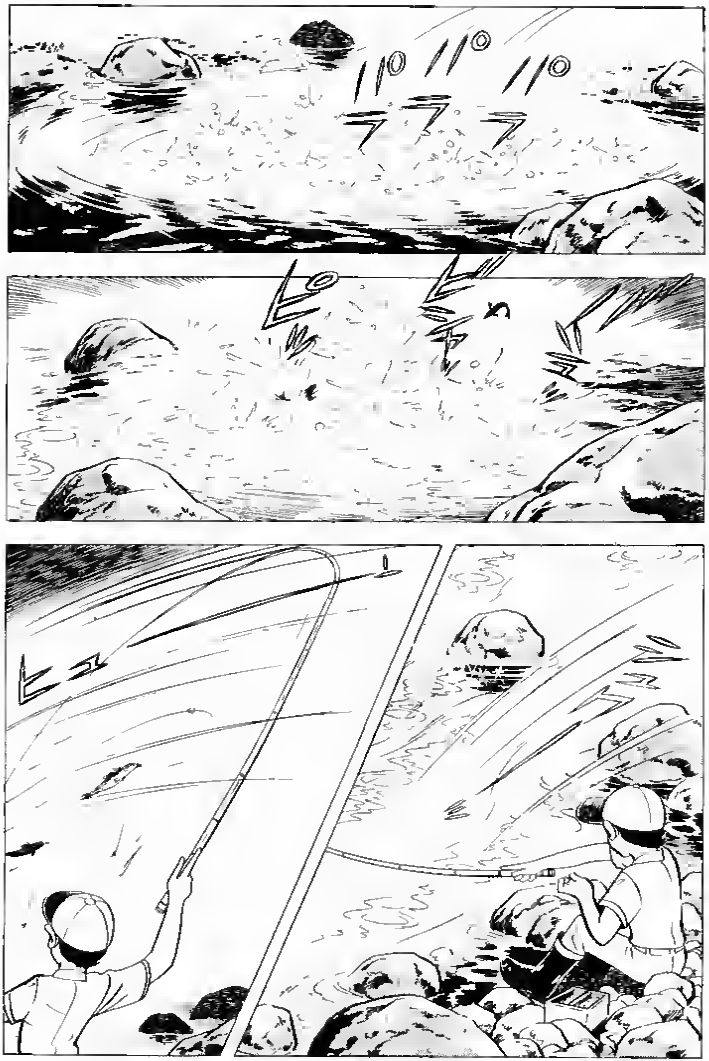

ヒュー
ああっ

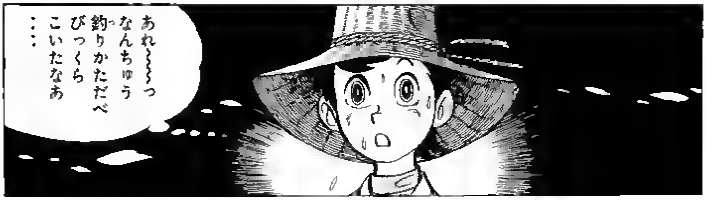
ああっ
ニュワ
ポチャン



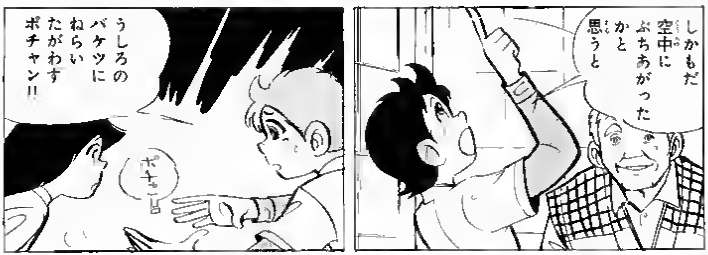

ありゃっ
ポチャン
なんちゅう
釣りかただべ
おらあ
生まれて
はじめて
見ただ

小型のテンカラをひっきりなしに水面をたたきつけて釣ってよ・
しかも手をつかわねえで空中ではすして
こいつにほうりこむなんて・・・
どこの子だろうそうとうの腕だな
ン!?
モゾモゾ


ヒュ

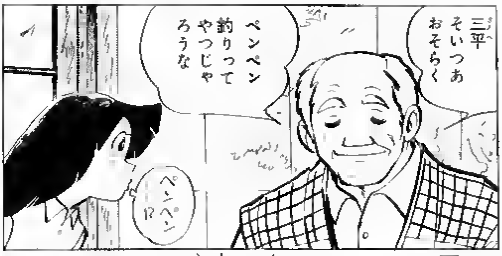

あれ～～～っ
なんちゅう
釣りかただべ
びっくら
こいたなあ
・・・・

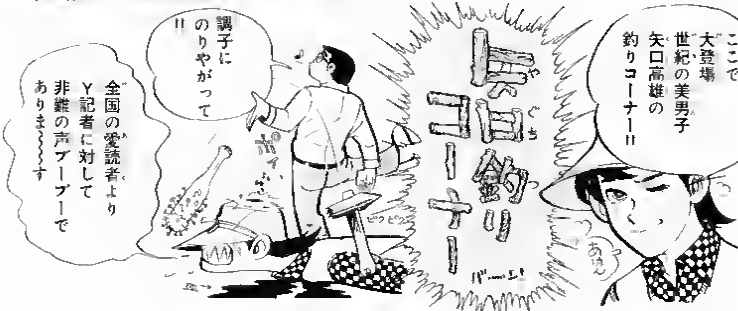
とにかくよう
びっくらこいたの
なんのって
わずか二メートル
ぐれえの
のべ竿で
アヤ～
水面を
たたくたんびに
二・三びきは
釣れてくるで
ねえか
フム
フム


しかもだ
空中に
ぶちあがった
かと
思うと
うしろの
バケツに
ねらい
たがわず
ポチャン!!
ポチャ

ちょっくら
釣れなくなると
なーんか知らんが
口にくわえて
ウップ
ブーッと
やるし

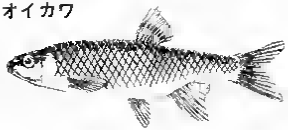
ペンペン釣りとボカン釣りの巻





ウグイ

オイカワ



木製の毛バリ用ウキ
毛先0.6号に毛バリを図のように上向きにむすぶ
ハリスの長さは3～7センチがよい
ハリとハリとの間隔は20センチていどがよい
ニチイト1～0.8号
毛バリをやたらと多くつける人もいるが能率的に見て五～七本てじゅうぶんだ
ウキ下の先糸も一～一・五メートルとしバカは五十～八十センチとしたほうがあつかいやすいぜ
なにいおれをバカだとぬかしたなっ
Y記者ちがうってばバカとは釣り用語で竿よりも長い部分のしかけの長さをいうんだ
たとえばいまの場合バカ五〇センチなんていうんだよ～～～っ
なんだこの紙は
寄せ餌にはゴマやナタネやアワなどを口にふくんで水面にふきつけるほか
ササギ粉をながすのもいいぞ
魚があつまったらやすみなく水面をたたくようにハリをふりこみ
魚がくわえた瞬間ひきあげるのがコツだ
したがって釣果をあげるためにハリはカエシのないほうがいい
カエシのあるハリをヤスリでおとす
クソオ
7～～～～～

なーるほど
ペンペン釣り
またの
よび名を
たたき釣り
か
三ちゃん
そんで その
子とは
どうなっただ
どうもこうも
ねえだ
なにしろ
そいつの腕が
あんまし
あざやかなもんで
おらあ
すっかりシャッポを
ぬいでしまい・・・
その釣りかたや
しかけのことなんか
おしえてもらおうと
近づいていったんだが・・・
あのう・・・
釣ってる
さいちゅうに
失礼だども
その釣りは
なんちゅう
釣りかただべ
ン!?

ああっ
ゴンベ
やめろ
ホッ
どうもすまねえだ
クウン

うしろさ立つのはやめろ水面さ影がうつって釣れなくなるべ
すまねえついうっかりして
おらあ三平三平っていうだ

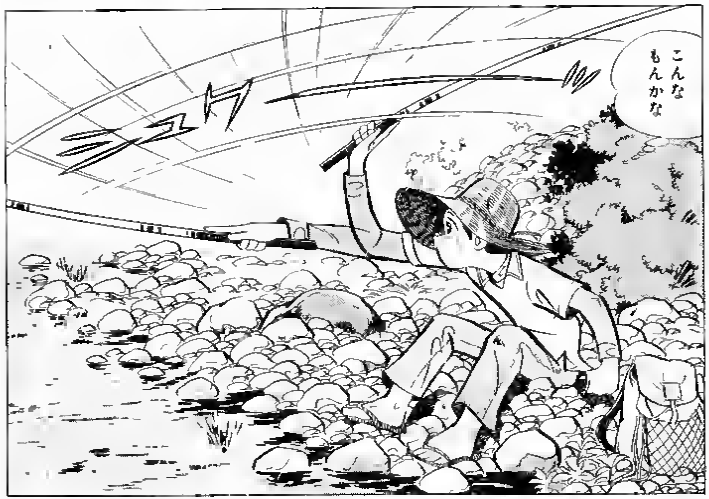
さっきからずうっと見てたがずいぶんとかわった釣りかたしてるんでおどろいてるだ
よかったらおらにもおしえてくれねえか

よかったらおらにもおしえてくれねえか

なんだとオ……

いやな
こったい
ひとさ
おしえる
なんて
まっぴら
ごめんだな
……

ウム
ンマア
ガキの
くせして
こなまいきな
ことという
ヤツだな
しようがねえから
おらあ その子の
下手のほうに
まわって
その子の
やりかたを
見よう
見まねで
ためして
みただ


こんな
もんかな

こんなあんぺえだったな
クーーーッうまくいかねえや
ケッヘヘ
うぐっ
一ぴきかかってきただ
ところがなん回もやってるうちについに

!?
おめぇ三平三平とかいったな…てぇしたやつだぜ見なおしたよ
おらあ豪ちゅうだ
なんでぇおめぇも紹介しろっていうのけぇよしよし
おおうわっ
ゴンべってんだよろしく
へへへ

おめえの釣りは
釣りキチって
やつだな
なーに
いってるだ
おめえこそ
そうとうの
もんだせ

まずめ―東の空があかるくなって朝になるまでのあいだを「朝まずめ」その反対に夕方から夜になっていくあいだを「夕まずめ」といいどちらも釣りには絶好の時間帯である

三平
気イつけて
いくんじゃぞ
いってきまーす
まだきてないのかなあ
肇くん
あのう
三平
三平さんはあなたですか
ハア
肇の母です

ええっ!!
な
なんだっ
て!?

肇は
三平さんと
約束したから
はりきって
おりました
そ
それなのに
ううっ

そ
そんただ
バカな
肇くんが
死んだだ
なんて・・・

肇くん
ウウン
自動車にひかれそうになったゴンベをたすけようとして…
ドーン

DIESEL

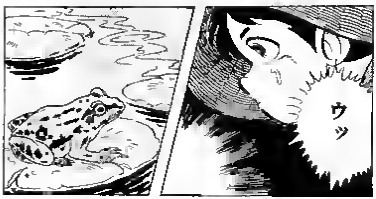
あの
藏くんが
死んだだ
なんて
おらあ
信じられ
ねえ
そんただ
バカな
ううっ

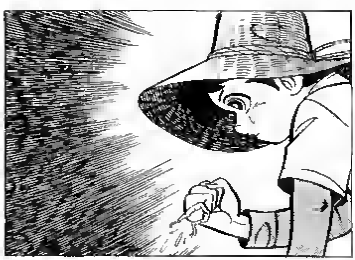
おなじ釣りキチどうし なかよくやろうと約束したでねえか……
それが……
それが……
亜もとってもいい友だちができたってよろこんでいましたのに……

バカ――ッ
バカ――ッ
亜くんのバカ――ッ!!

おらにペンペン釣りをおしえてくれるって 約束したでねえか
それでおらはナマズのポカン釣りをおしえるって約束したでねえか
フン!

それが……
それが……
クソオ……


ウッ



筆くーん
おめえ
見てるな
おらちこれから
おめえとの
約束どおり
ポカン釣りを
やって見せる
ぞ——っ

ナマズちゅうのは
口がでっかくて
カエルやドジョウなど
手あたりしだいに
エサにする魚だ
んだから
エサは
こいつだ
足を糸で
しばり
ハリは
カエルの背中
にかける

ボカン
ボカン
ボカン

こうやって
エサを
しだいに
ポイントさ
近づけて
ナマズを
さそう・・・
こ これが
ボカン釣りだ
筆くん・・・
ううっ

きたっ
!!

すぐ
あわせないで
すこし
糸をおくる

一気に
ゴボウ抜き
だぞ——っ
豪く——ん
見てくれてる
な——っ

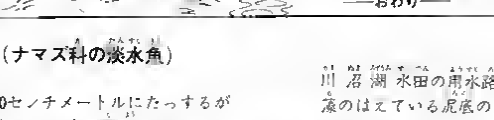
すぐ強い
ひきがくる
!!
あわせは
その瞬間
だ!!

それ――っ
わかったけえ
――っ
巻(ま)く――ん!!

ナマズ（ナマズ科の淡水魚）

体長は50センチメートルにたっするが
外国では1.5メートル以上になる
種類もあるという

川 沼 湖 水田の用水路など
底のはえている泥底のよどみに
このんで すんでいる



食性は
カエル ドジョウ エビなどのほか
小魚や水生昆虫を
手あたりしだいに 荒食いする

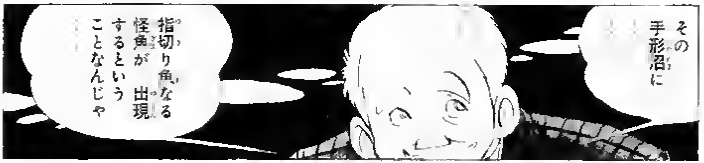
昼間はものかげに ひそんで
いるが 水のにごったときや
夜 活動するので
釣るタイミングは くもった
日か 小雨の日の夕まずめが
最高

ペンペン釣りとポカン釣りの巻　おわり

手形沼の指切り魚の巻

じいちゃん
おかわり
フフフ
どうしただ
三平
このごろの
おめえは
バカに食欲が
旺盛じゃ
ねえけえ
なーにいってるだ
じいちゃん!
食欲は
健康の
バロメータ
だべ!!
うぐぐぐんと食って
うぐぐぐんと
とびまわって
きたえる
から
カゼなんかも
めったに
ひかねえべ!!
そんで
さっきの
話だけど
手形沼の
指切り魚って
なにけえ
!?
おめえ
知らねえのか
このごろ
釣り人のあいだで
うわさもちきりの
山吹色をした
謎の魚を
山吹色の
謎の魚
手形沼の
指切り魚
!?

手形沼というのは
むかし あの沼の
ちかくに 関所が
あって
通行人は あの
沼のほとりまで
きたら そろそろ
ふところの
通行手形を
準備した
ことから
手形沼
なんちゅう
名まえがついた
といわれて
いるが


その
手形沼に
指切り魚なる
怪魚が 出現
するという
ことなんじゃ

もっとも
指切り魚ちゅう
名は
勘さんちゅう
釣りキチの一件以来
そうよばれるように
なったもんらしい

証言その一 勘さんの一件
勘さんは
手形沼の主と
よばれるほど
手形沼を 得意
とする釣りキチで

その日も
あいかわらず
沼にボートを
うかべての釣りで
あったという

手形沼は
ヘラや鯉のほか
いつのころか
移殖された
ライギョなどの
魚影も濃く
……
勘さんの期待を
うらぎることのない
釣り場だったと
いうが……
どういうわけか
この日にかぎって
まるでアタリが
なかったと
いう……
おかしい
なあ……
天気はいいし
風もきも　ほんの
微風ていどと
のどかなのに
……

ひょっとしたら
魚のやつめ
あんまし
のどかすぎ
て……
昼寝でも
してるんじゃ
ねえのけえ
!?
しからば　わしも
ひとやすみ
するか……
果報は
寝てまてという
ことわざも
あるこったし
……
……てなことになり
勘さんは　そのまま
ホートによこたわり
昼寝をきめこんだ
わけじゃ……

ところがこの日の勘さんは昨夜残業したため睡眠不足だったということもあって…
すっかりねむりこんでしまい…

ねがえりをうったはずみにボートからはみだした手が…
ウウ〜〜ン!!
ポ!
水んなかさつかっていることも知らずにねむりこけていたそうじゃ…
Zzz…

ゴゴゴ…
ンギッ!!
ンギギ〜〜ッ
あ〜〜ん!?
な　なんだこりゃあ!?
ウウ〜〜ン!!

あ ありゃあ
なんだ……
……!?
や……
山吹色の
魚……!!

し しかも でかい……
い 一メートル ちかくはある……
ンギッ!!
ということは これは……!?
ゆ、指切り……!!
指切り魚……!!

うわ〜〜っ
てえへんだ
てえへんだ〜〜っ!!

ヘエ〜〜ッ
そ それて
指切り魚ちゅう
名まえが
生まれたと
いうわけけえ

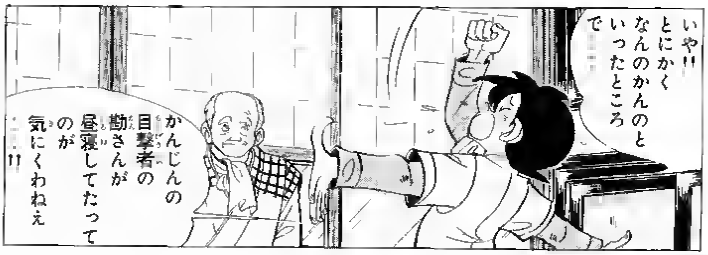
しかし じいちゃん
どう
かんがえてみても
いまの話は
マユツバもんだ
なや

だいいち 一メートル
ちかい 山吹色
〔黄金色〕の魚と
いったら
かんがえられるのは
最高にでかくなった
金色の錦鯉
ちゅうことに
なるべ

山吹色の　バケモノ魚に
指を食いきられた〜〜〜っ!!

かといって
・・・

しかし　コイが人の
指さかみついて
キズつけるなんて
ことは　ありえ
ねえし
まさかピラニア
みてえなもんが
日本の沼さ
すんでるちゅう
ことも
かんがえられんし・・


いや!!
とにかく
なんのかんのと
いったところ
で・・・
かんじんの
目撃者の
勘さんが
昼寝してたって
のが
気にくわねえ
・・・!!

おおかた
夢でも見て
ねぼけた
はずみに

ボートの
オールかなんかで
指をはさんで
ケガしたんじゃ
ねぇのけぇ!?

いや わしも
そう思って
傷口を見せて
もらったが

あきらかに
こまかく
するどい魚の
歯型と思える
キズが…

人差し指と
中指の二本に
わたって
くっきりと
ついとったんだ

ホ ホントけぇ!?

しかも
この事件が
うわさされるや
指切り魚なる
怪魚の生存を
うらづける
証言が

あちこちから
もちあがった
んじゃよ…

証言 その二 釣り師Yの場合

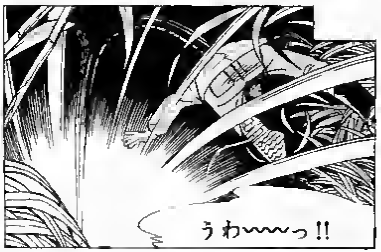
な――に
いってるだ
指切り魚は
ぜったいに
いるだ!!

その証拠に
わらはせっかく
かかったフナを
得体の知れねぇ
やつに 食われた
だ

あの日は
手形沼としては
めったに
ねえことに
アタリがなくて
なかばくさって
いたときたった
…

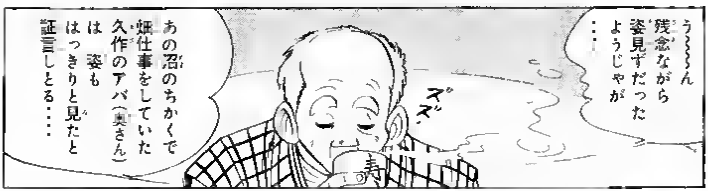
きたぞ～～～っ!!
きょうは まったく アタリがなくて くさってたとこ だったのに・・・
きたっ!!
これで どうにか面目も たもてると いうもの!!
あわっ!!
な なんでえ こりゃあ 急にすごい ひきこみ だ～～～っ!!

証言 その三 釣り師Bの場合



しかし じいちゃん 釣り師Yも 釣り師Bも
そ その怪魚の 姿を見たって わけじゃねえべ……!!

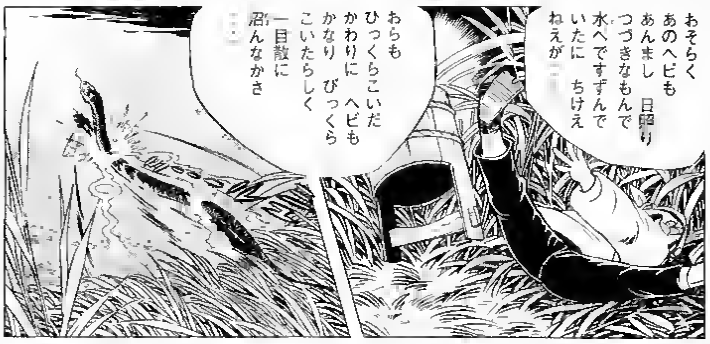
指切り魚の しわざで あることは……
うたがいようの ない 事実だ!!


うぅぅぅん 残念ながら 姿見ずだった ようじゃが……
あの沼のちかくで 蚊仕事をしていた 久作のアバ(奥さん)は 姿も はっきりと見たと 証言しとる……

証言 その四 久作のアバの場合
おらあ この年になるまで あんただおそろしい 場面を見たのは はじめてだ
あんまし びっくらこいで 腰ぬかすとこ だったんだ

あのころは ずいぶん 日照りつづき たったもんで 野菜さ 水でも くれるへと思って 沼さ水くみに いったた……

ところが 沼の 水ぎわの アシのしげみに…
アギャ!!
びっくらこいたの なんのって こ――ん ただ てっけえ シマヘビで ねえけえー
おらあ 世のなかで ヘビと マヨネーズほど きらいな もんはねえ!!


わそらく あのヘビも あんまし 日照り つづきなもんで 水へですずんで いたに ちけえ ねえが…
おらも ひっくらこいだ かわりに ヘビも かなり びっくら こいたらしく 一目散に 沼んなかさ…

ン!?
な なんだ
ありゃあ!?
ああっ!!

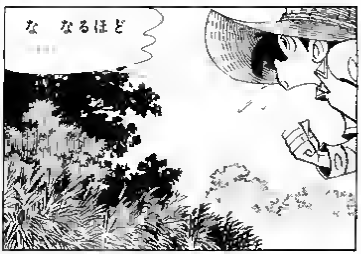
オドッ
オド――ッ!!
ゴゴゴ
なんだ
どうしただ
えれえ
あわてて?
あわわわっ
わっ
わっ
こ
こ
こ――んただ
でっけえ
きき
きき
金色の
魚が
シマ
シマ
シマ!!
どこだ
どこだ
…!!
シマヘビを
食った～～っ!!

おお!!
なんだべ こりゃあ
首ねっこが もげそうに なっとるぞ…!!
オドロ!! そんだもん なにをしげしげと 見つめてるだ!
はやいとこ おらの目の とどかねえ とこさ すてて けれ〜〜〜っ!!
こ——んだ でっけえ 金色をした 魚のしわざ じゃ!
まるで うちわみてえな シッポじゃった…!!
ウ〜〜〜ン
どうでぇ…
この証言が もっとも 勘さんの 目撃談に ちかいとは 思わんか…

ウ〜〜ン
ちかいといえば
ちかいといえるが
どうもひっかかる
なあ
まず その
怪魚なるものが
いると仮定して
いままでの証言を
まとめてみると
かなりの
大魚で
かなり
獰猛な
肉食性の魚
らしいってこと
では 共通して
いる！
それに
勘さんの場合と
釣り師Yの場合
いつもはよく釣れる
ポイントにもかかわらず
その日にかぎって まるっきり
釣れなかったちゅうことも
共通しとる …
じ じいちゃん
ということは
ひょっとしたら
水底に その
怪魚が たむろ
していたため
ほかの魚は
よりつかな
かったと……
そうじゃ
……
その点からも
きわめて
獰猛な
魚食性魚で
あることに
なろう!!
しかし
じいちゃん
なんぼ
なんでも
体色が
黄金の
山吹色ちゅう
点になると
どうも

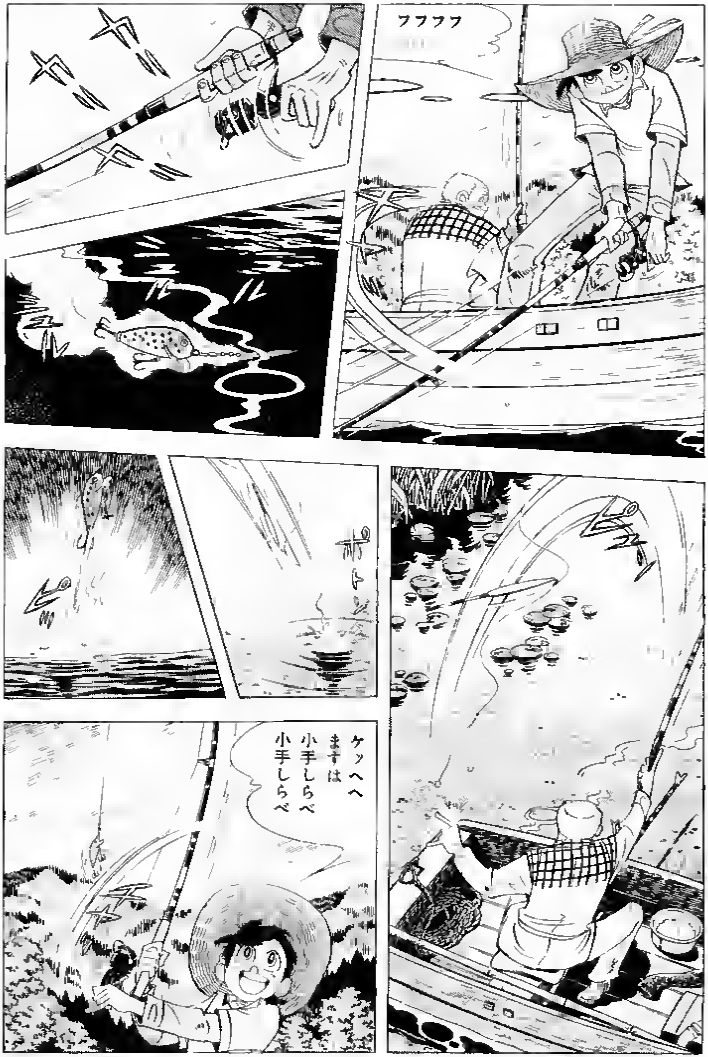
ン～～～ソ!!

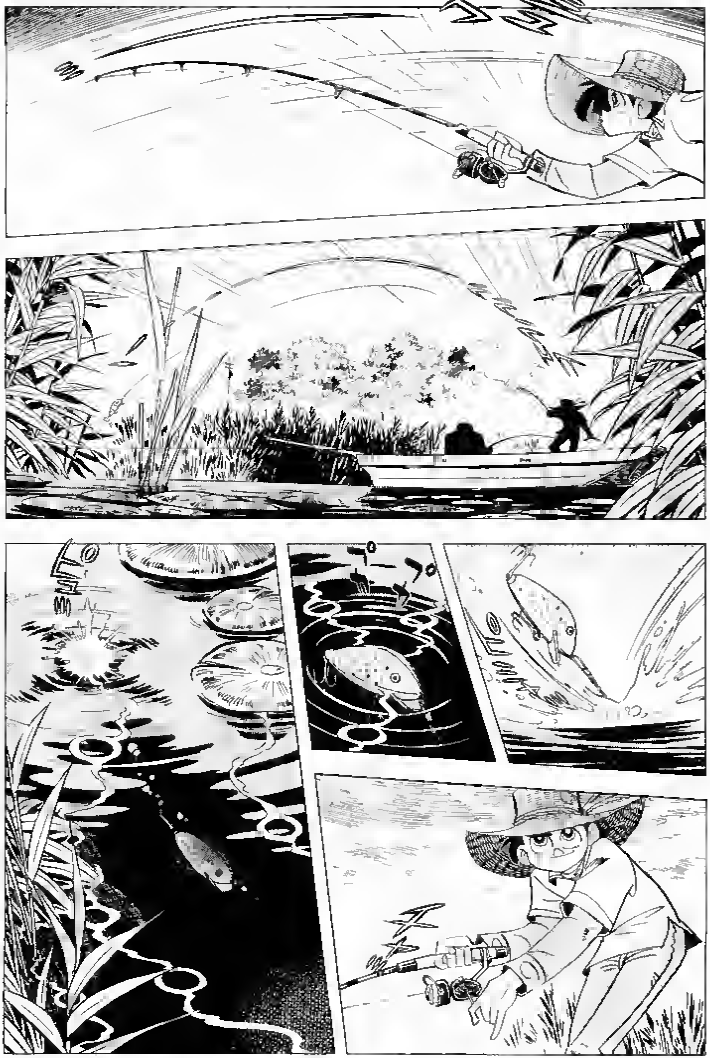
フフフ
三平
久作のアパが目撃したのはこのへんらしい


な なるほど

そういわれてみると なんだか不気味な感じのするポイントだなや…

さあ じいちゃん
そうときまったら
さっそく
釣るぞっ!!
うちあわせ
どおり
じいちゃんは
フナやコイを
ねらってみて
くれ!
おらは
こいつで
……
ケソへへ
あいかわらず
気のはやい
やつじゃのう
三平……


フフフフ
ケッヘヘ
まずは
小手しらべ
小手しらべ



きたっ!!
おお
きたか
はやいな!!
ケソヘッヘ!!
首尾は
上々って
とこだべ!!

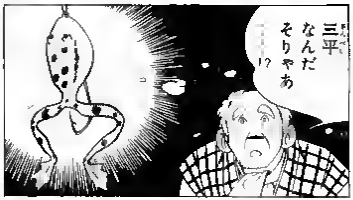
ウッヒョ〜〜〜ッ!!
おお!
いい型のライギョじゃねえか!!
だいじょうぶか三平!!
ウーカ
このていどのもんなら心配ねえ!
フックもガッチリかかっとるから…!!

ヒョッ!!
どうでえ じいちゃん!!
かるく 四十センチは あるへ!!

ウ～～～ン ライギョは 小魚や カエルなんかを 手あたりしだいに 餌食にしちまう ことから
沼のギャング なんて よばれて いるけど
それだけに 小魚を型どった ルアーちゅうやつの 威力は なかなか たいしたもん じゃなぁ…

見ればわかるべ
ビニール樹脂でほんもののカエルそっくりにつくった ルアーの一種さ…

ケッヘヘ じいちゃん…
おらあ こんとはこいつでやってみるだ


三平
なんだそりゃあ!?

最近 手にいれたばっかしだが
いつかつかってみてえと思ってただ
おやおや
最近の釣りもずいぶんとかわったもんじゃのう…

な――にいってるだじいちゃん
ナマエサがルアーにかわり竹竿がグラスファイバーにかわったところで…
竿とテグスとハリをつかって釣ることにはなんらかわりはねえべ!!

それもそうじゃな……
しかしそれにしてもきょうのおめえはもっぱらライギョねらいってわけけえ……!?

じょうだんをいうでねえじいちゃん!
きょうのおらたちのねらいは指切り魚なる怪魚の正体をさぐることにきまってるでねえけえ!?

ましてや生きたカエルの一ぴきがけで釣るポカン釣りは
かなりむかしからやられてた釣り方でねえけえ!!

しかも その
指切り魚なる のは
人の指さ かぶり
ついたばかりじゃ
なく……
フナやヘビまで
食いちぎった
凶暴な 肉食性の
魚であるちゅう
ことになったら
……
その釣り方も
必然的に
きまってくると
いうもんだべ
……!!
ムッ!!

そりゃ
きたっ!!
おいおい
またかよ
……
わしにゃあ
まだ
一ぴきも
きとらん
ちゅうに
……

ヘエ～～～ッ
また ライギョか……
ンギ～～～ッ
こんどのは
さっきよりも
でかいぞ～～～っ!!
それにしても
じいちゃん!
この沼の
ライギョの数は
そうとうな
もんだなや
フフフ
なにしろ
獰猛なうえに
繁殖力バツグンの
魚しゃからな……
まったくだ!
あの カエルの
ルアーをひと口で
パクリだから
なあ!!

そうら
よわってきた
ぞオ!!
ン〜〜〜ッ!!

フェ〜〜〜ッ
やった
やった!!
こりゃあ
すげえな
六十センチは
こえてるだ

それにしても
ライギョちゅう
やつの ファイトは
なかなか
すばらしい
ども……
どうも このニシキヘビみてえな
ツラと 模様が
うすきみわるくて
なじめねえ魚
なんだよなあ

フフフ まったくじゃ
食えばなかなか
うめえ魚として
中国や朝鮮から
輸入した魚
らしいが……
やっぱし この
魚体や 色 形が
日本人には
あんまし食欲を
おこさせてくれん
魚のようじゃな

ええっ……!?

それよりかじいちゃん……!
おらあ指切り魚の正体はこのライギョじゃねえかと思うだ

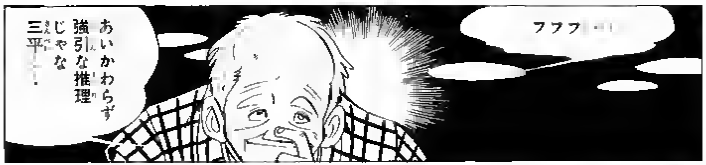
んだってかんがえてもみろよ!この手形沼にゃあフナやヘビを食ったりするような肉食魚はライギョしかいねえし……
しかもライギョは大きいものになると九十センチクラスになるものもあるというだ……

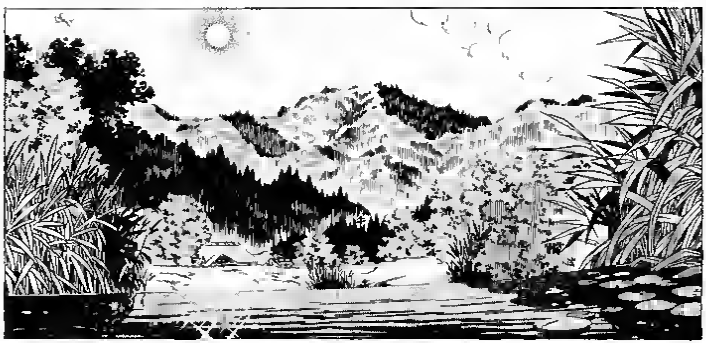
それになんてたって久作のアバの証言のなかにまるでうちわみてなシッポじゃった……!!

……ちゅうのがあったが
まさにライギョのシッポはうちわ型ときちょる!!

なるほど……たしかに食性や体長シッポなどからすればそういう推理もなりたつし……
なにかのはずみに人間の指に食らいついたとかんがえれば指切り魚の正体はライギョということにもなろう

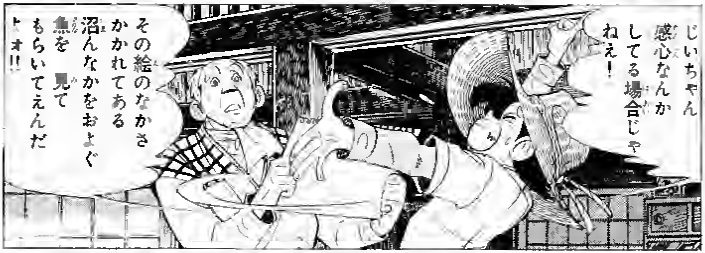
しかし 問題の
指切り魚は
全身がこれ
あざやかな
山吹色で
ニシキヘビ模様
どころか 斑点すら
なかったというだ
そりゃあ
見まちがい
だべ……
だいいち
昼寝してて
ねぼけてたり
ヘビと出くわして
腰をぬかすほど
精神状態が まとも
じゃなかった
わけだし……
太湯光線が
水面さ反射して
模様もなにも
けされて
山吹色に 見え
たって ことも
かんがえられる
べ……


フフフ…
あいかわらず
強引な推理
じゃな
三平……



じいちゃん
じいちゃーーん!!
てぇへんだ
てぇへんだ〜〜っ!!
どうしただ
三平…ぇれえ
あわて
くさって
どうしたも
こうしたもねえ
とにかくこれを
見てけれ!
なんでえ
こりゃあ
子どものかいた
図画みてえじゃ
ねえけえ!?
図画みてえは
ねえべ
こいつは
ほらっ…!!
将来 矢口高雄
みてえな りっぱな
マンガ家になるんだと
いきまいて 四 六時中
スケッチブックを もち
あるいている こなまい
きな ガキがいるべ!!
ああ 金造の
息子の
金太のことだな…

そうそう
その
金太のやつが
スケッチした
手形沼の
絵だ!!
ホホウ
さすが
マンガ家志望
というだけ
あって…
子どもながら
うめえもんだ
なあ…!


じいちゃん
感心なんか
してる場合じゃ
ねえ!
その絵のなかさ
かかれてある
沼んなかをよく
魚を
見て
もらいてえんだ
トオ!!

ウウッ
さ
三平
そ
そういえば
こりゃあ…
や
山吹色の
魚で
ねえけえ
…!?

さ
三平
……
ということは
こいつは
……
ひょっとしたら
金大のやつが
……
気まぐれに
かいた魚に
ありあわせの
山吹色をぬった
もんじゃねえかと
思って 問いただして
みたんだが……

バカこくでねぇ
最近のマンガは
ウソやでたらめを
かいて ごまかせる
ほど あまくは
ねぇ!!
この絵は
てめぇの目で
見たまんまを
スケッチした
もんで……
山吹色の魚も
ちゃ——んと
およいどった
……

な——ん
ちゅうて
すすしい
ツラをして
やがるんだ!

ケッヘノヘ
こうなったら
いさぎよく
みとめると
して……
いよいよ
奥の手を
つかわざるを
えなくなった
みてえだなや
……

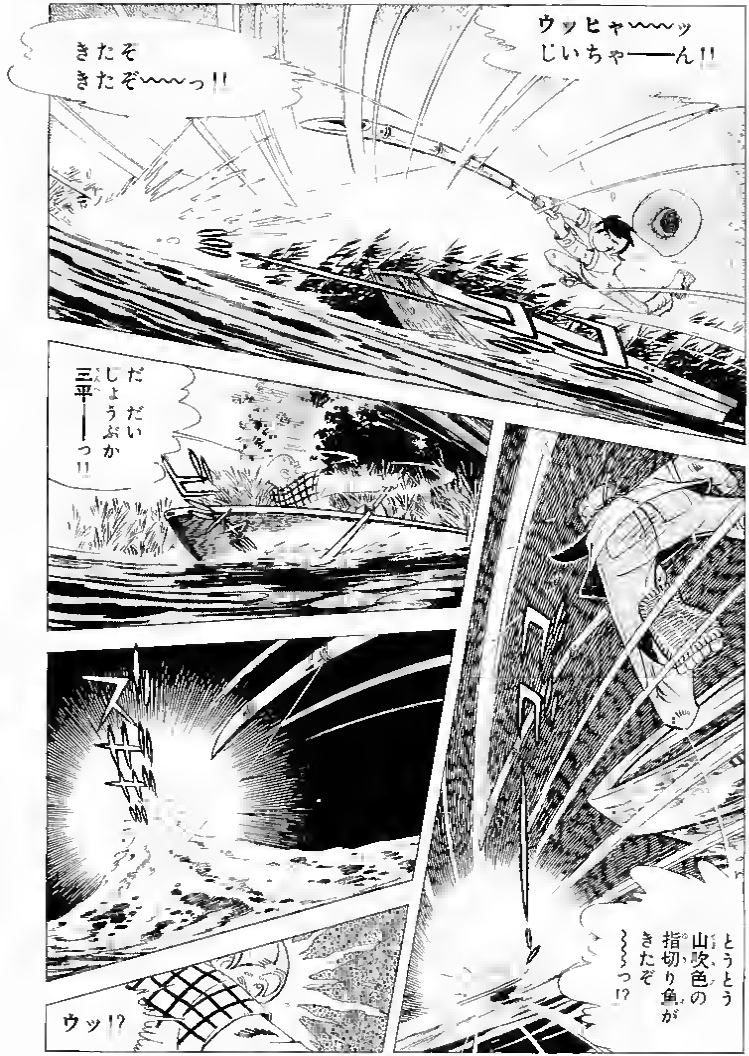
なるほど
子ともの目に
ウソいつわりは
あるめぇ
すると
どうやら
おめぇのいった
指切り拳の
ライキョ説は
くつがえることに
なるな……

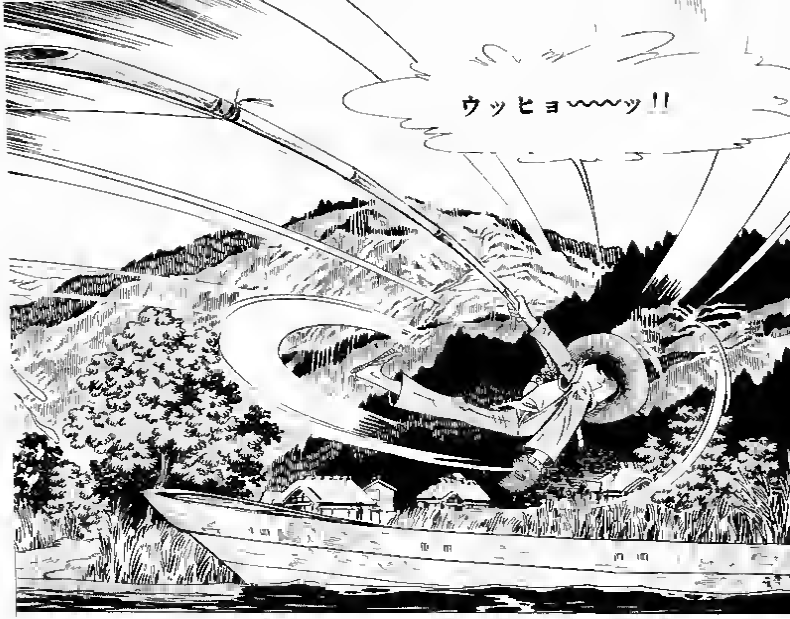
な――にいっとるだ三平のやつ
鬼の手だとかなんだとかぬかしながらすっとんで出ていっちもうたが
あんれ……!?
出ていったはいいが釣り道具はそのまんまでねえけえ!!
までよそういえば三平のやつ
へんなつつみをひとつもってすっとんでいったけど
いってえなにをやらかすつもりなんでえ……!?
お――い三平～～～っ!!
なんでえやっぱしここか
やれやれ竿もたねえてなにをやらかすつもりかなア……

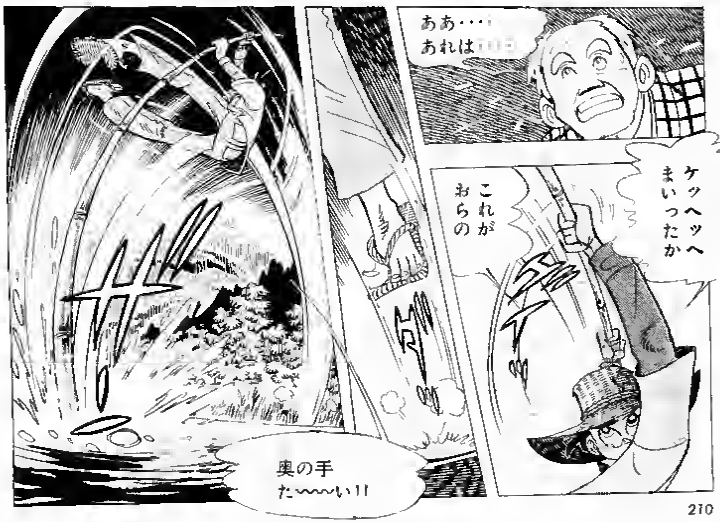
ウッ!!
さ 三平……
そ そんな
バカな……
てめぇの指を水んなかさっこんでさそうなんてなんぼなんでもムチャな……
ゆ 指さ くらいついたことから指切り魚の名がつけられたからちゅうて……
三平――っ
やめろ!
やめんか――い
そんただバカげたことを……!!
じいちゃん
し しすかに
してくれ
い いま
船の下さきてるだ
……!!

ウウッ!!
そ そういえば
船底の水が
山吹色に
にじんでる……
こ こい!
山吹色の
怪魚……
指切り魚……!!

いかんいかん！
やっぱしいかん！
あんたやつにかみつかれたら指の二三本食いちぎられかねん!!
!!
あぁっ!!
そりゃっきた――っ!!


きたぞ
きたぞ〜〜っ!!
ウッヒャ〜〜ッ
じいちゃ——ん!!
だいしょうぶか
三平——っ!!
とうとう山吹色の指切り魚がきたぞ〜〜っ!?
ウッ!?


ウッヒョ〰〰ッ!!


ああ‥‥
あれは!!!
ケッヘッヘ
まいったか
これが
おらの
奥の手
た〰〰い!!

やったぜ
じいちゃ～～～ん
……!!

さ 三平(さんぺい)て 手は かまれなかったのけえ…!?
ケッヘッヘ
おらが そんただヘマを やらかすかっ てんだい!!
んだっておめえは…
指切り魚(ざんぎりうお)を おびきよせる ために 手を 水(みず)んなかさ つっこんて いたんじゃろ!!
フフフ さすが じいちゃんだ おらの作戦(さくせん)を 一発て見ぬく なんて!
しかし なんぼおらでも まさか てめぇの 指(ゆび)をエサに するわけねえ べ…!!
エサは こいつさ…
そ それは ウインナーソーセージで ねぇけえ!?
そうさ ウインナーソーセージさ!!
こいつを 人間の 指に見せかけて…
ハリを しこんで おいたって わけさ!!

な　なんと
ウインナーソーセージを
指に見せかけて
指切り魚を…
い　いかにも
三平らしい
発想…

そ　それは
そうと
三平!!
いまのは
山吹色の体色
からいっても
まぎれもねえ
指切り魚だった
が…

姿
形は
まるで
ライギョ…

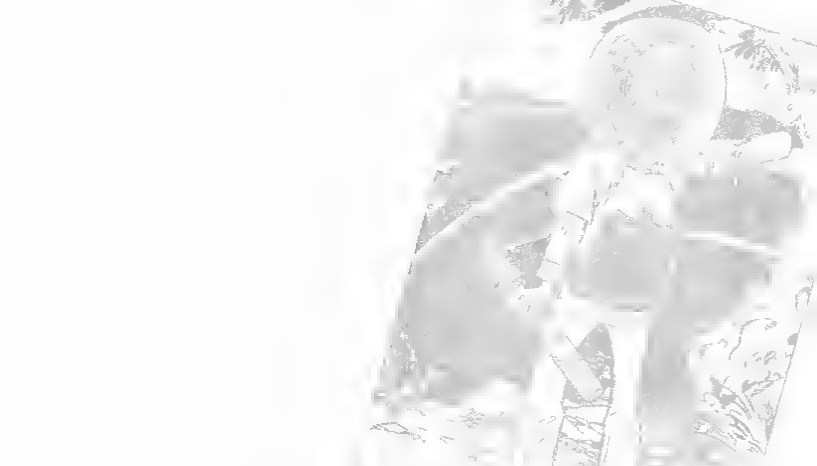
フフフ じいちゃん
こいつは
あくまでも
おらの想像
だが…
指切り魚の正体は
アルビノ(白子化)
なんかの 突然変異に
よって 斑点の
なくなったライギョ
じゃねえかと
愚うだ…

とにかく
そいつを
あげて
みろ!!

な　なんと
指切り魚の正体は
突然変異の
ライギョとな
…!?
ありうる
じゅうぶんに
ありうる
話だ…!!

へへへ
あわてるで
ねえよ
じいちゃん
……!!
ライギョって
やつは
たしか
水んなかさとじこめて
おけば……
亀のくせして
おほれ死んじまう
へんな習性の亀
じゃなかったかな
……!?
ううっ
そ そういえば
ライギョは
ふつうの魚と
ちがって
ときどき
水面に顔を出して
空気呼吸を
しなければ
生きていけねえ
魚だ……
フフフ つまり
もしこいつが
ライギョだと
すれば
こうやって
水底さ しばり
つけておけば
やがて くるしく
なって ひとりでに
ういてくるはず
だべ。
ケッヘッヘ
こいつあ 一本!
まいったなや
三平……
うんにゃ
きょうは
どうやら
二 三本は
まいったぞ
……
じいちゃん
どうやらおらの
予想は うたった
みてえだぜ!!
ほらっ
ういてきた
ういてきた
……!!

手形沼の指切り魚の巻　おわり



■アンテナ

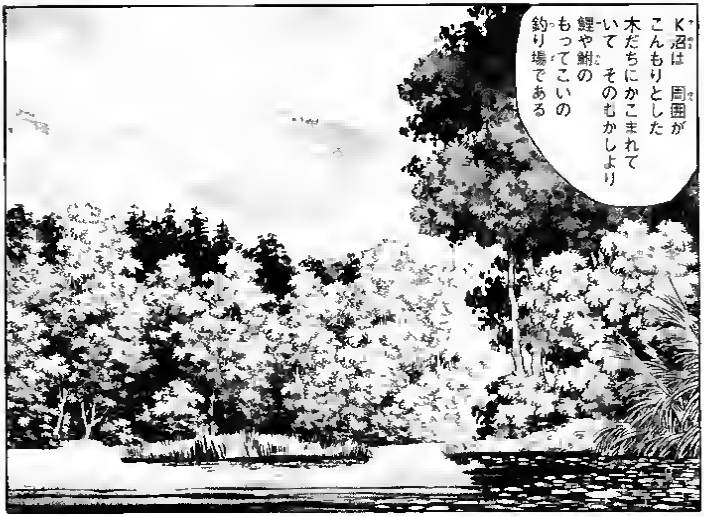
ドラマのヒントは、日常、身のまわりにゴロゴロころがっているように思う。ただ、そうしたヒントに気づかずに見のがしたり、聞きのがすことがじつに多い。だから、ほんのささいなこともがさないアンテナがあったらいいなア……と、いつもボクは思う。

秋田市の中央に、千秋公園という市民のいこいの場がある。その昔の秋田佐竹藩の城址で、周囲がお堀にかこまれた、のどかなたたずまいの公園である。

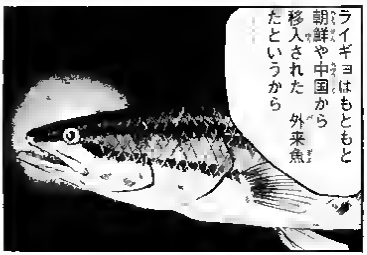
この公園で珍事がおこった。お堀に手をつっこんで水遊びをしていた幼児が、とつじょ、ギャッと悲鳴をあげて、手を引きぬいた。その指先には血がにじんでいたというのである。

原因は、どうやらこのお堀にすむライギョに指先をかみ切られたらしい——ということであった。この珍事を、ボクのアンテナがキャッチして、「手形沼の指切り魚」なる作品が生まれたことはいうまでもない。

金カリキュラム
ライギョVSミサゴの巻
PART1
矢口高雄
矢口プロ作品


K沼は　周囲が
こんもりとした
木だちにかこまれて
いて　そのむかしより
鯉や鮒の
もってこいの
釣り場である

ところがちかごろ
このK沼にやたらと
ライギョがふえて
いるという

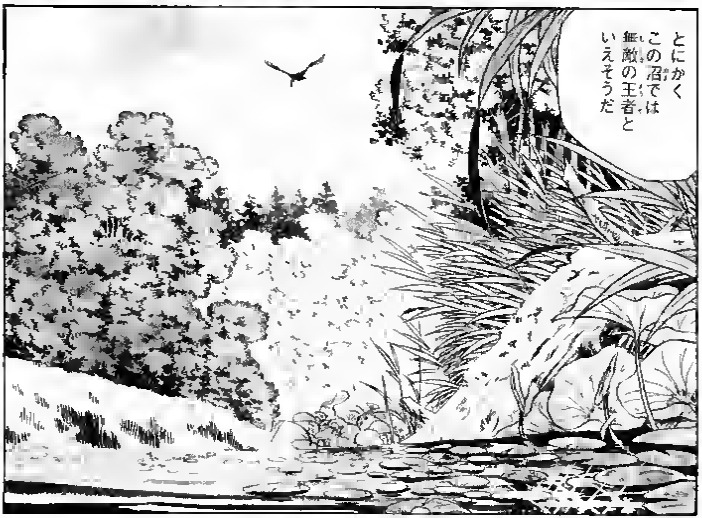

ライギョはもともと
朝鮮や中国から
移入された　外来魚
たというから

きっと
だれかの手に
よって　この沼に
放流された
ものにちがいない

ところか
このライギョは
そのグロテスクな
魚体も さること
ながら じつに
どう猛な食性の
魚で……
小魚やエビ
カエルなんかまで
手あたりしだいに
食ってしまう

そこが
ルアー愛好家の
対象魚として
よろこばれる
ゆえんであろう
が……

とにかく
繁殖力が強く
一メートルクラスが
わんさかいると
いう


とにかく
この沼では
無敵の王者と
いえそうだ

いいか 正治 ライギョってやつは いま説明したように
小魚や カエル なんかを パカスカ 食っちまう どう猛なやつだから ルアーも こんただ やつが 効果が あるんだ
ウヒャ〜〜〜ッ こりゃあ カエル そのものでねえけえ!!
フフフ まあみてろ
論より証拠 イッパツ ぶちあげて みせるから!!

ハハハハ
三平師匠も
しくじることが
あるんだなや
ルアーが
葉っぱのうえさ
のっかってらあ!!

こら
でっけえ声を
たてるで
ねえ!
いまのは
しくじったんじゃ
なくって
ねらって あの
葉っぱのうえさ
あげたんだ

ケッヘノヘ
いいわけするなんて
師匠らしくも
ねえぜ
エサを
葉っぱのうえさ
のっけて 魚が
釣れるわけ
ねえべ!!

こなまいきな
ことを
いうでねえ
いまつかってる
ルアーが どんな
型をしているか
考えてみろ!!

考えるまでもねえべ！
どうみたってカエルそのものでねえけえ!!
そこだよ正治！
カエルなら葉っぱのうえさのっかってもべつに不思議はあるめえ!!
ああそうか
わかったかい!!
ライギョってやつは葉っぱのうえさのっかってるカエルが水さとびこむのをたえず蓮穴からじっとうかがってるものなんだ
だからこうやってロッドアクションとリーリングで
ヒュン!
ヒュン!
ヒュン!

いかにも本物のカエルが水さ　とびこんだり
およいだりするようにルアーを操作してやるんだ……
ヒュルル
な　なーるほど……

ムッ!!
1/12
そら　きたっ!!
!?

ウッヒャ～～ッ
やったぜ!!
さーすが
おらの師匠だ
ホントに一発で
釣っちまうんだ
から…!!
あはっ
ホ ホント
だっ!!
あうっ!!

ああっ
こ こいつぁ
デカそうだ
ぜ!!
し 師匠(ししょう) だ
だいじょうぶ
けえ!!
正治(しょうじ)!
ギャーギャー
わめくて
ねえ!!
まもなく
おめえの目(め)の
前(まえ)さ つれて
くるから
おとなしく
しろって!!
まったく
おめえって
やつは
しじみ汁(じる)
なんだから!!
なにけえ そのしじみ汁って
しじみ汁が
煮(に)たってくると
ナベんなかで
ガチャガチャ
音(おと)をたてるへ
ケンケン
つまり
うるせえって
ことよ!!
あうっ!!

そりゃwwwっ!!

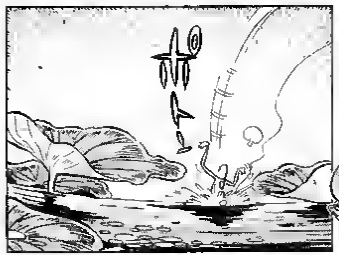
ウヒャ〜〜ッ
やった
やった〜〜っ!!
す　すんごい
ぞ〜〜〜っ!!
しずかに
しろって!!
なんどいえば
わかるだ!!
これがしずかに
してられるかっ
てんだ!!
ミリ…ン
フェ〜〜〜ッ
でっけえ
なぁ!
六十センチは
ゆうにこすべ!!

まあ なにしろ こいつらは この沼じゃあ こわいもんなしの 無敵の王者 たからな
でかいもんに なると 一メートル クラスもいるんだぜ!!
フェ〜〜〜ッ 一メートル……!
そんなやつが かかったら おらなんか 確実に ひきこまれ ちまうなや!!
フフフ……
まさか こわく なったんじゃ あるめえな
じ じょうだんじゃ ねえよ!
師匠が ついてんだから こわいもんなんか ねえだ!!
ようし ほんじゃあ いまおらがやった ようりょうで やってみろ!!
ハ ハイッ!!

エエト たしか このカエルが 葉っぱのうえさ のっかるように おとすん だったなや……!!

ようし やったるぜエ!!

すきなように やってみろ!!



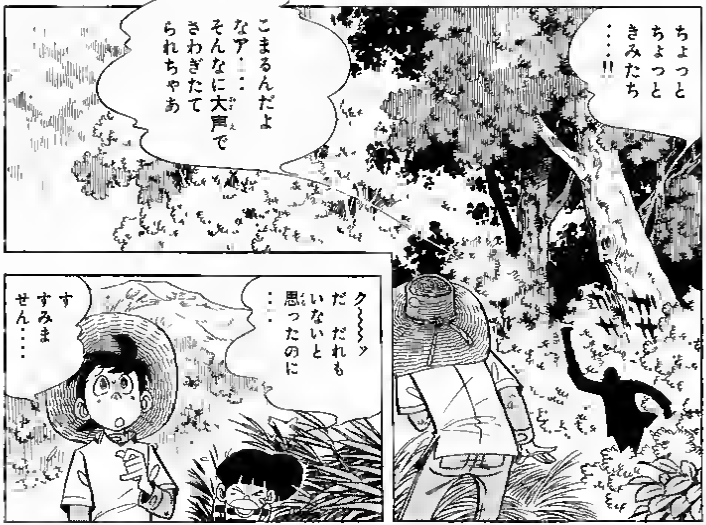
ヒョッ!!

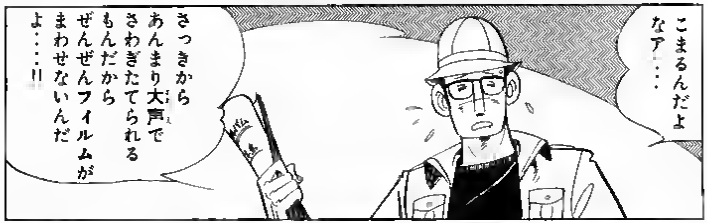
ク〜〜〜ッ
あの 葉っぱのうえを ねらったのに 水んなかさおちて しもうた

おおい 正治
そんならそれで
いいんだよ
わざわざ
葉っぱの
うえさなんか
のっけなく
たって
ようするに
そのカエルの
イミテーション
を
いかにも
本物のカエルと
思わせるような
うごきをあたえて
やることが
かんじんってことさ!!
ほんじゃあ
こんだ
ぐあいにけえ
トッ
トトッ!!

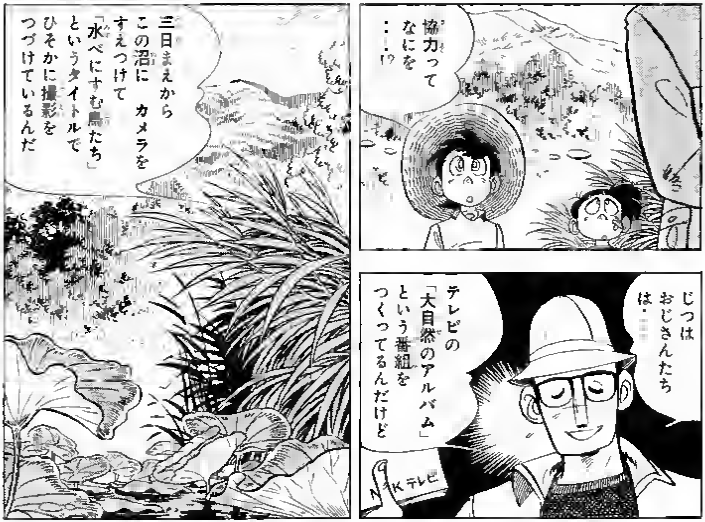
それでいいんだよ正君
おめえはやっぱしスジがいいなあ
そ そうけえ…!?
なんだか師匠にほめられるとついうれしくなっちゃうなや…!!
あ〜〜ん!?
カ〜〜ッ師匠にほめられ調子にのりすぎて…
しっかかっちゃった…!!
クッソオ!!
そ そんなにムチャにひいたらいかん!!
ああっ

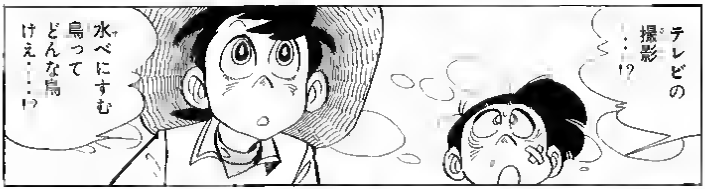
ヒュ――ン
ガシッ
ン!?
あ――あ
やっちもうた
ブラ――ン
あわっ!!
すみま
せ――ん!!


ちょっと
ちょっと
きみたち
……!!
こまるんだよ
なア……
そんなに大声で
さわぎたて
られちゃあ
ク～～～ッ
だ だれも
いないと
思ったのに
……
すみま
せん……

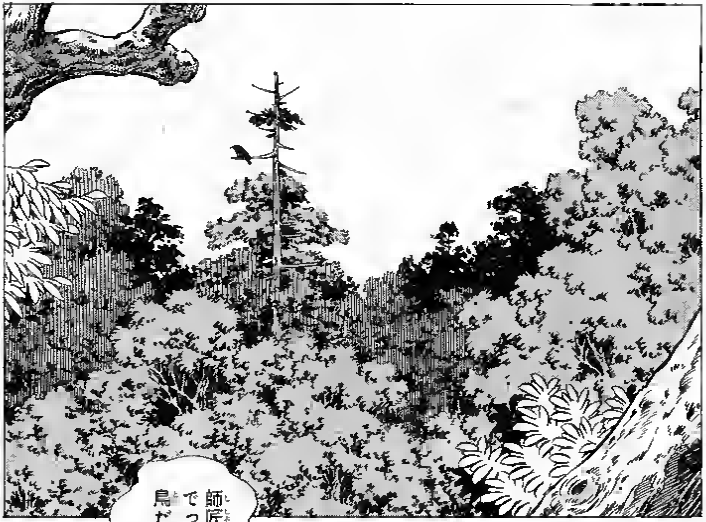

こまるんだよ
なア……
さっきから
あんまり大声で
さわぎたてられる
もんだから
ぜんぜんフィルムが
まわせないんだ
よ……!!

フィルムが
まわせない
……!?
そうなんだ
よ……
せっかく釣りを
たのしんで
いるところを
わるいが ひとつ
協力してくれん
かね……


協力ってなにを…!?
じつはおじさんたちは…
テレビの「大自然のアルバム」という番組をつくってるんだけど
NKテレビ
三日まえからこの沼にカメラをすえつけて「水べにすむ鳥たち」というタイトルでひそかに撮影をつづけているんだ


テレビの撮影…!?
水べにすむ鳥ってどんな鳥けえ…!?

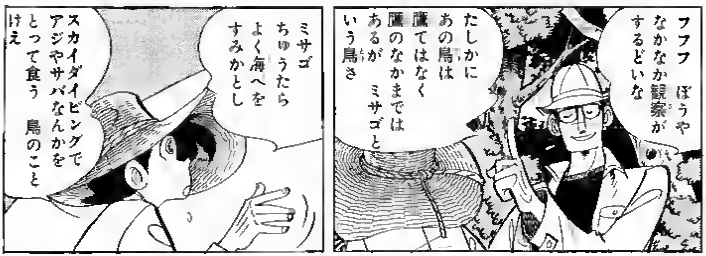
ちょっとこっちへきてみたまえ
気づかれないようにそ——っとだぜ
ホラあれさ!!


師匠
でっけえ
鳥だなや

鷹じゃあ
ねえのけえ
……？

うんにゃ
にてるども
鷹じゃねえ

それに
鷹だったら
水べをこのんで
すむという鳥じゃ
ねえ……
とくに

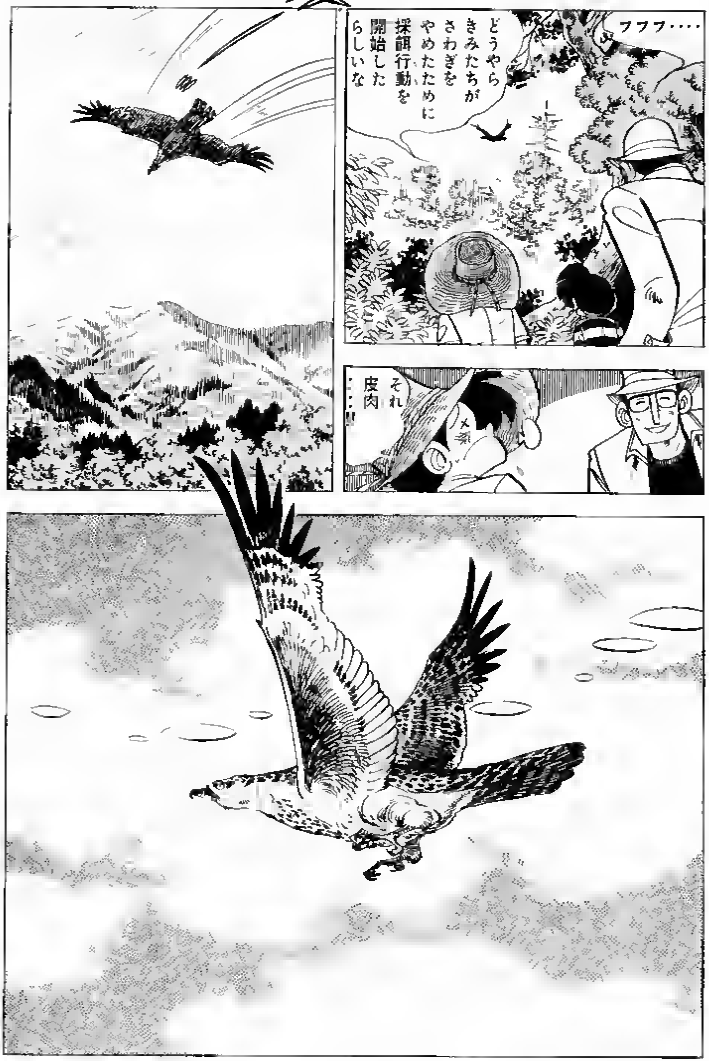

フフフ　ぼうや
なかなか観察が
するどいな
たしかに
あの鳥は
鷹ではなく
鷹のなかまでは
あるが　ミサゴと
いう鳥さ
ミサゴ
ちゅうたら
よく海へを
すみかとし
スカイダイビングで
アジやサバなんかを
とって食う　鳥のこと
けえ

ホホウ
ミサゴを
知ってるの
か。
ウン
まえに一度
海さいったとき
見たことが
あるだ……
んだども
どうして海の鳥が
こんただ山んなかの
沼にあらわれたん
だべ。

そこを
記録しようと
いうのが　今回の
われわれの
ねらいさ
……!!

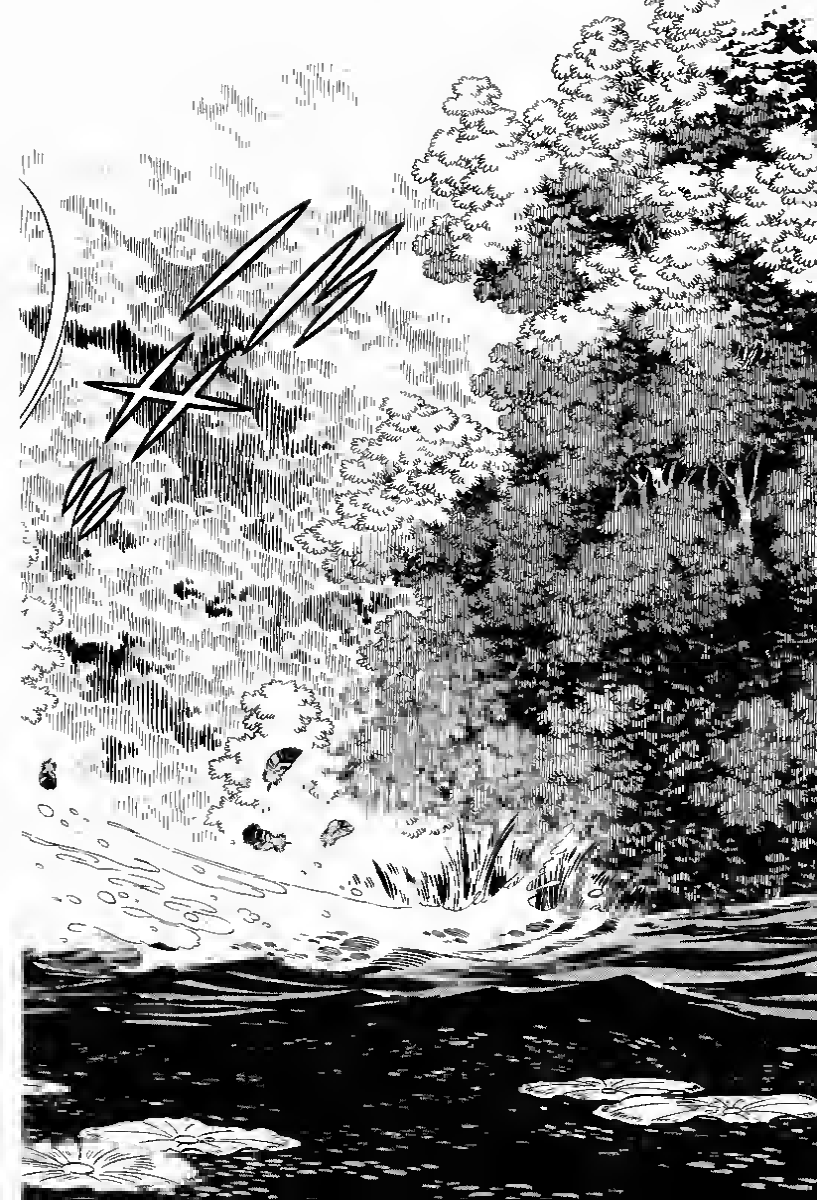
たしかに
ミサゴという鳥は
もっぱら海岸の
断崖絶壁を
すみかとし
海の表層を
回遊する　アジや
サバ　カツオなどを
すばらしい
スカイダイビングで
キャッチする
鳥だが……

ときには
なんらかの原因で
海へのテリトリーを
おわれ
こうした
山中にあらわれる
ケースも まれには
あるんだ
なんらかの
原因って
……？
ウム
おそらく あいつの
すんでいた海べに
道路とか工場が
できたということも
考えられる
なーる
ほど
ワーワー
ああ と
とんだ!!
オッ!!
正治
しずかに
しろ・・・!!
ひょっとしたら
ミサコの
ダイビングが
見られるかも
しれんぞ!!


フフフ……
どうやらきみたちがさわぎをやめたために採餌行動を開始したらしいな
メシ
それ
皮肉……!!

ウオッ!!
正治
よ――く見ろ
あれがミサゴの
ダイビングだ!!
あぁ……!!

ああっ!!



ああ なんちゅうこった！
あっというまにあんただでっけえライギョをわしづかみにしおった!!

し 師匠……ありゃあどう見たって尺上はあるライギョだなや……

フフフ……
まったくみごとというほかはないねミサゴのダイビングキャノチは

たまげたなや……

正治
どうやら沼んなかでは無敵の王者にも思わぬ強敵があらわれたって感じ……や

無敵の王者!?

そうさ!! ライギョってやつは小魚をはじめカエルやときにはヘビなんかも……
とにかく口にできるもんならなんでも胃袋さいれちまう どう猛なやつだからいってみりゃあこの沼じゃあ 無敵の王者ってわけだべ!!

んだども
その沼の王者も
あんただ空からの
強敵があらわれ
たんじゃあ
ひとたまりも
ねえべ!!
なるほど
きみは
なかなか
魚のことが
くわしいね
……
よオよオ
くわしいねとは
ちょっくら
失礼じゃ
ねえかい!!
いったい
ぜんたい
こちらさまを
だれだと思って
やがるんでえ!!
釣り竿を
にぎらしたら
大のおとなも
まっさお
……
よさねえか
正治
魚のことなら
なんでもござれの
釣りキチ三平
さまとは
こちらさんの
ことだい!!
釣りキチ
三平くん

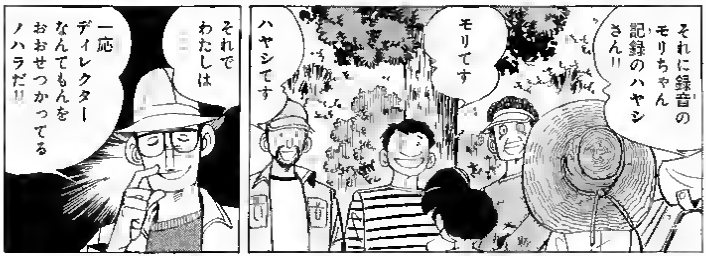
ああ
く 食ってる
あれじゃあ
さすがの
沼の王者も
たまったもんじゃあ
ねえなや・・・
フフフ なるほど
ライギョが 沼の
王者とは じつに
おもしろい発想だ
!!
すると
さしずめミサゴは
空の王者
沼の王者VS
空の王者って
わけか・・・!!

三平くんといったね!!
きみのアイデアいただくぜ……!!
アイデアをいただく!?
そうさ!!
今回の撮影テーマがいまひとつしっくりこないでまよってたんだがこれでどうやらいい番組ができそうだ
とにかくすまないがいっしょにきてくれ
撮影スタッフを紹介するから
沼の王者VS空の王者……!!
ウン いいこれてバッチリだ

ええっ!?
沼の王者VS空の王者…!?
そうさこの子がつけてくれたタイトルなんだ!!

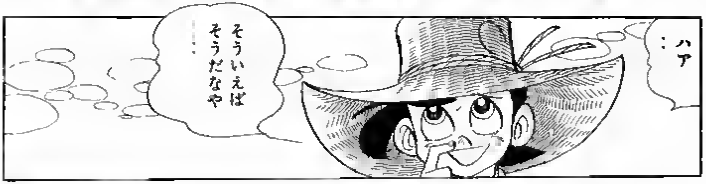
ち ちょっと ディレクター
その子たちは ついさっきまで 釣りをしながら ギャーギャー わめいていた子 たちじゃないか

おいおい ギャーギャーは ないだろう
スミマセン
三平くんに 正治くんだ
こっちは カメラマンの ヤマちゃん!!
よろしく


それに録音の モリちゃん 記録のハヤシ さん!!
モリです
ハヤシです
それで わたしは
一応 ディレクター なんてもんを おおせつかってる ノハラだ!!

カ～～ッ ヘンテコな 名まえの 人たちだなや
ヤマだの モリだの ハヤシだの ノハラだのって・・・

ハハハハ
どうだい
年がら年じゅう
野山にもぐりこんで
自然を記録する
チームにふさわしい
メンバーだとは
思わんか……!?


ハア
……
そういえば
そうだなや
……

とにかくみんな
今回のわれわれの
撮影テーマは
「水べにすむ鳥たち」
というタイトルで
一羽のミサゴの生態を
とっているわけだが
あのミサゴが
この森のなかの沼を
すみかとさだめた
のは……
この沼に
無数のライギョが
すんでいて
ミサゴにとって
かっこうのエサ場で
あるということ
大きな理由と
思われる

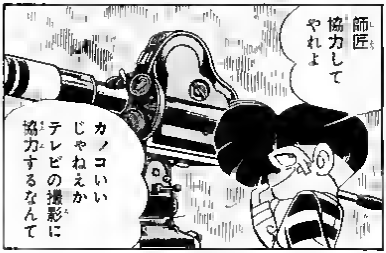
しかも そのライギョというやつは きわめてどう猛なる食性ゆえ……
この沼のなかでは 無敵の王者として 君臨しているという!!
かたやライギョが沼の王者だとすれば……
ミサゴはその王者をおそう 空の王者といえよう!!
したがって今回の撮影テーマは沼と空の王者の生きんがための死闘にしぼって 記録することこそ・・
よりテーマをうきぼりにすることができるだろうしより迫力にとんだ自然のドラマになると思う!!
な なるほど沼の王者VS空の王者とはそういうわけか……!!
そ そいつあおもしろい!!
それじゃあミサゴの写真ばかりではなく……
いっそのこと水中にカメラをぶちこんでライギョの生態も同時にとるって手もあるな
もちろんさ……!
水中カメラももってきてるんだろう!?

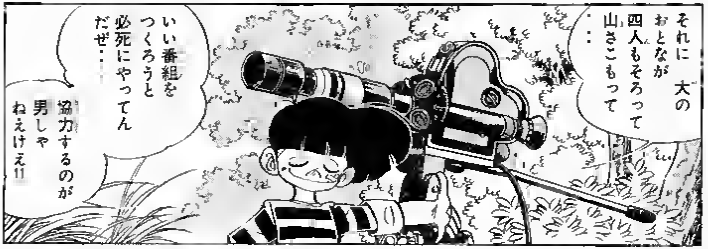
しかし
だいじょうぶかい……!!
われわれは
きょうまで
野鳥専門だった
から 魚のことは
たいして予備知識も
もってないぜ
その点なら
まったく心配は
ない!!
なぜなら ここに
魚のことなら
なんでもござれ
というすばらしい
人がいるんだ!!
どこに
……!?
きみたちの
目の前にいる
じゃないか ……!!
目の前って
だれのこと
だい
この方さ
……!!
ええっ!?
ノハラさん
どさくさまぎれに
みょうなことを
いうでねえだ

いや 彼は一見
どこでもみかける
普通の少年だが
釣り竿を
にぎらせたら
おとな顔負けの
釣り名人！
その釣りを
とおしてえた
魚の知識は
へたな学者よりも
するどいものを
もっているんだ!!

そ
そんただこと
急にいわれ
たって・・・

どうだい三平くん
ひとつわれわれの
撮影に協力して
くれないか!!
きみの協力が
えられれば
この番組の成功は
まちがいなし
なんだ!!


師匠
協力して
やれよ
カノコいい
じゃねえか
テレビの撮影に
協力するなんて

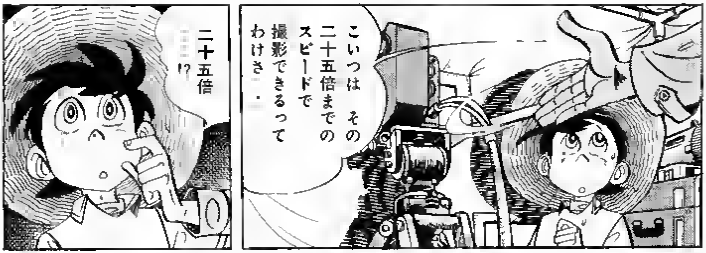

それに 大の
おとなが
四人もそろって
山さこもって
・・・
いい番組を
つくろうと
必死にやってん
だぜ・・・
協力するのが
男しゃ
ねえけえ!!

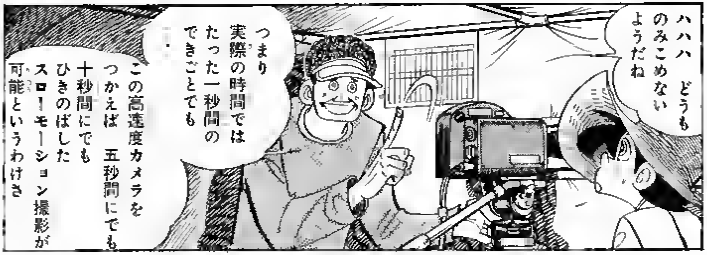
ライギョVSミサゴの巻
PART 2

オッ！
どうやら
獲物を
発見した
ようだぜ……!!

ウウッ
コクリ

どうだい
うまいこと
いったかい
フ〜〜ッ
ごらんのとおり
高速度カメラで
パノチリさ!!
高速度カメラ
(スローモー)
・・・・!?
そうさ!!
こいつは一秒間に
六百コマまで
とれるんだぜ
・・・
六百コマ
・・・・・
!?
ハハハ
三平くん
・・・・・
カメラってやつは
ふつうのうごきを
とる場合には
一秒間に
二十四コマずつ
とるようになって
いるんだが・・・

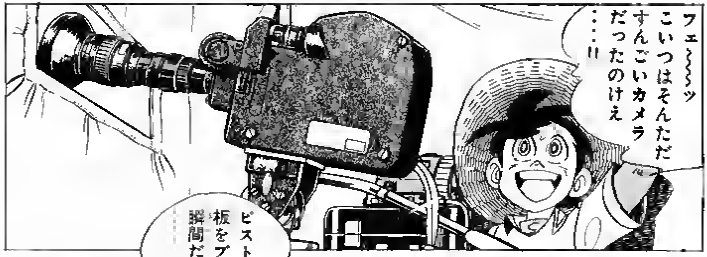

こいつは その二十五倍までのスピードで撮影できるってわけさ
二十五倍!?


ハハハ どうものみこめないようだね
つまり実際の時間ではたった一秒間のできごとでも
この高速度カメラをつかえば 五秒間にでも十秒間にでもひきのばしたスロー!モーション撮影が可能というわけさ

ああ そ そうか
野球とか相撲なんかでよくやる あのスローモーションか……!!

するってえといまのミサゴがライギョをとらえた瞬間はスローモーションで撮影したってわけか
ハハハ どうやら理解できたようだね

ハハハ そういうこと


フェ～～～ッ
こいつはそんただ
すんごいカメラ
だったのけえ
……!!

ハハハハ
世のなかには
もっとすごい
カメラがあるん
だぜ!!
たとえば
風船がわれる
瞬間や
……
ピストルのタマが
板をブチぬく
瞬間だとか
宇宙ロケットが
発進される
瞬間をとらえる
カメラなんかが
ね……

ヘエ～～～ッ
ほんとけえ!?
ハハハ
まあ
とにかく
このブラインドの
なかは 暑くて
かなわん
つぎの撮影の
うちあわせも
あるから
ひとまずおもてへ
でよう!!

ファ～～ッ
まいった
まいった
パンツまで
ぐーしょぐしょ
だう!!
おいおい
気をつけろ
あんまり
でかい声を
だすと
ミサゴに
気づかれるぜ!!
オーイ
どうでえ
うめえこと
いったか
～～っ!!
シ～～ッ!!

六百コマ……!?
なあに それ……?

とにかく おめえ すんごいの なんのって……
たったの 一秒間に 六百コマも とれるんだぜ……

にぶいなあ ユリッペ!!
おめえには 科学ってものが まるっきり わかってねえんだな!!

いいかい!! たとえばここに 一羽のミサゴが いて
そいつが すんごい 空中ダイビングで 沼んなかの ライギョを とらえるシーンが あるとする。

だがこのシーンは 実際には 一秒間 ていどの できごと だから……
おらたちの 目には なにが おこったのか さっぱり わからねえ!!

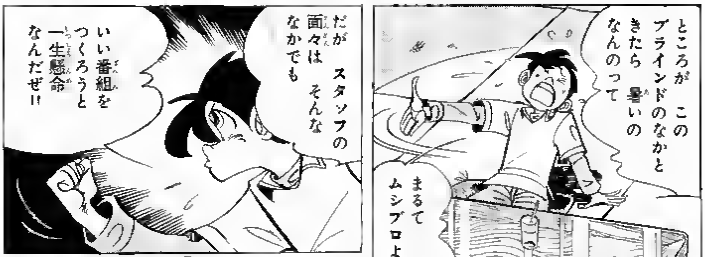
ところが
このシーンを
高速度カメラで
とると……
スロー
モーションで
見られるって
わけさ!!
たった一秒間の
できごとでも
五秒間にでも
十秒間にでも
ひきのばした
あっ
そうか!!
あの テレビの
相撲や 野球で
よくやる スロー
ビデオみてえな
カ――ッ
このまずしい
発想……!!
スローモーション
といえば 相撲や
野球しか
こねえなんて
泣けてくるぜ!!

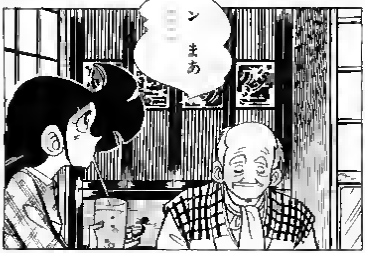
今回のおらたちは
そんな 土俵だとか
グラウンドみてえな
きめられた
場所で…
きめられた
ルールのもとに
おこなわれる
競技を
とってるんじゃ
ねえぜ…!!

すじがきなんて
なにひとつねえ
広大な大自然の
なかで…
いつなにがおこるか
一寸先のわからねえ
舞台に カメラを
かまえて ジーッと
まってんだぜ!!

しかも
わずか一坪
たらすの
プラインドの
なかにはいって
さ……!!
なあに そのプラインドって……?

ようするに
テントの
ことさ
テント!?
そうよ
野生動物の
生態を 撮影
するときには
人の気配を
感じさせねえために
カメラも人間も
すっぽり小型のテントに
はいってやるんだ!!


ところが このプラインドのなかときたら 暑いのなんのって
まるで ムシブロよオ!!
おまけに 蚊がブンブン……!!
だが スタッフの面々は そんななかでも
いい番組を つくろうと 一生懸命なんだぜ!!


ン まあ

そこへいくとユリソベなんかいい身分だよなア……!!
そんな人たちの苦労もしらずに昼ひなかからのんびりとジュースなんかのんでるんだからな……

ところでよオ 師匠
ブラインドといえばあのミサゴのやつおっかしかったなや……
たし算やひき算がまるっきりできねえなんてよオ!!
ケケケ
ガハハハハ 鳥だから計算ができねえちゅうのはあたりめえといえばそれまでだが……
ありゃあケソサクだったなあ……
なによ そのたし算とかひき算って?

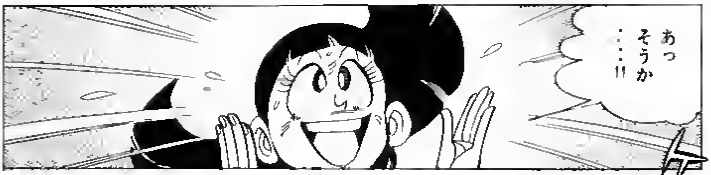
いやー!! いま話したとおり……
ミサゴを 撮影するためにわれわれはブラインドのなかさはいるわけだが

ただはいっただけだと木の上からそのようすを見ているミサゴはがぜん警戒心を強めてほとんどうごかなくなっちまうんだ

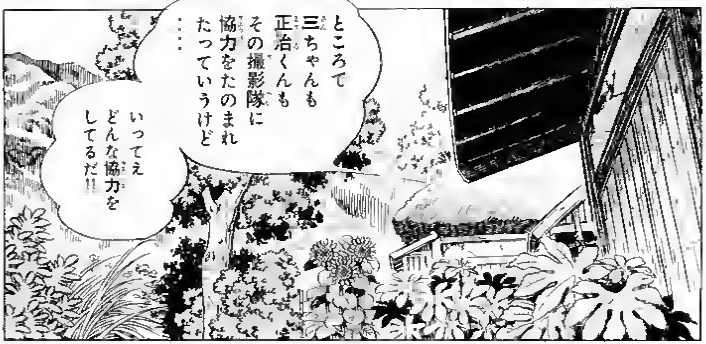
いうまでもなくブラインドのなかに人間がはいってるということをしってるというわけさ……

そこで おらと正治をくわえた六人のスタッフが
ひとまずブラインドのなかさ撮影機材なんかをもちながら 全員ではいるんだ……!!
そうしておいて正治とハヤシさんが大手をふってそとへでる……!!
すると どうなると思う!?
ミサゴのやつとたんにリラックスしてゆうゆうと行動を開始するんだぜ!!
あんれ どうしてかしら……?
ユリアベおめえきょうはどうかしてんじゃない……?
フフフ ユリちゃん ミサゴは たし算やひき算の計算ができないんじゃよ
だから ひとます全員がブラインドにはいり そのうちの二人がそとへでただけでなかにはだれも いなくなったと思いこんでしまったんじゃよ
つまり 6－2＝4って計算がミサゴにくえって ミサっきけまてわ
ってあ
たねさ

6－2＝4
…？？？
カ～～ソま――だ考えてやがらあ!!
ゴロ～ン
つかれるなや…!!


あっそうか……!!

やーだそんただことけえ
だいぶ態度がにぶいな…
あ――あとてもじゃねえがつきあいきれんよ


ところで三ちゃんも正治くんもその撮影隊に協力をたのまれたっていうけど……
いってえどんな協力をしてるだ!!

おらあもっぱら撮影機材の運搬係と
ミサゴの計算をくるわせるためにブラインドをでる役めをやってるだ…
ええっ!?
すると正治くんは0－2＝4の－2ってのをやってるってわけ…
バカにするんじゃねえよ!
ブラインドをでる役だって撮影には重要な役なんだ!!
おい 正治へんなことをいうんじゃねえよスターだなんて
しかし師匠はちょいとしたスターなんだぜ…!!
スター!?
おらあ ただ釣り人としてチラッと出演しただけなんだから
ケソ!! てれるんじゃねえよ堂々たるもんだったじゃねえけえ
水中カメラの前でバッチリライギョを釣っちゃったんだからな…

三ちゃんが釣り人役で出演して……
水中カメラの前でライギョを釣りあげたって……!?
おどろくことはねえよ
相手はなんにでも食らいついてくるライギョなんだから……
しずかにしずかに
ホラあすこさ見えるべ……!!
オッいるいる!!
かなりの大物だな……!!
しかしどうなっているんだ
水面にういてパクパクしてるみたいだけど……

ヤマちゃん
ライギョってやつは
魚にはめずらしく
肺呼吸をする
魚なんだ!!
だから
ああやって
呼吸しやすい
ように
水面さ
うきあがって
ることが
よく
あるんだよ…
ウ～～～ム
なるほど
それじゃあ
ぼちぼち
もぐって
みるか!!
おもくねえのか
その水中カメラ
その心配はないよ
なにしろこいつは
水中では無重量に
なるように
できているんだ
フフフ
あれじゃあ
まるで
昼寝
だな
沼んなかだけに
透明度が
わるくて
したが…
心配
さいわい
あかるい水面に
いるんで
バッチリ
とれそうだ!!
NIHON TV
ACL HAR NEI

どうだい うまいこと いったか
いや それが なかなか すじがき どおりには いきません
かなり ねばっては みたんだが

弱ったな……
この水中撮影は ライギョという魚が いかにどう猛な 食性の魚であり……
この沼では 無敵の王者として 君臨しているかを 記録したいわけで
できれば 小魚なんかを ガブリと捕食する シーンがとれれば 最高なんだがなア……!!

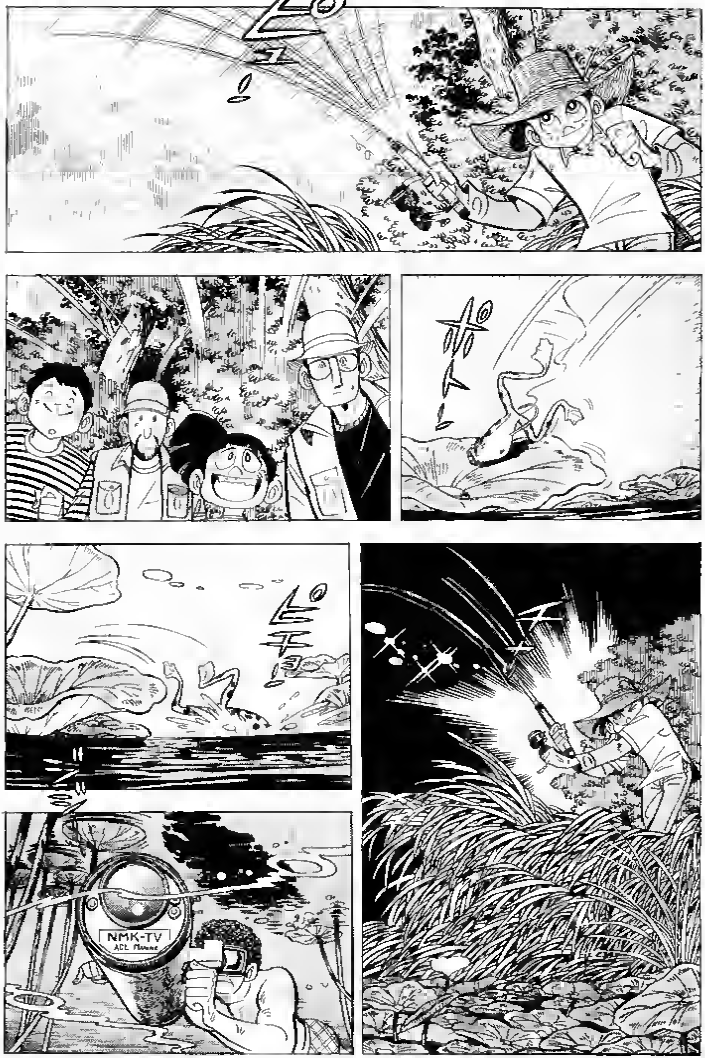
カメラの前で そんなにつごうよいことがおこるなんてのぞむほうがむりってもんだべ!!
ルアーなら カメラの前でもわけはねえんだが……

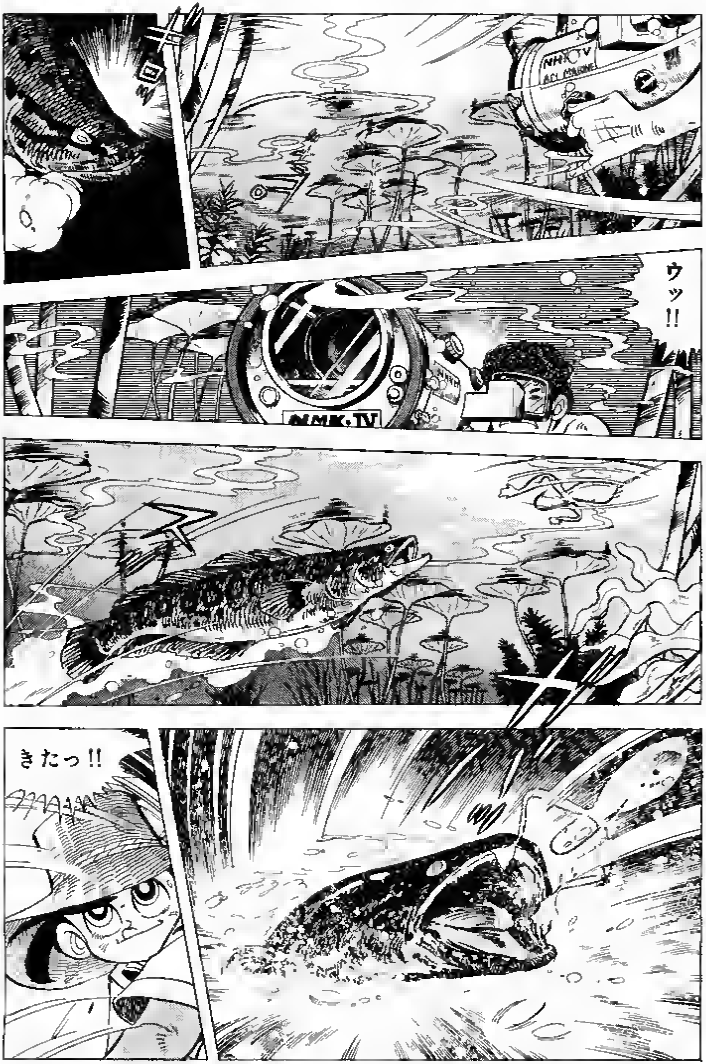
なんだ こりゃあ!?
カエル そっくりじゃ ないか

こいつさ

ルアー!?

そうさ!!
まさにカエルを
まねた ライギョ
釣り用の
イミテーション
ルアーさ
そいつなら
いますぐにだって
カメラの前で
ガバチョとやって
みせれるんだがなア
ディレクター
これは おもし
ろいぜ!!
たしかに実際の
捕食シーンを
記録するって
いうのもいいが
……
むしろこの場合
三平くんに 釣り人
として 出演して
もらい……
このカエルの
ルアーに食いつく
シーンをとった
ほうが かえって
ライギョのどう猛さが
強調されるような
気がするが……
ウム!!
それはおもしろい
アイディアだ!!
このさい ルアーを
つかったほうが
実験的効果もでて
かえってライギョの
生態がリアルになる
かもしれんぞ!!
よーし
それで
いこう!!
いいね
三平くん
そ そりゃあ
かまわねえ
けど……
おらが
テレビにでる
なんて
テレくせえ
なや……
ケッ


ピチョ
NMK-TV


NHK TV
ACL ENGINE
ウッ!!
NHK TV
きたっ!!

ああっ!!
ウオッ
すごい……!!
ヤマちゃん
もういい
べっ!!

ンまあ
撮影は大成功だったってわけ!!
きまってるじゃねえか!
師匠が釣り竿をにぎったら失敗なんて考えられるかい!!

三平…
だいぶ話がはずんでるようだけどきょうはいかなくてもいいのけえ!?
うん 撮影はきのうでほとんどおわったんで
きょうはとりのこしのカットをいくつかとって おわるようなことをいってたな
んだども師匠ちょっとぐれえは顔をだしたほうが いいんでねえけえ
いちおう協力者ってことになっているんだから
それもそうだな
ね ね!!
いくんだったらおらもいっしょにいっていい…!?
おめえが…!?
しょうがねえ…
そのかわり足手まといにならねえようにしてくれよな!!
わかってるって!!
いいじゃねえけえ撮影もほとんどすんだことだし…

れんじゅうがんばってるかなあ…
あれっ!?
なんだべ三ちゃん!?
あ〜〜ん!?

ああっ
な
なんちゅう
こった!!

オ――イ
えれえこった
ぞ～～～っ!!
ノハラさ――ん
ヤマちゃん
モリちゃん
ハヤシさ～～～ん
ああっ
み　みんな
ど　どうしただ
まだ　ねてる
なんて!!
フア～～～ッ
ゆうべおそくまで
みんなでのんで
たんだよ
撮影も　ほぼ
おわったこと
だしね……
じょ　じょう
だんじゃねえ
すぐカメラを
もって　おもてさ
でるんだ!
ミサゴのやつ
沼の主みてえな
超大物ライギョと
大格闘をやってる
最中なんだ
ぞ～～～っ!!
ああっ!!

あんまし
でっけえやつさ
アタック
したんて
……
ぎゃくに
ひきずり
こまれそうに
なってるだ
……!!
ヤマちゃん
カメラだ!
カメラを
まわせ!!

な なんという
すさまじい
光景だろう
……!!
沼の王者と
空の王者の
命をかけた
死闘だ!

ウッ!!
ズズズ

し 死んでる
おたがいに さしちがえて……
な なんという ことだ！！撮影の 最終日に 主人公の最期を とろうなんて

ライギョVSミサゴの巻　おわり

■弱肉強食

小学校四年の夏だったと記憶しているが、田んぼのはずれで、けたたましい悲鳴を聞いたことがあった。ちかよって見ると、ヤマカガシ（ヘビ）に下半身をのみこまれたカエルの悲鳴だった。

一目見てボクは、にくたらしさにふるえた。ただちに、ちかくから棒きれをひろい、そのヘビをたたき殺した。しかしおそかった。カエルの下半身は、ヘビの強力な消化液にとろかされていて、やがて死んでしまった。とてもかなしかった。

カエルには絶対強いヘビにも、大敵がいた。トンビ（トビ）である。トンビは眼力が鋭く、じつに遠目がきく。急降下して草むらに消えたと思ったら、長いヘビをひものようにくわえて、宙天高くまいあがるトンビの姿に、ボクは思わず拍手をおくったものだった。

弱肉強食という自然界の法則を、ボクはこうした体験をとうして、自分の目や耳で知ったように思う。

三平式 珍ドウ作戦の巻

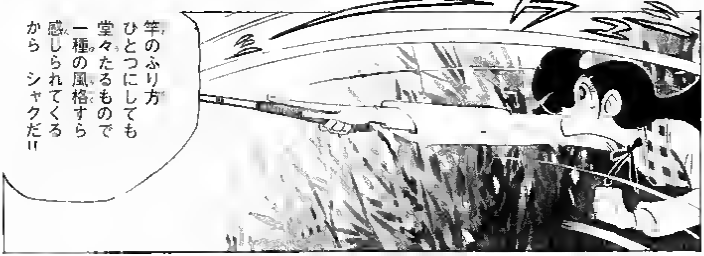
ちがごろのユリッペはかなりナマイキてある……!!
こないだおこなわれた野鯉釣り大会でこともあろうに六十二センチの大物を釣りあげるという大マグレをやってのけ……
女子の部で優勝したばかりか
一般の部をひっくるめた その日の大物賞をかっさらってしまったもんだからそのハナイキたるやますます……
キャ～～～ッ!!

この日も 竿を
おろしたときから
ツキに ツキ
まくりやがって
・・・
ヒョッ!!
ハリャッ!!

フェ〜〜〜ッ
まただわ!!
きょうはなんて
いそがしい日
だべ……
そっちは
どうでえ
三ちゃん!!
クぬぬッ!!
な——に
まだ三びき
だって!?
場所を
かわって
あけようか
……
こっちは
竿をおろすなり
アタリの
オンパレード
で……
つかれ
ちゃったわ
……

ンギ〜〜ッ!!
フフフ

どう思う このタイド!
この おらに むかって「場所を かわってあげようか」 だの…
「アタリの オンパレードで つかれちゃった」だのと しゃあしゃあと ぬかしおって…!!
ところが 自信ちゅうやつは こわいもんで
クッソオ!!
たしかに ユリノベの釣技は ここもとめっきり 上達したふうにも みえてくるし…


竿のふり方 ひとつにしても 堂々たるもので 一種の風格すら 感じられてくる から シャクだ!!

フフフ
三平
…
どうやら
きょうの
ユリちゃんの
アタリには
わしらもカタなし
じゃな…
なあに!!
勝負は
これから
さ!
そのうち
メッキも
はがれる
ぺ…
ホイッ!!
そう
かし
ら……!!

あ〜〜〜ん!!
ま　またかユリッペ!!
ケッヘッヘ……
マイッタナ
ど　どうなってるだ……
ク〜〜〜ッ
ン!?
ど　どうしただユリッペ!?
ク〜〜〜ッ

ガッハハハ
やった
やった!!
じいちゃん
ユリッペのやつ
が地球を釣り
おったぜ!!
ざま――あ
みろってんだ!!
なんてこと
いうだ
三ちゃん!
こ これは
根がかりは
根がかりでも
地球を釣ったん
じゃないわ!!
ホ ホラッ
な なんか
へんなのが
ひっかかって
いるのよ
ホ ホントだ
な
なんだぺ
…!?
と とにかく
しずかに
ひきあげて
みろ…

ミラー

ホホウ
ありゃあ ドウで ねぇけえ…
ドウって なにけえ…!?
ホントだ ドウだ!!
なんでえ ユリッペ おめえ ドウも 知らねえの けえ!!
ハハハ ユリちゃん
ドウって いうのは 魚をとる 道具のひとつ じゃよ

あのように 細い
割り竹であんだ
徳利状の竹かごを
水んなかさしすめて
おけば……
ドジョウや
ナマズ ウナギ
なんかがはいる
しかけになって
いるのさ
ちょ
ちょっくら
まってくれ
よ……
ドウという
ことになれば
どっかさ
くくり網か
あるはすだ
あった
これだ!!
これこれ 三平
そいつあ
よしたほうが
いい……
他人のしかけた
ドウを 無断で
あけるのは
よくねえ・
ちょっと
だけだから
かまやしねえべ
だれも見てる
わけじゃねえし

ホイッ!!

ンマア
クゥ〜〜ッ
もう あげち
もうたか〜
まったく 気の
はやいやつ
じゃて…

ケノヘノヘ
はいってる
かな……!!

ウヒャ〜〜ッ
はいってる
はいってる!
じいちゃん
はいってる
ぞ〜〜っ!!

わっ！
ホ　ホントだ
わっ!!
とうでえ
すげえ
だろう!!
いっちょう
かきだして
みせようか!!
三平
そこまでは
よせ……
そのまま
もとさもとして
おいたほうが
いい……
心配するなて
じいちゃん
……!!
責任は
すべて　この
おらが
とるから……
ホイッ!!

それ〜〜っ!!
アハッ!!
ウヒャ〜〜ッ
見て　見て〜〜
こんだ
でっけえウナギ
が‥‥!!

コラ　マテ〜〜ッ!!
あれっ
れっ!!
れっ!!
ケヘッー
な——にやってるだ!!
まだいるぞっ!
そりゃ〜〜〜っ!!
とっ!!

ウヒャ〰〰ッ
す すんごい!!
こんどは
大ナマズで
ねえけえ!!

ケッヘヘ
なんは
なんでも
もう いねえ
だろう
一平じいちゃん
すんごいなや
ドウって
んだども
なんてこんただ
竹カゴに 魚が
はいるのかしら?

バッカだなあ
エサを食うために
はいるんじゃ
ねえけえ!
このなかには
ちゃ——んと
エサが しかけ
られているんだ
よオ!!

そりゃあ
わかるども
……
どうして
にげないで
だま――って
はいってる
かって
ことよ……
ハハハ
ユリちゃん
ようく見て
みな……
ドウの入り口に
じょうご状の
カエシがついて
いるだろう

そいつが
ために
はいった魚が
……
カエシ
にげだそう
にも
だせねえように
なっとるん
じゃよ
エサ

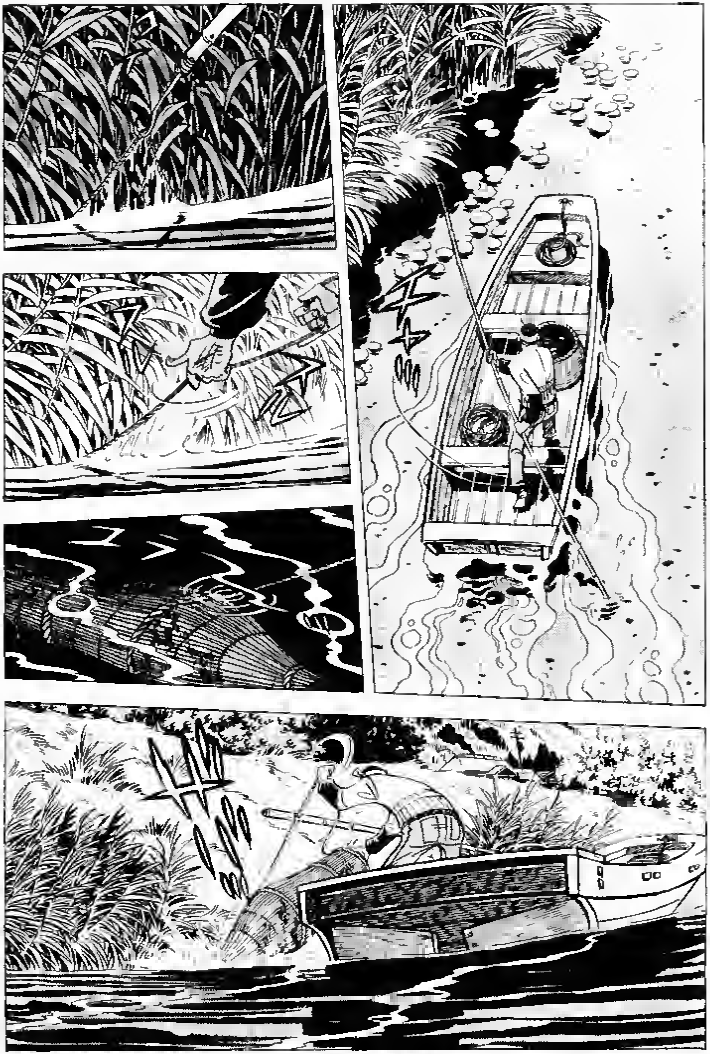
ホントだ!!
しかも
一艘に
ウナギ
などの
魚をとる目的で
考案された
ものなので
ドウは
ドジョウや
ナマズ
夜行性の
夕方しかけて
翌朝あげるのが
ふつうじゃが
いいときには
十ぴき以上も
はいっとることも
あるんじゃよ

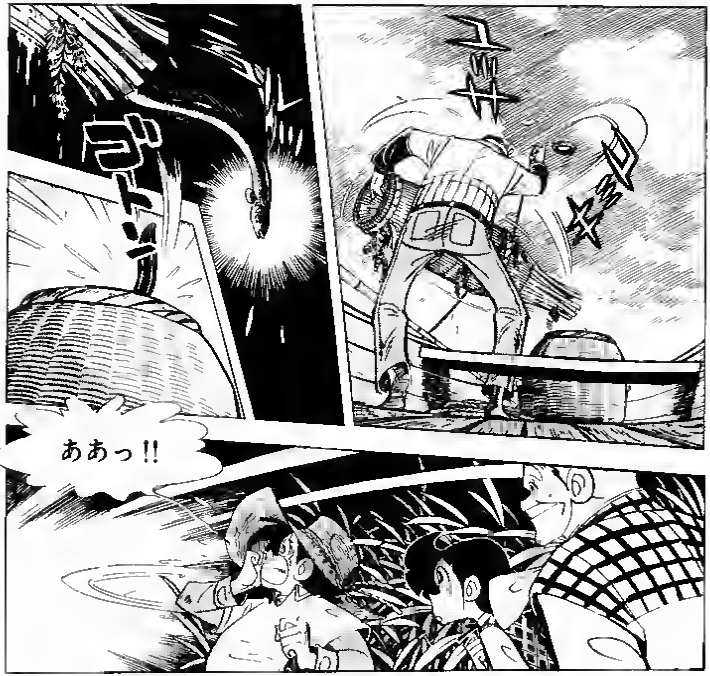
そのとおりじゃ…
むかしは二、三十こもかける筌師がたくさんいたもんじゃ…

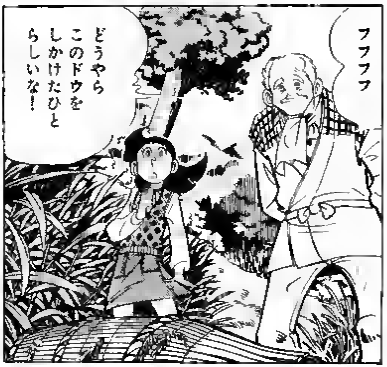
な　な――るほど
ほんじゃあ一こだけじゃなくなんこもしかけておけば毎日かなりとれることになるなや…

ほんじゃあひょっとするとこのあたりにゃあもっとほかのドウもしれねえなや…

ン!?




ああっ!!


フフフ
どうやらこのドウをしかけたひとらしいな!

じ しいちゃん
ど どうしよう……!!
む 無断であげちもうて……

わしゃあ
知らんぞ
……
ひとのとめるのも
きかねえで
全責任をとる
なんて
ぬかしたのは
どこのだれだっけ
……
そうよ
三ちゃんの
責任よ！
おらだって
知らないわ!!
そ
そんな
……!!
ああ
こっちさ
くる……
ど
どう
しよう
……

ああ……
こわい顔……
どどどうしよう
フフフ……

あ あ
ン!?
も もうしわけ
ありませ――ん!!

なんの
こっちゃ！
いきなり
とびだしてきて
大声なんか
はりあげて
びっくらこくで
ねえか!!
はいってた
魚は
このとおり
おかえし
しますから
……
おゆるし
くださ〜〜〜い!!
も もうしわけ
ありませ——ん
釣りを
していたら
ひっかかった
もんで……
つい
おもしろ
半分で
あげて
しまい
ました!!
あ〜〜〜ん!?
ガハハハハ
な——んだ そんただ
ことけえ!!

しかし おめえ
なかなか正直て
よろしい
…!!
ちかごろの
釣り人のなかには
こっそりと
なかみだけを
いただいてかえる
やつも おる
ちゅうに…

ハ ハア
て ではは
おゆるし
いただける
のけえ!?
ウム…!!
きょうのところは
おめえの その
正直さに
めんじて…
みのがして
やろう!!

うわあ!!

正直は 一生の
宝しゃ!!
いつまでも
その気もちを
わすれるて
ねえぞ!!
ドウは
あげられたが
なんとなく
すっきりした
気分だ
ついてと
いっちゃあ
なんだが
…
そのウナギも
ナマズも
おめえに
あけよう!!

カ～～～ッ
お　おじさん
……！
無断でドウを
あけたうえ
そんただことまで
してもらうなんて
バチがあたる
べ……!!
フフフ
やっぱし
篭竹さん
じゃったの
か……
孫がえれぇ
めいわくを
かけちもうて
わしからも
おわびする
だ
だ　だれかと
思ったら
竿師の　一平
じいさんじゃ
ねえか
すると
この子が
おとな顔まけの
少年釣り名人と
いわれる三平くんか
!?
知ってるもなにも
このドウを　ひとめ
見たとき　ピンと
きただ
いまどき
これだけの細工の
できる　竹細工師は
このあたりじゃあ
篭竹さんをおいて
ほかにゃあ
いねぇからな
し　じいちゃん
たちは
知りあいけえ!?

いやあ
一平しいさんに
そういって
いただける
なんて……

光栄の
いたりです
……

それにしても
この子が
三平くん
だったとは

こりゃあ
どうやらいらぬ
プレゼントを
したみてえだ
なや ガハハハ

どう
なってるだ
……

なんだか
だいぶふんいきが
ちがってきた
みてえだけど
……

ひょんなことで
知りあった
こわーい顔の
おしさんは

じつは わちの
じいちゃんとは
ふるーくからの
知りあいの
竹細工師の
篭竹さんと
いっかたて……

篭竹

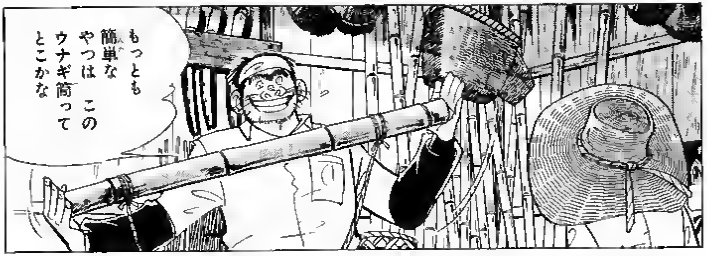
武蔵ハム

トウづくりは
もちろんのこと
民芸品の竹細工に
かけては 当代の
かくれた名人たと
いうことです

それに おらが いつも愛用している 渓流釣り用の ヒクも・・・
じつは 竜竹さんの 作だというから 人間ちゅうやつは どこで どう つながっているのか わからねえ ものだ・・・

まあ おめえの じいちゃんとの なかちゅうのも わしはこのとおりの 竹細工師だし
おめえの じいちゃんも 竹をつかった 釣り竿づくり だから
おたがいに 竹がとりもつ なかちゅう ことになる かな・・・

ひとくちに ドウといっても その型や大きさも さまざまと いうわけさ
この 一升びん みてえなやつは ドジョウ専門の ドウだし・・・


もっとも簡単なやつは このウナギ筒ってとこかな

節をぬいてつくった竹筒じゃが
おおそのとおりこいつはただの竹を

ウナギ筒……!?
なんだかただのふとい竹筒みてえだなや…

どういうわけかこいつを水中にしずめておけば
ウナギがはいってるだよなア

よくいうじゃろウナギの寝床って…
ようするにウナギちゅうやつは細長いからだをしとるから
こういう長い筒を寝床と感ちがいしてはいるんじゃろ
ハハハハ

それにしても
ドウって
いろんな型が
あるんだなや

ハハハハ
篭竹さんって
おんもしれえ
ひとだなや……
篭竹

ピタ

フフフ
ユリッペ……

おらあべつに
ドウから
ヒントをえた
わけじゃ
ねえども……
まえから
いちどためして
みてぇと思ってた
ことがあるだ

……と
いうと
……？

うんにゃ
いまはまだ
ネタをあかす
だんかいじゃ
ねえ!!
そんただ
もったい
つけねえて
おしえて
くれたって
いいで
ねえけえ!!
ダメ!!
とうせ
三ちゃんの
ことだから
また ロクでも
ねえことを
考えてるんで
しょう!!
ケチ!!

なんとても
ほさけ
そのうち
とっくりと
おがませて
やるから
思いたったら
ただちに実行に
うつさないと
気がすまないのが
おらの性分だ…
フフフ
こいつあ
おんもしれえ
ことになって
きたぞォ!!

さ 三ちゃん どうした だ……!?
こ こんなだ 朝っぱらから おらを ひっぱり だして ……

ぶつくさ ぬかすんじゃ ねえ!
おらの考えた 新型ドウを あげてみるから たちあって ほしいんだよ!!

新型ドウ……!?
ほんじゃあ きのう いってた アレけえ!?

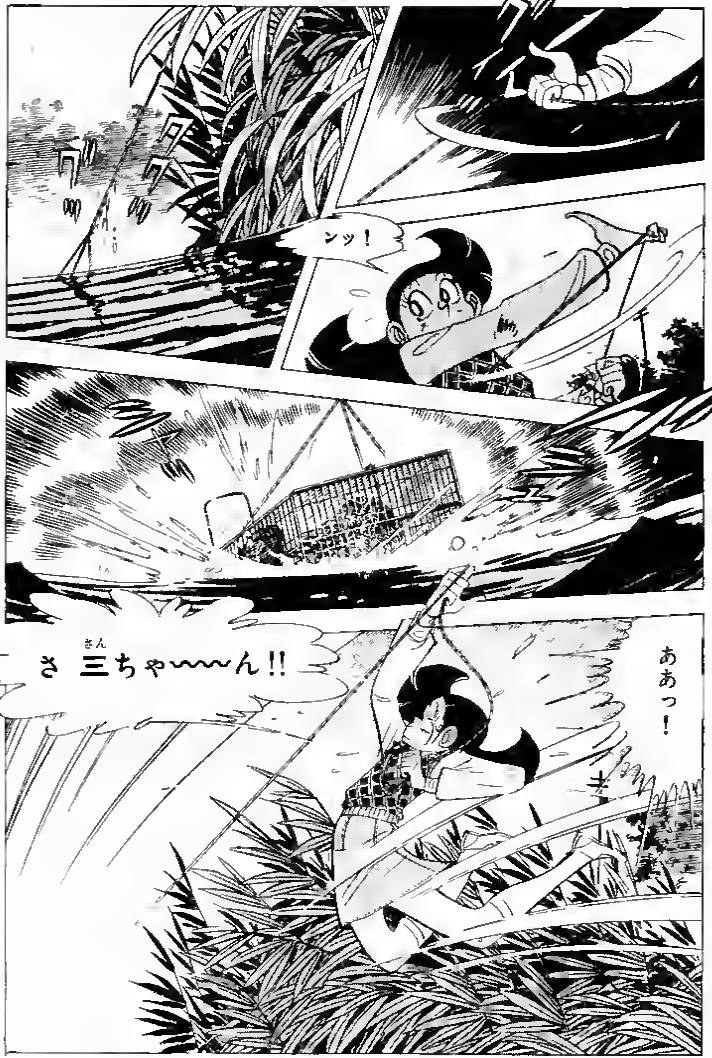
そうよ! あれからさっそく とりかかって 夕方までには しかけておいた から
ひょっとしたら いまごろは かかってるかも しれねえんだ!!

ン まあ そうだったの……!!
三ちゃんって 思いたったら すーぐ やっちまうんだなや。
それにしても 新型ドウって どんなドウなの……?
あわてるな もうすぐ わかる!!

いいか!!
あげてみるからよーく見ていろよ!!
ホイキタここだ!!
ドタ
あ〜ん!?
ク〜〜〜ッ
カラッポ!!
な——にそれ…!?

み見てのとおりネズミトリ用のカゴさ
ええっほんしやあ三ちゃんが考えた新型ドウっていうのは……
そのネズミトリカゴのことけえ!?
んだって考えてもみろよ……
こいつはエサをしかけてネズミをおびきよせ
ネズミがエサに食らいついたとたん……!!
……というしかけなんだせ……!!
ネズミと魚のちがいはあっても……

なな――るほど理屈としてはたしかになりたつ
んだども地上でできることが水んなかでもできるのかなあ……？
と　とにかくもう一コしかけてあるから
こっちさこい!!
こんどはおめえがあげてみろ!!
ハハ――ン自分であげるのがこわくなったんだな!!
そんなにこわがることもねえへ　どうせかかりっこねえんたから……


ンッ！
さ 三(さん)ちゃ〜〜ん!!
ああっ！

ウオッ!!
ユ ユリッペ!!
ああ…
は はいってる
はいってる
…

三平式珍ドウ作戦の巻　おわり

あとがき

矢口高雄

「釣りキチ三平」の登場人物のなかで、ボクがもっとも好きなのは、もちろん、どれもと答えたいのだが、しいていえば一平じいさんである。やさしくて、思いやりがあって、老人にありがちなかんこさも少しはあるが、人の話にじっくりと耳をかたむける。

モデルがある。ボクのじいちゃんである。ただし、ボクのじいちゃんは、一平じいさんとは何から何まで正反対の人物だった。

ボクのじいちゃんは、昭和三十五年五月五日に、七十八歳でこの世を去った。とにかくきびしいじいちゃんだった。いつもガミガミと苦虫をかみつぶしたような顔をし、どなりちらして歩くといった印象だった。

たとえば、農家には横座とよばれる座席がある。イロリのまわりにすわる場合、その家の主人の席で、ここには主人以外はすわってはならない席なのである。子どものボクが、そんなことなど無頓着にちゃっかり

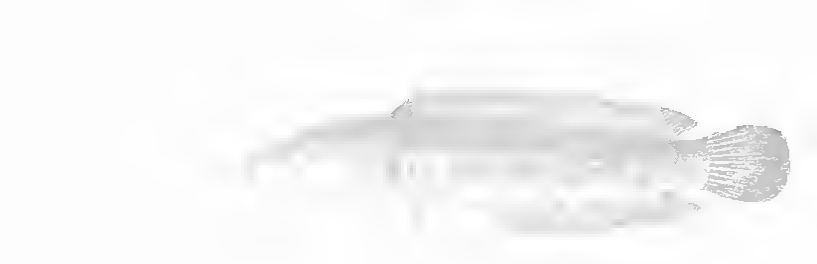
すわっていると、たちまち火バンでなぐられた。「そこは、ガキのすわる場所ではない」というわけである。

食事のときもうるさかった。ハシのあげおろしから、食べる順序まで注意された。「納豆一つぶで、ごはんを三口食え」ともおしえられた。つまり、かなり強度のケチだった。

こんなこともあった。もし道にお金がおちていたら——すぐにひろうな。あたりに誰もいないかを十分にたしかめたうえで、クツのヒモでもなおすふりをして、何気なくひろえ。ひろったら、すぐふところにはいれるな。ちかくの草むらにかくしておき、三日後にとりにいけ——だった。けっして、警察にとどけろとはおしえなかった。ネコババしろ——が、わがじいちゃんのおしえであった。

子どものころのボクはからだの弱い子で、よくカゼをひいた。四十度の熱で、何度か肺炎をおこしそうになった。そんなときでも、じいちゃんは「カゼぐらい寝てればなおる。」といって、医者にいかせてもらえなかった。なんとガンコで、わからずやのじいちゃんたろう。子ども心にボクは、いつもそう思った。だから、そんなときは心の中で「オニジジイ」とさけんだ。

しかし、それはボクの子どものころの印象で、やがておとなになるに



つれて、しだいにじいちゃんという人間がわかってきた。

じいちゃんは明治に生まれ、大正・昭和と生きぬいた人間であるが、その生涯は、凶作とのたたかいの連続だった。冷害による不作、貧乏のくりかえしだった。

そんななかで、じいちゃんは三度、わが家を火事で焼失したという。いずれもわが家が火元で、三度めの火事では、村の半分を類焼させたという。村人はおこって、「村をでていけ！」とじいちゃんにつめよったという。そのたびに、じいちゃんは歯をくいしばり、わが家の再興に血のにじむような汗をながしたことになる。

じいちゃんのきびしさや、ケチや、がんこさは、きっとこんな体験のなかから、自然に身についたものではなかったろうか。それが、一つぶの納豆でごはんを三口食べろ、という経済観念だったり、おちているお金をネコババする方法となったのではなかったろうか。ただ、ボクが幼くて、そのきびしさや、やさしさの真の意味が理解できなかっただけのことであろう。

ここまで語れば、ボクが、一平じいさんなるキャラクターを生みだした理由がわかっていただけるだろう。そうです。たしかにボクのじいちゃんは、子ども心には一平じいさんとはまるきり反対の人間にうつっただ

ろうが、根本的には同一人物ということになるだろう。

ちかごろ、ずいぶんベタベタした、うわべだけのやさしさをふりまく男性がふえているような気がしてならない。それにのっかるように、女性もまた、男のやさしさというものを、かんちがいしている人も多いように思う。

男の真のやさしさとは何だろう。ボクはこう思う。一本の川の流れのようなものだと。川は、中流から下流域にいたれば、すべてやさしい流れになる。しかし、その川も、上流の源流へさかのぼってみれば、さまざまである。ただチョロチョロと、なんということもなくわきでる源もあれば、はじけるような荒々しい源もある。荒々しい流れは岩を砕き、木の根をゆさぶり、多くの鉄分やカルシウムをふくんで流れる。いわゆる天然のミネラルウォーターというわけで、のんでみるとじつにうまいものである。

上流が荒々しく、天然のミネラルを多量にふくんだ水。そんな水が、やがて下流にいたって、やさしい流れになる。これが、真の男のやさしさというものだと、ボクは思う。

じいちゃん、きびしいやさしさ、ありがとう。

（一九八五年一二月一〇日記す。）

あなたは、この本を読んで、どんな感想をおもちになりましたか。

編集部では、この本についての読者のみなさまのご意見をおまちしています。

このつきには、どんな作家のどんな漫画を読みたいと、お考えですか。「KCスペシャル」にしてほしいと思う作品がありましたら、「読後の感想」とあわせて、左記あてに、どしどしお知らせください。

東京都文京区音羽二丁目十二番二十一号
〈郵便番号 一一二―〇一〉
「講談社コミックス月刊（マガジン）」編集部
KCスペシャル係

KCスペシャル―184

釣りキチ三平―第十二集

1986年1月9日 第1刷発行
1997年1月20日 第19刷発行
定価はカバーに表示してあります。

著者 矢口高雄
発行者 山野勝
発行所 株式会社講談社
東京都文京区音羽二―一二―二一
郵便番号 一一二―〇一
電話 編集部（03）五三九五―二四五八
販売部（03）五三九五―三六〇八
印刷所 廣済堂印刷株式会社
製本所 誠和製本株式会社

©矢口高雄 一九八六年

落丁本・乱丁本は、小社業務部宛にお送りください。送料小社負担にてお取り替えします。
（☎〇三―五二九五―三六〇二）
なお、この本についてのお問い合わせは、月刊少年マガジン編集部宛にお願いいたします。

本書の無断複写（コピー）は著作権法上での例外を除き禁じられています。

ISBN4-06-101184-7 （月マ） Printed in Japan

KCSP
184

釣りキチ三平

第12集

ライギョ釣り編

矢口高雄

講談社

雑誌 45423-84

ISBN4-06-101184-7

C0379 P640E (2)

講談社 定価640円
(本体621円)

P640
**

KCスペシャル
釣りキチ三平

1 アユ釣り編
2 フナ釣り編
3 イワナ釣り編
4 コイ釣り編
5 おもしろ釣り編
6 ヤマメ釣り編
7 謎の魚釣り編Ⅰ
8 謎の魚釣り編Ⅱ
9 イシダイ釣り編
10 コイ釣り編Ⅱ
11 ニジマス釣り編
12 ライギョ釣り編
13 イトウ釣り編Ⅰ
14 イトウ釣り編Ⅱ
15 イトウ釣り編Ⅲ
16 おもしろ釣り編Ⅱ
17 ムツゴロウ釣り編Ⅰ
18 ムツゴロウ釣り編Ⅱ
19 秘伝アユ漁編Ⅰ
20 秘伝アユ漁編Ⅱ
21 渓流釣り編
22 アカメ釣り編
23・24 フライフィッシング編Ⅰ・Ⅱ
25 怪魚釣り編
26・27・28 サーモン・ダービー編Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
29・30 マス釣り編Ⅰ・Ⅱ
31・32・33 ブルーマーリン編Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
34・35 キャスティング編Ⅰ・Ⅱ
36 ヘラブナ釣り編
37 アユ釣り編Ⅱ

大好評発売中!